



長崎大学病院

長崎大学病院 医療教育開発センター

お問合せは



〒852-8501 長崎市坂本1-7-1 TEL : 095-819-7874

<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>

2022年2月発行 Ver11

長崎大学病院群 たすきがけ病院 ガイドブック

長崎
で学ぶ!
あなたのための
ベストプログラム



医療教育開発センターホーム



ページはこちら！

医療教育開発センター医師育成



キャリア支援プログラムはこちら！



NAGASAKI UNIVERSITY HOSPITAL

HOSPITAL GUIDE BOOK FOR CLINICAL TRAINING

2022年度版

長崎大学病院医療教育開発センター長の挨拶	01
長崎大学病院の紹介	02
たすきがけ病院決定の流れ	05
たすきがけ研修と逆たすきがけ研修について	06
逆たすきがけ研修とは…	07
病院所在地図 AREA MAP	08
協力病院一覧	09
各病院紹介	10-71
研修プログラムの紹介（Aコース・Bコース・Cコース）	72
Cコースについてもっと知りたい方は…	75
A・Bコースで研修可能な診療科	76
Cコースで研修可能な診療科	78
2023年度長崎大学病院初期研修プログラムスケジュール	80
2023年度募集定員数（予定）	81
お問い合わせ先一覧	82



どのような研修が一番いいか？ この質問を何度も 受けたことがあります。

私は、市中病院で、多くの研修医と働いた経験から、
全国のような教育病院を回り、様々な指導者と話した経験から、
カナダやアメリカで医学教育を学んだ経験から、
そして、たくさんの医学生と話した経験から、
確信をもって言えることがひとつあります。

日本では、大学に一定期間（1年前後）＋市中病院に一定期間（6か月～1年）の研修がベスト。

そして、いい研修とは、結局は、あなたのやる気次第。

どんな有名な病院で研修しても、やる気がない人はダメだし、どんな劣悪な環境で働いても
やる気がある人には、必ず実力がついてくる。

さらに、大事なことは、あなたの力を伸ばしてくれる指導医にめぐり合うこと、
あなた自身が気づかないあなたの未知の力を引き出して、伸ばしてくれる多様多彩な指導陣に出会うこと。

この＜たすきがけ病院ガイドブック＞には、あなたのためのベストな研修プログラムがあります。

自信を持ってそう言い切るのは、160年続いた日本で最も歴史のある教育病院だからではなく、
私たちは、日本一の教育病院を目指して、常に、最大限の努力を続けているからです。

ぜひ、長崎大学病院群で初期研修を！
待ってます！

長崎大学病院医療教育開発センター
センター長 浜田 久之

PROFILE◎路歴

大分医科大学卒業。医学生時代より学習塾を経営する異色の経歴。初期研修は、長崎大学内科で1年＋大分県立病院1年、内科を中心にローテイト。その後、中小の野戦病院でプライマリケア＋消化器疾患を担当。10年間の長崎医療センター勤務で、総合診療病棟を立ち上げ、多くの研修医と働き、研修医教育の基盤を作る。カナダのトロント大学へプライマリケアと臨床教育を学ぶために2年間留学。2008年より長崎大学病院へ。＜若人が集う長崎大学病院＞をスローガンに、スタッフと共に日本一の教育病院作りに日々奮闘している。

長崎大学病院の紹介



CHALLENGE !!

新たな歴史、はじまる。
長崎大学病院
開院160周年



各方面より **評価されています！**

2020年全国539医療機関、約6900名の初期研修医が参加した

基本的臨床能力試験において **高成績！**

受験した研修医が20人以上の **全国の大学病院で 1位** に！

また、長崎大学病院は、2018年4月に新設された
病院機能評価：一般病院3※ を国内で **第一号** の認定を受けました！！

～2023年3月まで認定！

病院機能評価とは？

「公益財団法人日本医療機能評価機構」が中立的、科学的、専門的な検知から審査する第三者評価です。

※ 一般病院3とは、「主として、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発・評価、高度の医療に関する研修を実施する病院または準ずる病院」のことです。

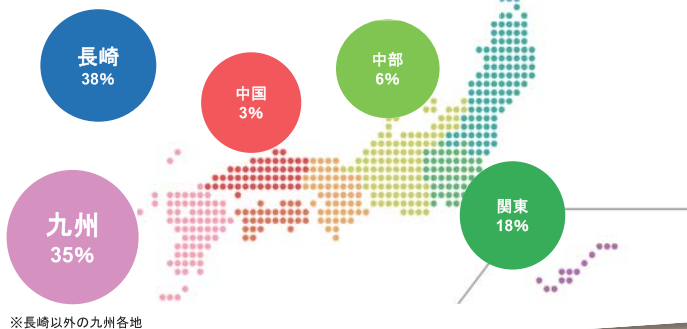


さらに！長崎大学病院は「病院機能評価：一般病院3」
の89項目中「専門職種にに応じた初期研修を行っている」(4.3.3)項目で

最高ランクの S 評価を受けました！

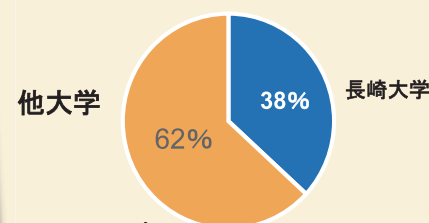
選ばれています！

**全国各地の大学から
研修医が集合！**



2021年度 マッチング実績

▼半数以上が長崎大学以外の
大学から来ています



point !

長崎大学病院は、他大学出身者も
安心して活躍できる病院です。

大学病院 × 市中病院 **ダブルで力がつく！** ～まさにいいとこどり～

難易度の高い症例を
深く学べます

大学病院

市中病院

Common diseaseを
多く経験できます

▲長崎大学病院は市中病院以上の症例数を経験できます

Point 1.
専任教員と共に市中病院に行き、外来診療をする「研修医のための外来研修」を実施しています。

Point 2.
済生会長崎病院などで、外来診療を行っています。

Point 3.
1ヶ月間の地域研修は厳選された40施設(市内・離島・へき地)から選べ、プライマリケアを経験できます。

長崎大学病院なら【徹底したプライマリ・ケア教育】で

研修医1年次で経験しなければならない症例をほぼ達成できます！

新プログラムになる以前から、
長崎大学病院は先取りして
外来研修に力を入れています！

目標達成を支える、手厚い指導体制

Point 1. 熱心な指導医の存在

各科に厚生労働省認定指導医講習会を受講した熱い指導医がいます。日々の診療ではもちろん、各研修医の長所短所を(※1)フィードバックシートで伝えるなど細やかな指導が魅力です。

Point 2. メンター制度

研修中のストレスを軽減するためにメンター(※2)制度を取り入れています。約70人の先輩医師から研修医自身がメンターを選び、研修中の日々の悩みを気軽に相談することができます。

Point 3. 専任教員のサポート

11人の専任教員があり、院外研修への付き添いや定期的に行われる面談、ポートフォリオ(※3)を元にした進捗状況の確認などあらゆる面で研修医をサポートしています。

(※1)フィードバックシート・・・各科の指導医が研修医へ良かった点、今後の努力ポイントなどを伝えるシート
(※2)メンター・・・仕事やキャリア形成において手本となり、助言や指導をしてくれる先輩医師
(※3)ポートフォリオ・・・研修の進み具合を確認するシステム

3方向からがっちりサポート！！
出身大学問わず安心して活躍できます！

オーダーメイドのプログラムを実現

多彩なコースと31の協力病院で
あなたのニーズに対応

Point 1.

研修中でも1ヶ月前までの申請で研修科ローテートを変更できます。

Point 2.

長崎大学病院は2020年度初期研修制度改定で必修になった外科・小児科・産婦人科・精神科のすべての診療科を備えています。あなたのニーズに合わせてローテートプランが作れます。

『自分の研修を自分で決められる』
ローテートの自由度が魅力です！

バラエティ豊かな学びの場を提供

～より良い研修を目指し、病院内外でサポートしています～

実力アップセミナー



国内外より研修医教育のカリスマを招聘する「実力アップセミナー」を年に4回開催。ワークショップ形式で様々なことを学べます。

シミュレーションセンター



シミュレーションセンターには約90種類のシミュレーター及び医療器具を完備。採血、縫合の基礎からIVH、内視鏡、エコー、腹腔鏡まであらゆる手技を学べます。

グラウンドラウンド



院内の実力講師が教える研修医のためのセミナー「グラウンドラウンド」を2週に1度の頻度で定期的に開催しています。

災害研修



研修医と新人看護師の合同で行う研修。災害に遭遇した場合に医療人として基本的な知識と技術を習得する研修です。

◆ネイティブスピーカーが教える無料英会話教室も毎週行っています！ ◆その他、参加申込み制で各診療科のセミナーも開催されています！

集中して研修できる快適な研修環境



Point 1. 充実した研修医控え室

ひとり1台の机が配備されるほか、研修医室にはたくさんの書籍や仮眠室もあり、自由に利用できます。



Point 2. 事務スタッフからのサポート

研修医専属の事務スタッフが常駐しており、研修環境を整えています。

Point 3. 充実した研修環境

「DynaMed」などの電子教科書に院内どこからでもアクセスできるよう無線LANを接続しています。



住居手当て・駐車場もあり



借り上げ宿舎（一例）

住居については、借り上げ宿舎（敷金礼金不要、6万円前後の物件に3万円程度で入居可能）もあります。また、研修医専用の無料駐車場もあります。



研修医専用駐車場

▼『長崎大学病院の研修の様子をもっと知りたい！！』という方へ

毎週更新中！

医療教育開発センター HP

毎週、最新情報を更新しています。説明会などのイベント情報や先生方のフォトライブラリーもあります♪

<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>



日々更新中！

スタッフ ブログ

研修医の先生方の日常や研修の様子、センターの活動など、日々の様子を平日は毎日更新しています！！

<https://careerngs.exblog.jp/>



▼ SNS も CHECK !!



640x640px



640x640px

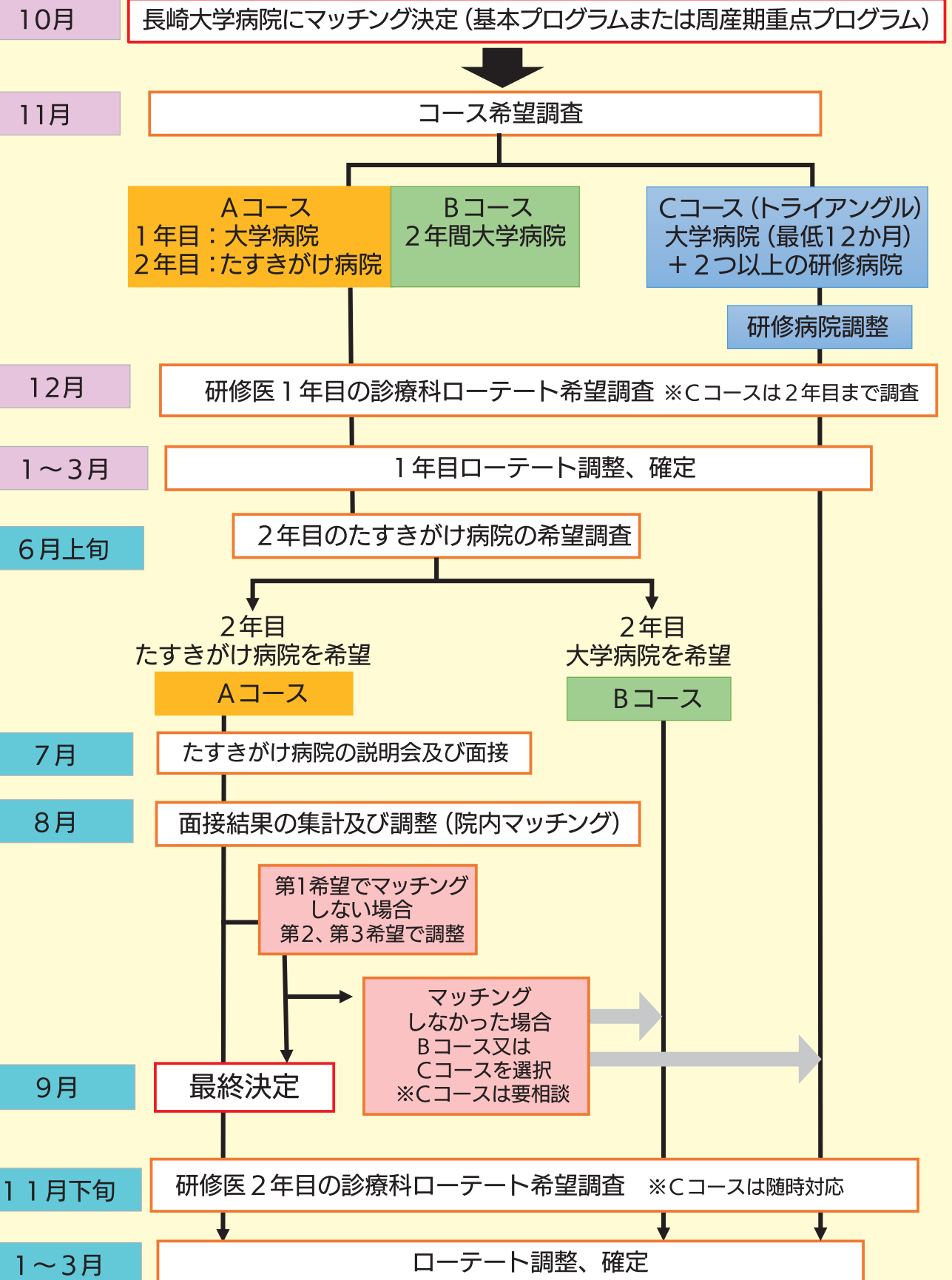


640x640px

長崎大学病院群臨床研修基本プログラム（2023 年度） たすきがけ病院の決定の流れ

6年生

研修医1年次



※プログラムの内容については変更になる場合があります。

たすきがけ研修

長崎大学病院(基幹型)プログラムにマッチング



Aコース(たすきがけコース)を選択し、
長崎大学病院(1年目)+連携施設(2年目)にて研修を行う

■ 処遇：2年目の研修は、研修先病院の処遇に従う

Advice

2年目のたすきがけ病院は研修が始まってからゆっくり考える時間がありますので、
現時点で焦って決める必要なし!!
しかも、例年 **90%以上** が第1志望のたすきがけ病院に決定しています!

逆たすきがけ研修

逆たすきがけ研修が可能な研修施設のプログラムにマッチング



基幹型研修施設+長崎大学病院(連携施設)にて研修を行う

※長崎大学病院での研修期間は、

2年間のうち3~12か月間可能、研修時期は問わない。

■ 処遇：4か月以上研修する場合は、研修先病院の処遇に従う

逆たすきがけ研修とは...

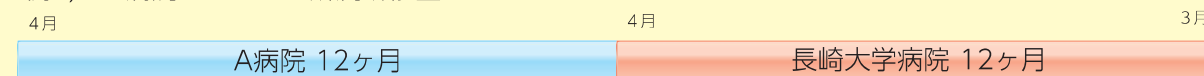
A病院基幹型プログラムで初期研修中の研修医が、長崎大学病院で3ヶ月~1年間初期研修を行うものである。研修時期は問わない。

逆たすきがけ研修が可能な施設

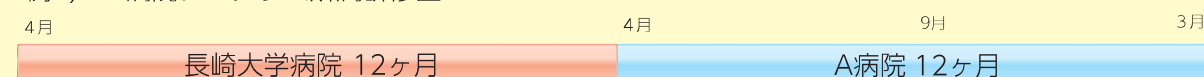
長崎みなとメディカルセンター・日本赤十字社 長崎原爆病院・済生会長崎病院・上戸町病院
諫早総合病院・長崎医療センター・長崎県島原病院
佐世保市総合医療センター・佐世保中央病院・佐世保共済病院
長崎県五島中央病院

ローテート例

例1) A病院プログラム所属研修医



例2) A病院プログラム所属研修医



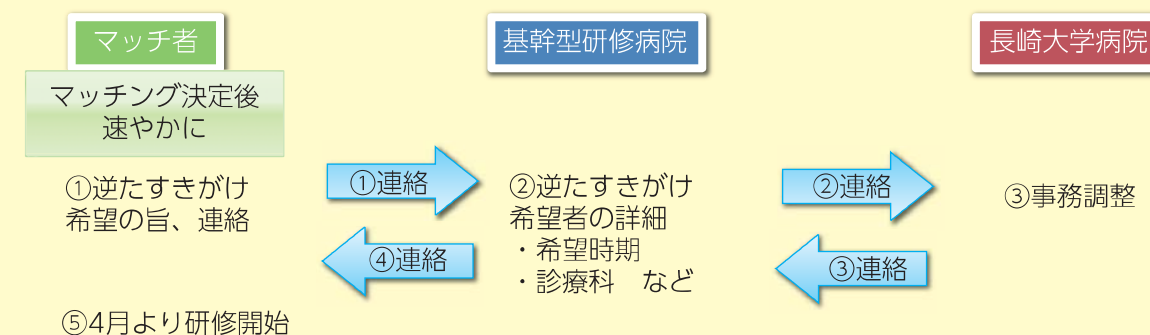
例3) A病院プログラム所属研修医



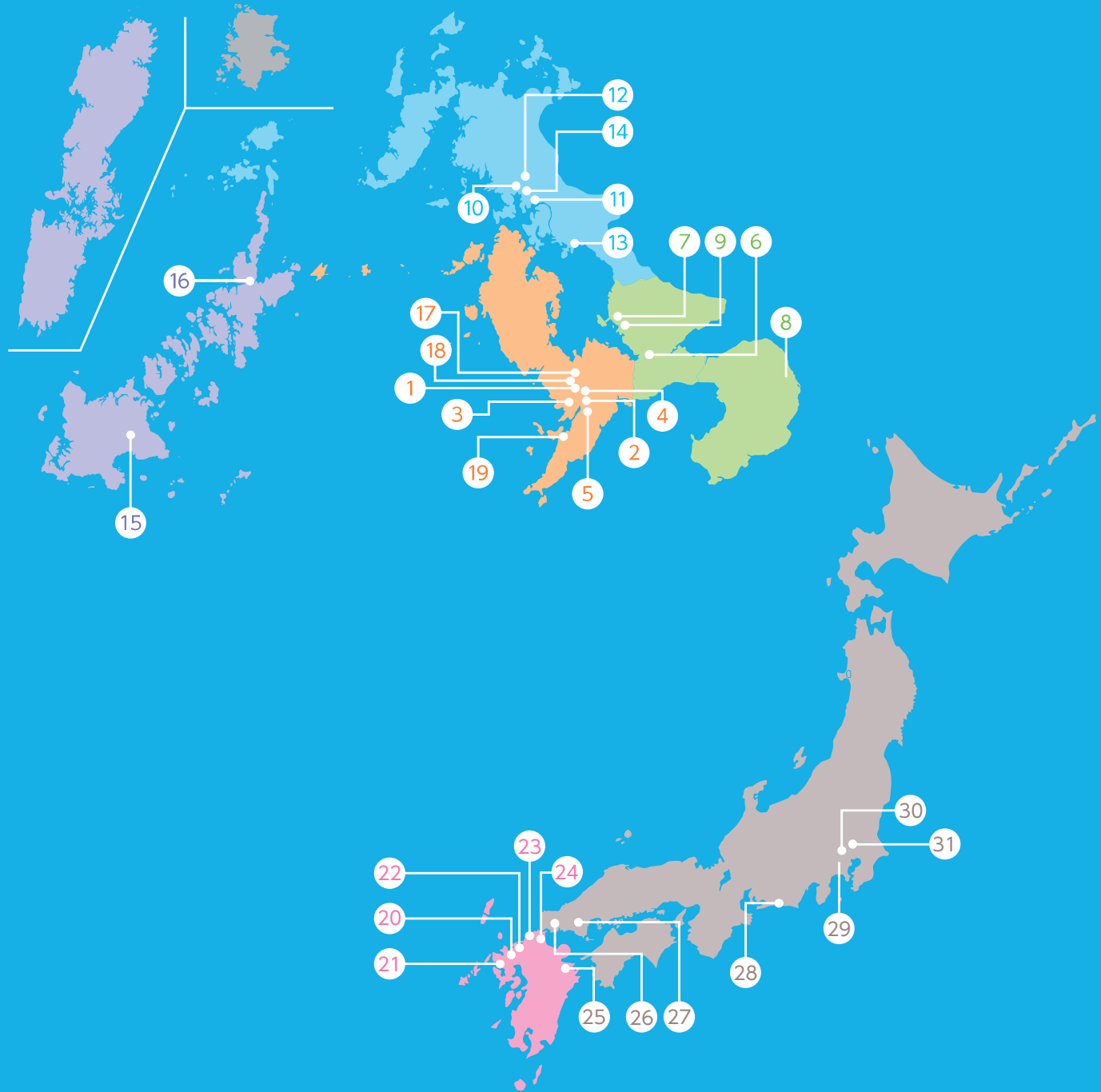
(I)原則として、長崎大学病院が使用する研修医評価システム(ポートフォリオ)により教育管理される。

(II)長崎大学病院での研修期間や研修診療科は相談して決めるので、必ずしも、本人の意向に100%添える保証はない。

逆たすきがけプログラム/コース 選択~研修開始までの流れ



長崎大学病院群
たすきがけ病院
AREA MAP



協力病院一覧	基本プログラム		アカデミック コース (大学進学・NU-CLEAR)	紹介ページ
	Aコース	Cコース トライアングルコース		
1 長崎大学病院	●	●	●	10
2 長崎みなとメディカルセンター	●	●	●	12
3 日本赤十字社長崎原爆病院	●	●	●	14
4 済生会長崎病院	●	●	●	16
5 上戸町病院	●	●		18
6 諫早総合病院	●	●		20
7 市立大村市民病院	●	●		22
8 長崎県島原病院	●	●		24
9 国立病院機構長崎医療センター	●	●		26
10 佐世保市総合医療センター	●	●		28
11 佐世保中央病院	●	●		30
12 長崎労災病院	●	●		32
13 国立病院機構長崎川棚医療センター	●			34
14 佐世保共済病院	●	●		36
15 長崎県五島中央病院	●	●		38
16 長崎県上五島病院		●		40
17 特定医療法人光晴会病院	●	●		42
18 医療法人厚生会虹が丘病院	●	●		44
19 社会医療法人長崎記念病院	●	●		46
20 国立病院機構佐賀病院	●			48
21 国立病院機構嬉野医療センター	●			50
22 福岡青洲会病院	●			52
23 北九州市立八幡病院	●			54
24 北九州総合病院	●			56
25 大分県立病院	●			58
26 山口県立総合医療センター	●			60
27 周南記念病院	●			62
28 浜松医療センター	●			64
29 練馬光が丘病院	●			66
30 聖マリアンナ医科大学病院	●			68
31 東京北医療センター	●			70

● Aコースで研修できる診療科については、76、77ページの一覧表をご参照ください。
● Cコース（トライアングルコース）で研修できる診療科については、78、79ページの一覧表をご参照ください。
● Cコース（トライアングルコース）の詳細については、74、75ページをご参照ください。



長崎大学病院

概要

病床数：874床（R3年4月1日現在）
医師数：677名（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：1234名（R2年実績）
1日平均入院患者数：663名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

348名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：300,000円（概算）研修医手当を含む 2年次：300,000円（概算）研修医手当を含む
諸手当等	超過勤務手当有
勤務形態	非常勤職員（フルタイマー）
保険	協会けんぽ、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院及び個人において加入
宿舍：有無	民間借り上げによる宿舍有
：料金	33,000円
住宅手当	有（上限27,000円）
通勤手当	有（支給要件該当者）
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有（交代制夜間勤務）救命救急センター等にて、救急対応研修
宿日直・夜勤等の回数／月	2回程度／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	午後10時～翌日午前5時まで夜勤手当有り

お問い合わせ

長崎大学病院 医療教育開発センター ◎〒852-8501 長崎市坂本1丁目7-1
●JR 長崎駅から長崎バス8番（医学部経由下大橋行き）に乗り、大学病院で下車後、徒歩1分。
●JR 長崎駅から市内電車（赤迫方面行）に乗り、大学病院で下車後、徒歩8分。

TEL:095-819-7874
FAX:095-819-7781
E-mail：kaihatu@ml.nagasaki-u.ac.jp
URL：http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/

【理念】

長崎大学病院は、最高水準の医療を広く提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、健全なる運営と経営のもと、新しい医療の創造と発展に貢献する。



臨床研修の特色

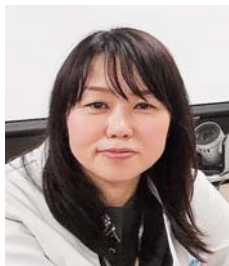
長崎大学病院の臨床研修は、
【①オープンで自由なプラン】自由闊達、柔軟な指導体制をモットーにしています。皆さんの研修ニーズを挙げてくれればすぐに実行できる体制を整えています。教育部門には多くの指導医陣・担当事務を擁しており、充実した研修体制を重要視しています。また、当院の最大の魅力は、各診療科の指導医です。出身地、出身大学などは全く関係なく、開かれた印象を受けると思います。みな熱く教えてくれます。どんな手技や経験をやってみたいですか、と言ってみてください！快くプランを考えてくれるでしょう。
【②プライマリ重視】大学では珍しく「プライマリケア研修」に注力！院内だけでなく一般外来も救急対応も院外にでて市中病院にでてプライマリ研修を経験します。
市中病院でのプライマリケア研修を取り揃えています。医療救急指導医／救急指導医と研修医がなんと「マンツーマン」で、大学外での救急研修（2

か所、指導医3名）も行い、1次～3次救急を学べます。市中病院での一般外来（7か所、指導医12名）では医療施設の場所や大きさによって、どこまで検査・治療をすべきか、紹介すべきかなど全く異なるので、この研修ができる体制は全国的にも希少です。さらに、たすきがけ研修で1年ずつ大学・市中病院の完全いいとこどりしてください。
【③相談はメンター＆担任の二本立て】研修医一人に一人、メンターが1人つきましますので選んでください。日常の研修相談とか、世間話、進路の悩みなどなんでもOK。気軽に相談役です。その他、医療救急の指導医で担任制を敷いており、定期的に研修進捗状況の把握や、今後の全般サポートを行っていますので安心ですよ。
【④大学ならではの研修環境】オンラインでアクセスできるUpToDate、DynaMedなど、多数のコンテンツに病院として契約、同様に論文にもアクセスしやすい契約をしています。院内外のカリスマ講師を呼んだレクチャーを定期的に行っています。ほかに聞きたい講師がいいたらアレンジしますよ。学会発表、プレゼンの機会も多いため、プレゼンテーション力や文献検索力などを研修医時代から鍛えておくことと独立した後に差がついてきます！24時間対応のシミュレーションセンター、週1回の無料英会話教室と基礎力を高める

専門医修練施設としての認定
内科、小児科、皮膚科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理科、臨床検査科、救急科、形成外科、精神科、総合診療科



研修実施責任者
医療教育開発センター長
浜田 久之



キャリア支援室長
松島 加代子

ための仕組みも取り揃えています。住宅手当又は有料借り上げ宿舍（敷金礼金なし）、研修医専用無料駐車場、医師賠償保険は病院加入、超過勤務手当を確保しています。
【⑤大勢の研修医で満喫して】一度だけの研修期間。同期と苦楽を共にするのは、非常に輝いた時期だったといえます。海外と行き来して自分のベースですすめている研修医、一旦休んで医療以外の勉強をする時間を作っている研修医、研究キャリアで活躍してから初心に戻って研修にきた研修医なんかもいます。多彩な研修医が集まるのは多くの指導医・症例を有する大きな病院ならではの。魅力的な人がたくさん集まる当院で、同じ時間を共有して、自分なりの生活を楽しみながら、それぞれの思うキャリアで輝いてほしいと願っています。

本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

産科婦人科
重富 典子



長崎大学病院ではそれぞれの診療科に熱心な指導医がいて、各科で手厚い研修を受けることができます。また、県内様々な地域病院と提携した外来プライマリ研修にも力を入れており、地域医療から専門性の高い診療まで幅広く経験することができます。さらには実力アップセミナーや英会話教室などの勉強会や充実したシミュレーションセンター、電子教材をはじめとした書籍類など、自分で学ぶ力を身に着ける環境が整っています。センターの教員から順調に研修が行っているかチェックを受けたり、メンターの先生からアドバイスをいただいたり、たくさんの同期と切磋琢磨し、幅広い人脈を築きながら研修を行うことができます。医師としての基盤は初期研修の2年間に養われるもの大きいと思います。幅広い知識はもちろん、医療人としてふさわしい人間性を培い、3年目以降ステップアップしてほしいと考えています。長崎大学病院での初期研修が充実したものになるよう指導医をはじめスタッフ一同全力でサポートします。ぜひ一緒にがんばりましょう！

研修医からの声

澤本 怜奈



■長崎大学病院を選んだ理由
2年間の研修のうち少なくとも1年間は、大学病院で教育熱心な先生方にご指導していただきたいと思っていました。学生の時にいくつか病院見学に行った中で、長崎大学病院は特に教育熱心で、学生や研修医が生き生きと学んでいたため、私もここで研修したいと考えました。
■おすすめできるポイント
長崎大学病院には他の病院では珍しいメンターという制度があります。若手から中堅まで様々な先生方が研修医の支えとなってくださり、悩みがあったら親身に相談に乗ってください。長崎大学病院の研修医は半数以上が県外の大学出身で、新しい環境や人間関係に不安を抱えている人も多いと思うのでこの制度はとてもオススメです。
また、先生方も医療教育開発センターのスタッフも皆さんとても優しく、毎日充実した研修医生活を送っています。先生方はとても教育熱心で、学生では学ばない臨床に合った授業を行ってくださる科もあります。学生の頃は、大学病院では手技をあまりできないというイメージを持っていましたが、この半年で様々な手技を行いました。大学病院には指導医がたくさんおられるので1から教えていただき、見守っていただきながら安心して手技を行うことができるのは大学病院の強みだと思います。いろいろな先生方から「研修医時代の同期は一生の仲間だ」とよく聞きます。長崎大学病院は同期の人数がとても多く、勉強に行き詰った時にすぐに相談出来たり、手技の練習を一緒にしたりと励ましあひ高めあうことができるので同期の人数が多いところもオススメです。
■最後にひとこと
まだ勤め始めて半年ですが、皆さんに胸を張ってオススメできるいい病院です。ぜひ一度見学に来てください！

研修医からの声

綿屋 摩湖人



■長崎大学病院を選んだ理由
長崎大学病院を選んだ一番の理由は、たすきがけ制度があることです。大学病院と市中病院のそれぞれの役割を、身をもって経験できることはとても魅力的だと感じました。また、ポリクリやクリクラの実習中に優しく指導してくださった先生方ばかりでとても研修しやすい環境だろうと感じたため、研修先に選びました。
■おすすめできるポイント
・大学病院では研修医中に習得すべき手技ができないというイメージがあるかもしれませんが、それを感じることはなく、いろんな手技をする機会がたくさんあります。先生の数が多いのでバックアップがしっかりしています。うまくいかなかったとしてもフォローしてくれてその後のフィードバックも丁寧にしてもらえます。基本的なところから丁寧に教えてもらえるので基盤をしっかりと整えることができます。
・同期の数が多くて楽しいところです。困ったときやわからないことなどをすぐに聞くことができ、お互いに助け合うことが多くあります。息抜きに遊びに行ったり、ご飯や飲み会に行ったりするのも楽しいです。心強く頼りになる同期がたくさんできるのはとてもおすすめです。
・教育熱心な先生方から優しく丁寧に指導を受けることができるいい環境が整っているところもポイントです。今までローテートした診療科はどこでもわからないことを聞きやすい雰囲気がありました。研修医の間はわからないことや疑問が生れることがとても多いので、このような環境はとても助かっています。
■最後にひとこと
出身大学問わず、いろんな研修医がいます。ぜひ、病院見学をして、いろんな研修医を見たり、一緒に話したりしてください！





長崎みなとメディカルセンター

概要

病床数：513床（R3年10月1日現在）
医師数：106名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：221.6名（R2年実績）
1日平均入院患者数：327.5名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

51名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：304,400円 2年次：320,200円
諸手当等	時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、特殊業務手当、夏季・冬季一時金等
勤務形態	非常勤職員
保険	全国健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意）
宿舍：有無	無
：料金	—
住宅手当	有
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有／原則17:30～翌8:45
宿日直・夜勤等の回数／月	2～3回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	時間外勤務手当支給（※一部通常勤務とする）

お問い合わせ

長崎みなとメディカルセンター 教育研修センター ☎〒850-8555
長崎市新地町6番39号
●長崎電気軌道 5番系統メディカルセンター電停より徒歩1分
●長崎バス メディカルセンターバス停より徒歩1分 ●長崎新地ターミナルより徒歩5分

専門医修練施設としての認定

日本眼科学会専門医制度研修施設、日本形成外科学会認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、呼吸器外科専門医制度関連施設、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度関連認定施設、日本アレルギー学会準教育施設、長崎大学産婦人科研修プログラムの専門研修連携施設、日本女性医学学会専門医制度認定研修施設、日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設、母体保護指定医師研修機関、日本周産期・新生児医学会周産期専門医（母体・胎児）暫定認定施設、日本周産期・新生児医学会周産期専門医（新生児）暫定認定施設、婦人科悪性腫瘍研究機構登録施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本消化器病学会認定施設、日本大腸肛門病学会関連施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本肝臓学会認定施設、循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション治療学会研修施設、日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会専門医制度関連施設、日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設、日本内科学会教育関連病院、日本乳癌学会認定施設、日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院、日本神経学会専門医制度准教育施設、日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本IVR学会専門医修練施設、日本医学放射線学会放射線専門医修練機関、麻酔科認定病院、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設、日本感染症学会研修施設、日本整形外科学会認定研修施設、日本消化器外科学会学会連携証明書、救急科専門医指定施設、日本病理学会研修登録施設、日本糖尿病学会認定教育施設1、日本臨床細胞学会、日本内分泌外科学会専門医制度認定施設、日本超音波学会認定超音波専門医制度研修施設、日本病理学会研修認定施設B

TEL:095-822-3251
FAX:095-824-4030（医局）

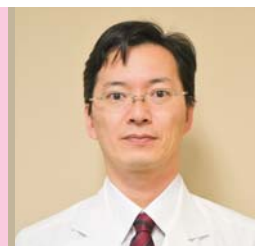
E-mail：nagasakiharbormedical-e.t.c@ncho.jp
URL：http://shibyomnh.jp/

研修実施責任者

副院長兼麻酔科（主任診療部長）
三好 宏

【理 念】

臨床研修は、医師としての長い航海に耐える船を造る作業である。臨床能力を養うことで船はより大きく丈夫になり、症例を重ねるごとに羅針盤はより正確な方向を指す。その船を進水させる「みなと」として、病院を挙げて研修医の指導と支援を行っていく。



臨床研修の特色

当院の臨床研修の特色は、「研修医のための研修病院」になることをスローガンにして、スタッフ一同で研修医教育に力を注いでいることです。プログラムの内容として、内科分野では、病歴聴取の方法や鑑別診断の挙げ方、身体所見のとり方とその解釈、各薬物療法の実施から各領域での内視鏡・カテーテル挿入や超音波などの手技まで幅広く経験することができます。外科分野では、気管挿管、麻酔手技、各手術の基本手技、術後の管理などを経験することができます。どちらの分野も指導医・上級医の熱い指導と完全サポートの下に安心して研修することができ、やる気次第でたく

さんのことを吸収できる自由度があります。循環器カテの件数は多く、この分野でキャリアを積みたい研修医はとてもしつこい環境です。必須科目である救急科は指導医のもと、first touchは全て研修医が行い、2年間で診断能力を高められる研修が可能です。ヘリポートを整備し、「脳血管障害医療」や「冠動脈疾患医療」、「がん医療」の治療など高度・急性期医療にもさらに力を入れています。地域医療の分野では、長崎県がこれまで力を入れてきた全国的にも評価の高い離島医療研修・へき地医療研修を経験することができます。医局間の

垣根はなく、地域医療公開講演会、緩和ケア研修会、臨床病理検討会（CPC）、がんサボード、各科勉強会など多岐にわたって勉強会が開催され、知識を深めるのに大変よい環境が整っています。病院一丸となり、研修医のための研修が常によりよいものになるよう努力し、責任を持って研修医教育にあたっています。

本院の ココ がおすすめ

- ①典型症例が多く診断力がつく！
- ②夜間勤務業務で各科緊急を見抜く診断力がつく！
- ③ファーストタッチから診れる！
- ④救命救急センターがある！
- ⑤ ON/OFF が明確！立地は抜群！

指導医からの声

消化器内科
市川 辰樹



Q：日頃よりどんな点に注意して研修医を指導していますか？
A：研修医の自主性を大切にし、医師の基本となる部分をしっかり指導するように心がけています。
Q：研修医へ何を望みますか？
A：社会性やコミュニケーション能力、将来、チーム医療の中でリーダーとなることを意識しながら日々の研修を大切にしてほしいと思っています。
Q：たすきがけ研修のおすすめポイントは？
A：典型疾患から重症疾患まで多様に診ることができます。一生懸命指導してくれる指導医もたくさんいるため、大学病院で学んできた知識と実臨床の能力を磨くことができます。

研修医からの声

芦澤 香子



たすきがけ病院として長崎みなとメディカルセンターを選んだ理由は、幅広い診療科で研修できると考えたからです。実際に自分の進路に悩んだ際だけでなく、後期研修を見据えて診療科を選択できることは魅力的でした。また、救急医とともに当直で common disease から三次救急まで学ぶことができ、確実に実力がつくと思います。困った際は診療科の垣根をこえて相談しやすい環境があり、コメディカルの方々もとても優しいので助けてくださいます。市中病院としては、研修医の数が多いことも魅力の一つです。ぜひ、長崎みなとメディカルセンターでの研修をご検討ください。

選択にあたっての注意事項

必須診療科や大学病院にしかない診療科は、大学病院研修中にローテーションしてください。





日本赤十字社長崎原爆病院

概要

病床数：315床（R3年4月1日現在）
医師数：61名（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：470.6名（R2年実績）
1日平均入院患者数：267.1名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

38名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次： 2年次：397,600
諸手当等	
勤務形態	常勤職員
保険	組合健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院において加入する。個人任意加入。
宿舍：有無	無
：料金	
住宅手当	無
通勤手当	有 2km以上 上限55,000円
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有 16：30～翌朝9：30
宿日直・夜勤等の回数/月	3回～4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	22：00～5：00 深夜手当

お問い合わせ

総務課 医師臨床研修担当
●JR 浦上駅から 徒歩約2分 ●JR 長崎駅から長崎バス・県営バス：茂里町下車所要約15分（バス10分＋徒歩5分）
●JR 長崎駅から市電：1番、3番系統（赤迫行き）
●茂里町下車所要約15分（電車10分＋徒歩5分）

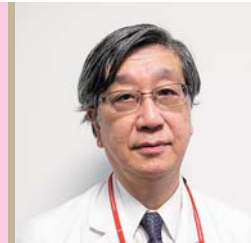
◎〒852-8511
長崎市茂里町3-15

TEL:095-847-1511
FAX:095-847-8036

E-mail：resident@nagasaki-med.jrc.or.jp
URL：http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/

【理 念】

赤十字の使命のもとに、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します。



研修実施責任者
副院長兼循環器内科部長
芦澤 直人



臨床研修の特色

当院は、浦上駅傍という長崎市内の中心地に立地しており、がん拠点病院及び救急告示病院として長崎市内の地域医療・救急医療の中核を担っています。年間を通しての研修プログラムは、十分に研修目標を到達できるようプログラムを設定しています。救急患者搬送数は長崎市内でもトップレベルを誇り、研修医は、内科・外科・整形外科などの指導医とともに、4日に1度の救急輪番日（日当直）を担当し、救急・プライマリケアの基本的な診断能力（態度・技能・知識）を身につけることができます。また、経験した症例をしっかりと吸収できるよう、研修医のために適宜、カンファレンスやミニレクチャー、抄読会等を毎週開催しています。その他にも、院内には多数のカンファレンス等があり、CPCはローテーションに関係なくすべての研修医に参加してもらっています。各診療科の垣根が低いと、将来専門にしたい診療科を選択し自由に研修することができます。

本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

糖尿病・内分泌内科
藤田 成裕

救急患者の搬送数は長崎市内でもトップクラス！救急輪番日の日当直では、救急・プライマリケアの基本的な診断能力を身につけることができます。
日赤スポーツ大会や災害救護訓練等、日赤ならではのイベント盛りだくさん。また、ピアガーデンや忘年会等、院内のイベントも充実しています。野球やサッカー、バスケットボールなど、部活動も活発。他職種のスタッフと仲良くなれる機会がたくさんあります。



ストレスのないように、自主性をもって診療にあたるような環境作りを心がけています。自分の意見・考えを伝えることができる関係づくりが大切だと思います。現代の医療は医師一人の力では動かすことはできません。チーム・組織の中で協調性のある組織人たる医師を目指してほしいと思います。

研修医からの声

川上 瑛子



長崎大学出身ではないので、1年目は長崎大学病院を選択してまず馴染み、かつ基礎的な知識をじっくり学ぼうと考え長崎大学病院を選択しました。2年目はcommon diseaseを広く経験したいと考え長崎原爆病院で研修しています。長崎原爆病院では救急対応の機会が多いとのことを知っていましたが、救急輪番でのファーストタッチは初期研修医が対応します。平日の日勤帯も初期研修医がローテーションで救急ホットラインを持ち、救急隊からの受入要請への対応から始まり患者さんのファーストタッチを行います。初期対応力や他科との連携の実践などの経験と実力アップを目指していますがここでは検査や処置などは上級医の先生の指導を受けながら自分自身で考えて患者さんの入院や帰宅を決めます。長崎市の地域医療や高齢者医療も垣間見ることができ、これも今後の大きな財産になると実感しています。上級医の先生の層も厚く安心して初期研修が受けられる環境です。興味がある方は是非、ご一考下さい。

選択にあたっての注意事項

当院には、精神科・産科・小児科がありませんので、大学病院研修中に行なってください。





済生会長崎病院

概要

病床数：205床（R3年10月1日現在）
医師数：52名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：213.5名（R2年実績）
1日平均入院患者数：153.2名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

29名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：約400,000円（諸手当等含む） 2年次：約440,000円（諸手当等含む）
諸手当等	研修医手当、宿日直手当、賞与有（基本給の1ヶ月分）年二回
勤務形態	常勤職員
保険	政府管掌健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
医師賠償責任保険	病院加入有（個人加入は任意）
宿舍：有無	有
：料金	34,000～38,000円（光熱費別）
住宅手当	職員寮利用なしの場合は2,000～10,000円支給
通勤手当	有（上限30,000円まで）
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有／日直8：30～17：15 宿直：17：15～8：30
宿日直・夜勤等の回数/月	3～4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	時間外手当として支給

お問い合わせ

済生会長崎病院
〒850-0003 長崎市片淵2丁目5-1
TEL:095-826-9236 FAX:095-827-5657
E-mail：soumu@saisei.or.jp
URL：http://www.nsaisei.or.jp

【理 念】

済生の精神をもって
心のこもった医療を実践する



研修実施責任者
副院長・内科主任部長・
臨床研修教育センター長
芦澤 潔人

臨床研修の特色

当院は長崎市内でもトップクラスの救急車搬送数の急性期病院であるため、研修医はしっかりと救急対応が学べる環境です。救急以外の診療科も、熱心な指導が特徴です。多くの疾患が集まり症例数が豊富なため、多くのことを学んでいただけます。それぞれの医師がもつ専門分野の技術や、最先端医療の経験、習得することも可能です。コメディカルを交えた勉強会を開催するなど、病院全体で研修医を育てるアットホームな環境づくりを進めています。無料定額診療や市民開放講座など、済生会が実践している患者支援体制は、医師としての自分が必要とされることを実感してもらえる病院です。



本院の ココ がおすすめ

一次・二次救急のファーストタッチが出来る！
1診療科1研修医で症例ひとりじめ！
コメディカルの職員さんとの距離が近い！
安くておいしい食堂！

指導医からの声

内分泌代謝内科
芦澤 潔人



●日頃の研修指導で注意している点

研修医の特性・性格をみて伸ばしてあげること。得意なことはもっと経験させて、不得意な点は一緒に取り組んでいく。厳しさも忘れずに、研修医が毎日明るく仕事ができるように心がけています。

●研修医に望んでいること

目の前の患者さんを大事に、チーム医療を実践してもらいたいです。

●当院のオススメポイント

救急車の受入数が多く、長崎大学病院救急医療教育室のスタッフが当院で指導しており、しっかりと救急対応を学ぶことが出来ます。病院も清潔で、きれいな環境で働くことが出来ますし、医局内に電子カルテ操作のできるパソコンが多いため、効率よく働いてもらえます。職員食堂は毎日日替わりメニューがあり飽きることがなく、料金も安いので研修医にも好評です。

研修医からの声

宮村 侃



1年目を長崎大学病院で研修を行い、たすきがけ研修にて2年目を済生会長崎病院で研修しています。済生会長崎病院は研修医が12人（1年目4人、2年目8人）と程よい人数で、各ローテイト科は原則1タームを研修医1人で研修します。また、輪番当直時は研修医が内科系・外科系に1人ずつ、指導医より1対1で直接指導を受けることができるため、細かいところまでフィードバックがあります。コメディカルスタッフとの距離も近く、様々なアドバイスをいただくことがあります。医局の各研修医デスクには1人1台ずつ電子カルテが使用可能なパソコンが支給されているため、朝の忙しい時間にパソコンの取り合いが起きりません。また、全診療科指導医のデスクも同じ医局内にあるため、困ったことがあるとすぐ上級医へ相談することができます。職員食堂を安く利用でき、職員寮もあり、福利厚生が手厚いところも魅力です。病院全体の職員数もそれほど多くないため、スタッフと顔見知りになりやすく、病院外での活動もアクティブでとても楽しく研修しています。



選択にあたっての注意事項

- ①各診療科の受入人数上限によっては、希望通りのローテイトを組めない場合もあります。
- ②研修開始後の診療科の変更は原則できません。疑問・不安点は解消できるよう事前にサポートします。研修全体に関すること、各診療科での実習などお気軽にお問い合わせください。
- ③職員用の駐車場はありません。交通機関を利用して通勤ください。（自転車・二輪車通勤は駐輪場の空き次第で対応可能です）
- ④職員寮に空きがあれば、ご利用いただけます。

たすきがけ研修に関するお問い合わせ先：
済生会長崎病院総務課 095-826-9236（代表） E-mail：soumu@nsaisei.or.jp



上戸町病院

概 要

病床数：104床（R3年10月1日現在）
 医師数：13名（R3年10月1日現在）
 1日平均外来患者数：98名（R2年実績）
 1日平均入院患者数：98名（R2年実績）

臨床研修
指導医数

8名（R3年10月1日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処 遇

研修手当（月額）	1年次：301,000円（別途諸手当あり） 2年次：321,000円（別途諸手当あり）
諸手当等	賞与・各種手当
勤務形態	常勤職員
保険	全国健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	法人にて全員加入
宿舎：有無	無
：料金	
住宅手当	医師住宅手当70,000円、研修先移動に伴う諸費用支給
通勤手当	有（支給要件該当者）
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数／月	月2～3回（副当直）
宿日直・夜勤等の手当／1回	11,000円（副当直）

専門医修練施設としての認定

- ①総合診療（新家庭医療）専門研修（基幹施設）
- ②整形外科専門研修（連携施設）
- ③リハビリテーション科専門研修（連携施設）
- ④内科専門研修（特別連携施設）

本院の
ココ／
がおすすめ

指導医からの声

内科・総合診療科
近藤 慶



指導を行う際、最初から答えを教えるのではなく、研修医の中にあるものを引き出すようにしています。そうすることで、総合診療の基本的力量を持ち、自分で成長し続けられる医師へ育って欲しいと思います。医師の仕事は大変ですが、やりがいも多く楽しいです。医師になってからも学生の時以上に学ぶことがとても多く、経験したこと全てが自分の成長の糧となります。「総合診療」に興味がある！「小さい病院」で研修してみたい！といった方はぜひ、上戸町病院に見学にいらして下さい。心より歓迎いたします。

研修医からの声

樋口 悠真



上戸町病院での研修では外来・救急から入院で治療方針の決定、退院のマネジメント、さらには退院後の在宅支援まで一貫して研修医主体で考えさせてもらえます。そしてそれを丸投げにされるのではなく毎日上級医と方針の確認や検討の場が設けられています。また、他業種のスタッフとも非常に近い関係であり、研修医でありながらもチーム医療の一員としての役割を果たすことができます。ただ単に疾患や治療の知識を身につけるだけの研修ではなく医師としての基盤となる力をつけられる研修だと思っています。

お問い合わせ

上戸町病院 臨床研修担当

☎〒850-0953
長崎市上戸町4-2-20

TEL:095-879-0705
FAX:095-879-3388

E-mail : kensyu@kenyukai.or.jp
URL : http://www.kenyukai.or.jp/

●JR 長崎駅から車で15分

【理 念】

いのちの平等を尊重し、いつでも、
だれもが安心してかけられる病院をめざします。



研修実施責任者

院長
三宅 裕子

臨床研修の特色

1)「総合診療」を中心にした医療

当院では総合診療研修に重点を置いています。たとえば1人の患者さんが複数の疾患を持っている場合、それを同時にマネジメントします。そのため Common disease を中心にさまざまな臓器の疾患が経験できるのが特徴です。また入院、救急だけでなく外来や訪問診療も経験することで1人の患者さんに継続してかかわることができ、その中で責任を持って患者さんをみるという医師としての責任感を養うことができます。外来研修ではさまざまな主訴の患者さんの診療にあたり、臨床推論の能力やコミュニケーションスキルを身

につけることができます。「患者中心の医療の方法」を実践し、患者さんの解釈や期待、感情も把握しながらその人の背景まで目を向けることで病気を治療するだけではない全人的医療を経験できます。また、積極的に患者宅や施設など地域にも出ていき、予防活動にも取り組みます。

2)小病院の特性を生かした研修

少人数での研修のため指導医がマンツーマンで対応することが可能で、充実した指導を受けることができます。また職員とは顔と顔の見える関係ができるためチーム医療が実践しやすく、全職員で研修医を育てようという風土があります。研修

医の意見も伝わりやすく、さまざまな要望に対してもフレキシブルな対応が可能となっています。

3)充実した協力型病院（診療所）研修

当院の研修プログラムでは2年間の約半分の期間は協力型病院（診療所）での研修となります。上戸町病院で不足しがちな救急症例や重症症例の経験は県内外の協力型病院での研修で補完できます。また地域医療研修は外来や訪問診療が経験可能な離島の診療所での研修を基本としています。選択研修ではそれぞれの協力型病院の特徴を生かしたさまざまな分野の選択が可能となっています。





JCHO 諫早総合病院

概要

病床数：323床（R3年10月1日現在）
医師数：71名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：587名（R2年実績）
1日平均入院患者数：252名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

39名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：330,000円（別途諸手当あり） 2年次：341,000円（別途諸手当あり）
諸手当等	通勤手当、超過勤務手当 等 賞与あり（年2回）
勤務形態	任期付常勤職員
保険	組合健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	無
宿舎：有無	無
：料金	
住宅手当	有
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有／17：15～8：30
宿日直・夜勤等の回数/月	3～4回（希望により増減可）
宿日直・夜勤等の手当/1回	約20,000円

お問い合わせ

JCHO 諫早総合病院 臨床研修担当

☎ 854-8501
諫早市永昌東町24-1

TEL:0957-22-1380
FAX:0957-22-1184

E-mail：rinshokenshu@isahaya.jcho.go.jp
URL：https://isahaya.jcho.go.jp/

●JR 諫早駅東口より徒歩5分

【理 念】

仁愛 ～思いやりいつくしむ心を大切に～



臨床研修の特色

- ・平成28年度からプログラム責任者と副責任者2名の計3名で研修医・医学生の研修ニーズに幅広く対応できる体制となりました。
- ・将来、病院を担える人材を育てるという Policy に基づき、指導を行っています。
- ・県央・県南地区から多くの救急・急性疾患例が集まり、輪番もあるため、全科に渡って多くの指導の下で初期対応から入院診療までの流れを実践できます。
- ・各科の垣根が低いため相談しやすく、救急症例に対して複数の診療科で相談し、検査から治療まで迅速に行っている現場に立ち会うことができます。検査も心カテ、気管支鏡、消化管内視鏡、エコー手技など希望に応じて実施または参加できます。
- ・各科のカンファ、内科合同カンファ以外にも研修医が自主的に行う症例カンファ・抄読会など毎日勉強できる環境が整い、学会発表、資格取得も積極的に行ってもらっています。
- ・厚生福利面では、学会発表旅費支給、ER 夜勤回数調整、年休、夏季休暇などについて配慮しています。



専門医修練施設としての認定

日本内科学会教育関連施設、日本神経学会准教育施設、日本呼吸器学会認定施設、日本感染症学会認定研修施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本アレルギー学会専門医教育研修施設、日本消化器病学会関連施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本高血圧学会認定教育施設、日本リウマチ学会教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本糖尿病学会教育関連施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本呼吸器外科学会専門研修連携施設、日本乳癌学会認定関連施設、日本整形外科学会整形外科専門医研修施設、日本皮膚科学会認定研修施設、日本皮膚科学会生物学的製剤承認施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医認定施設、日本麻酔科学会認定病院、日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設、日本産婦人科内視鏡学会認定研修施設、日本病理学会研修登録施設

研修実施責任者

統括診療部長
溝上 明成



本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

消化器内科
草野 啓子

豊富な症例・手技を経験でき、学会発表も多い(旅費支給あり)。熱心な指導医がマンツーマンで対応。内科は全ての診療科があり内科全般を網羅し、新内科専門医にも対応した研修システムである。外科系は手術症例数も多く、緊急手術も豊富でやる気があれば執刀も行える。救急は1次から2.5次まで対応し、プライマリケアに強いジェネラリストになれる。研修医は少数精鋭で切磋琢磨し、やる気があれば自立した研修ができる。当院の臨床研修について、フェイスブックにて公開中↓
Jcho 諫早総合病院臨床研修 <https://www.facebook.com/rinshokenshu.jcho.isahaya/>



2年間当院で初期研修後、そのまま消化器内科医1年目として働いています。初期研修医のときには、救急外来から退院まで途切れることなく沢山の症例を経験しました。初療から各専門科へのコンサルトの仕方、そしてコンサルタントの視点での各症例の診方、退院支援まで学び、本当に今助かっています。このパンフレットを手にとる皆さんは各診療科ごとの研修を積んでいる最中だと思いますが、2年目にはぜひシームレスに各症例を入院から退院まで経験してほしいと思います。私自身まだまだ修行の身ですが、物理的にも心理的にも全く垣根のない医局で、研修医の先生と先輩方と日々切磋琢磨できています。間違いなく、3年目からの医師人生の糧になる研修を送ることができる当院の研修プログラムをどうぞ検討ください。ちなみに、私は長崎市内出身ですが、県央は住みやすいですし、どこへでもアクセスが良いのも気に入っています。待ってます！

研修医からの声

百岳 駿平

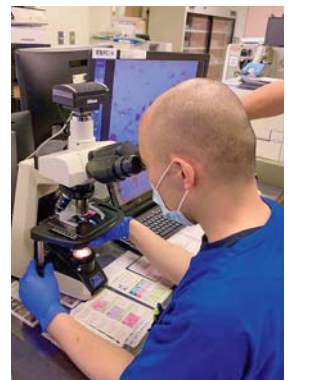


諫早総合病院の研修では、豊富な症例・手技を経験することができます。内科に関して言えば、特定の診療科ではなく内科全体でローテーションすることによって、common disease を1年を通じて何回も診る機会があります。例えば、肺炎の初期対応から退院に至るまでを繰り返し経験することで、自分の中で必要な検査・抗菌薬の選択と投与期間・退院の目安など、毎回ブラッシュアップしながら診療にあたることができます。また指導医との距離が近く、わからないことは診療科の垣根を超えていつでも相談できる環境が整っています。up to date などの医学サイトへのアクセスや Hospitalist などの書籍も充実しており自己学習も十分に行えます。救急対応の力をつけたい人・common disease をたくさん経験したい人はぜひ当院での研修を考えてみてください。きっと充実した研修になると思います。



選択にあたっての注意事項

研修医用の駐車場はありません。緊急呼出などに備えるため、諫早市内に居住してください。





市立大村市民病院



概要

病床数：212床（R3年10月1日現在）
医師数：31名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：316名（R2年実績）
1日平均入院患者数：174名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

15名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：400,000円 2年次：450,000円
諸手当等	超過勤務手当、宿日直手当
勤務形態	非常勤職員
保険	組合健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
医師賠償責任保険	加入
宿舍：有無	無
：料金	—
住宅手当	無
通勤手当	有（通勤距離が2 km 以上の場合）
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	2～4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	1年次：2,000円 2年次：5,000円

専門医修練施設としての認定

協力型臨床研修指定病院、日本内科学会認定教育関連施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本静脈経腸栄養学会実地修練認定教育施設、日本臨床細胞学会認定施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会認定医研修施設、久留米大学医学部卒業教育認定施設（心臓血管外科）、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本循環器学会大規模臨床試験（J-CHF）参加認定施設、日本循環器学会循環器専門医研修施設、3学会心臓血管外科専門医認定機構認定修練施設、下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設、公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設認定

お問い合わせ

市立大村市民病院 総務課

☎856-8561
長崎県大村市古賀島町133番地22

TEL:0957-52-2161
FAX:0957-52-2199

E-mail：ayumuy@jadecom.jp
URL：https://omura.jadecom.or.jp/

●長崎空港、JR 大村駅、大村 IC より車で10分

【理 念】

わたくしたちは、地域の皆様の
「健やかな生活」を支援する
「あたたかい医療」を行います。



研修実施責任者
副院長兼総合診療部長
野中 和樹

臨床研修の特色

当院では診療科を乗り越えた研修ができるという点が特徴です。たとえば、内科の研修中であっても、放射線科の専門医の指導を受けに行ったり、外科を研修しながら内視鏡検査の研修も継続することも可能です。医局が1ヶ所にまとまっており、各診療科間のコミュニケーションがとりやすく、診療科の壁も無く何でも相談できます。色んな診療科間を同時並行で学んでいけるというのは、大病院にはない特徴だと思います。また、当院はHCUの超急性期医療から、急性期病棟、地域包括病棟、そして回復期リハビリ病棟、健診センターといろいろな特色ある医療を経験することが可能です。まさに、リアルワールドの地域医療を体験でき、幅広い見方が出来る臨床研修を満喫していたきたいと思います。

本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

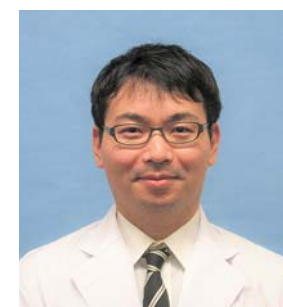
総合内科専門医・指導医、
循環器専門医、
不整脈専門医、
臨床研修指導医
久保地 泰仁



うちの売りは、医者数は少ないけれど科が揃っているし、コンパクトな病院だからみんなの顔が見えること。
全然違う科の先生に質問したり診てもらいたい時は、食事をしながら電子カルテを広げたりと気軽にコンサルトできます。
現在、協会の中の後期研修医が応援という形で3ヶ月ごとに来てくれるので、研修医のいい兄貴分としてコミュニケーションが取れるし、ほかの病院のやり方が融合でき、すごく勉強にもなっています。
研修の最初の1週間はある看護師さんに付いて1週間同じ勤務を経験してもらいます。次は検査科の検査技師、放射線科、リハビリの順で病院というものが実際どんな風に成り立っているのか3週間かけて体験してもらい、医者というものは病院の一部分を担っているだけで、その他のスペシャリストが集まって成り立っているという事を最初に知ってもらいます。
医者はレントゲンのオーダーを簡単に出すけど、現場では大変、年配の方に「息を吸って」と言っても聞こえなかったり、真っ直ぐ立てない人をみんなで支えて「今撮って！」とかやっていることを知るのすごく大切だと思います。

研修医からの声

壹岐 聡一郎



手技経験を積みフットワークの軽さを身に着けたいと思い、各科の垣根がなく、研修医が少人数で症例や手技を取り合いにならないことに惹かれ当院を選びました。また、研修プログラムの自由度が高く、自分の目標や興味のある分野に合わせたローテートを組めることが魅力的でした。
2つの科を同時に回ったり、他科の興味があるオペに入れさせて頂いたり、充実した研修医生活を過ごしています。空港や新幹線の駅（建設中）が近く、道がきれいなのも魅力的ですよ（笑）

選択にあたっての注意事項

産婦人科・小児科・精神科については協力型臨床研修病院にて研修できます。





長崎県島原病院

概要

病床数：254床（R3年4月1日現在）
医師数：29名（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：226名（R2年実績）
1日平均入院患者数：178名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

16名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：319,000円 2年次：360,000円
諸手当等	宿日直手当 時間外手当
勤務形態	会計年度任用職員
保険	協会けんぽ保険 厚生年金 労災保険 雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意加入）
宿舎：有無	有
：料金	自己負担22,000円程度
住宅手当	有（上限28,000円）
通勤手当	有（上限45,000円）
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数／月	4回程度
宿日直・夜勤等の手当／1回	1年次 10,500円 2年次 21,000円



専門医修練施設としての認定

日本内科学会教育関連施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本循環器学会専門医修練関連施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医制度修練施設、日本大腸肛門病学会認定施設
日本乳癌学会関連施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本脳卒中学会研修教育病院、日本脳神経外科学会研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本ペインクリニック学会専門医指定研修施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関、日本放射線腫瘍学会認定協力施設、日本病理学会研修登録施設
日本静脈経腸栄養学会 NST 稼動施設、日本理学療法士協会生涯学習制度（新人教育プログラム）臨床指導施設

お問い合わせ

長崎県島原病院 総務課

☎ 855-0861
島原市下川尻町7895

TEL:0957-63-1145
FAX:0957-63-4864

E-mail : shimabara@nagasaki-hosp-agency.or.jp
URL : https://shimabarabyoin.jp/

- （鉄道）島原鉄道 島原港駅 徒歩3分
- （フェリー）島原港 徒歩7分

【理念】

患者さん本人の立場に立った医療



研修実施責任者

院長
木下 明敏

臨床研修の特色

地域医療の中核をなす当院では、幅広いプライマリケアを指導医や上級医らとともに、数多くの症例を経験して習得することで、臨床研修医として基礎を学ぶことができます。現場では患者さんとコミュニケーションを取りながら自分で治療方法を考え、実践することも可能です。

また、診療科ごとに指導医が個別に指導しています。一般的な症例から大学病院並みの高度な検査・診察に直接触れて、研修医自らが対処法を考え、実践できますが、疑問や質問には指導医がマンツーマンで丁寧に指導してより深い知識や経験を導いています。



本院の ココ がおすすめ

各科や他職種と垣根のない環境です！
島原の豊かな自然とおいしい料理が楽しめます！

指導医からの声

消化器内科
山西 幹夫



■日頃よりどんな点に注意をしていますか。

→常に目を光らせながらも研修医の自主性を重視し、長所を伸ばせるような心がけている。

■研修医に何を望んでいますか。

→患者・家族・スタッフとコミュニケーションが取れる医師。また患者の立場を理解して診察できる医師になること。

■貴院のたすきがけ研修のおすすめポイントを教えてください。

→①少数精鋭ゆえにマンツーマンによる目の行き届いた指導。

②島原半島における基幹病院であるため多彩な症例

③放射線治療を含め、がんに対する集学的治療

研修医からの声

佐野 寛哉



島原病院では内科研修において市中病院ならではの common disease から高度な専門性を有する疾患や珍しい悪性腫瘍まで研修し学ぶことができます。そのため消化器疾患をはじめ呼吸器、循環器領域そして内分泌疾患までの幅広い分野まで担当医として入院から退院まで責任をもって受け持つことができます。また common disease の患者さんも多く来院され、地域に密着した病院ならではの診療を研修を通してこれからの自身の診療の武器となるものを数多く学べます。
内視鏡などの手技を経験する機会も多く用意してもらえ、はじめは上級医の先生の手技をみながら、次は手伝ってもらいながらとステップアップしていけるのでどんどん自信がついていきます。また医師だけでなく、検査技師などの多職種のスタッフともコミュニケーションをとり、学ぶことができます。
日勤帯の急患対応や月4回の当直ではファーストタッチを行います。上級医が必ずついていきますので相談もしやすく、検査や治療方針を自分で判断するトレーニングを積むことができます。

選択にあたっての注意事項

当院には、精神科・産婦人科・救急がありません。必要であれば大学病院研修中に行ってください。





国立病院機構 長崎医療センター

概要

病床数：643床（R3年4月1日現在）
医師数：223名（常勤137名、後期研修医45名、
初期研修医40名）（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：689.1名／日（R2年実績）
1日平均入院患者数：443.7名／日（R2年実績）

臨床研修 指導医数

90名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：352,800円 2年次：367,500円
諸手当等	特殊勤務手当、時間外手術等従事手当
勤務形態	期間医師
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	個人任意加入
宿舎：有無	有り
：料金	7,900円／月（別途：駐車場代2,037円、共益費3,700円）
住宅手当	無し
通勤手当	有り
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	無し（勤務として割振り）
宿日直・夜勤等の回数／月	5回程度（宿直の勤務割り）
宿日直・夜勤等の手当／1回	無し

専門医修練施設としての認定

三学会構成心臓血管外科専門医認定機構、呼吸器外科専門医認定機構、日本医学放射線科学会、日本インターベンショナルラジオロジー学会、日本眼科学会、日本感染症学会、日本肝臓学会、日本肝胆膵外科学会、日本救急医学会、日本胸部外科学会、日本形成外科学会、日本外科学会、日本血液学会、日本甲状腺学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器外科学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本産婦人科学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本産婦人科・新生児医学会、日本循環器学会、日本消化器外科学会、日本消化器内視鏡学会、日本消化器病学会、日本小児科学会、日本静脈経腸栄養学会、日本神経学会、日本心血管インターベンション学会、日本腎臓学会、日本整形外科学会、日本精神神経学会、日本超音波医学会、日本てんかん学会、日本透析学会、日本糖尿病学会、日本内科学会、日本内分泌学会、日本乳癌学会、日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会、日本泌尿器科学会、日本皮膚科学会、日本病態栄養学会、日本病理学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本放射線腫瘍学会、日本麻酔科学会、日本輸血学会、日本輸血細胞治療学会、日本リウマチ学会、日本臨床細胞学会、日本臨床腫瘍学会、認定輸血検査技師制度協議会

お問い合わせ

教育センター 初期・後期研修担当

◎〒856-8562
大村市久原2丁目1001-1

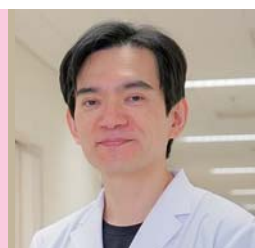
TEL:0957-52-3121
FAX:0957-54-0292

E-mail：611-kensyu@mail.hosp.go.jp
URL：https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/

●長崎空港から車で約15分 ●JR 大村駅から車で約10分
●JR 諫早駅から車で約20分 ●長崎自動車道木場インターからすぐ
●長崎自動車道大村インターから車で約15分 ●JR 岩松駅から徒歩20分

【理 念】

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供を目指す



臨床研修の特色

1. 研修病院としての伝統：
1971年よりプライマリケア習得を目指す研修教育を行ってきた。当時の厚生省研修モデル指定病院／全国3病院のひとつ（他は聖路加国際病院と沖縄県立中部病院）
2. 指導医の教育にかける熱意
3. 初期研修に必須の救命救急と総合診療科の充実
4. 大学病院並みの深さと市中病院並みの症例の多さ
5. 励ましあい、刺激し合う仲間たちの存在
6. 後期専門研修を見据えたテーラーメイドの研修プログラムと個別の進路指導
7. リサーチマインドを育てる臨床研究支援・学会発表
8. 手技取得のための計画的な講習会の実施
9. 充実したシミュレーション施設



研修実施責任者

研修管理運営部長
長岡 進矢

本院の ココ がおすすめ



指導医からの声

総合診療科
和泉 泰衛



当院は50年以上のローテーション研修を行って、各診療科の基本的なことを理解し最低限の全身管理を行うことができる医師を育成してきた。たすき掛けコースでは、当院でも指導が充実した診療科での研修を提供します。受け入れることができる人数は少ないですが、各学年20名以上の同期と研修が可能です。仲間と語り合い、切磋琢磨することで実りのある研修が期待できます。

研修医からの声

高橋 潔



私は1年目を長崎大学病院で研修し、2年目を長崎医療センターで研修しています。長崎医療センターでの研修はドクターヘリがあり1次～3次救急まである救命救急科と総合診療科があることが魅力であると思います。救命救急ではヘリ搬送症例を含めた救急外来での初期対応やICUでの重症管理を主に学ぶことが出来ます。長崎県内から多くの患者さんが運ばれてくるため多くの症例に携わることが出来ます。総合診療科では2か月間は総合診療を学び、1か月間は膠原病・リウマチ、内分泌・代謝について学びました。総合診療科の先生方はどの方も教育熱心で症例のフィードバックなど教育システムが充実しています。長崎医療センターでのたすきがけ研修を考えてみてはいかがでしょうか。

選択にあたっての注意事項

ローテート12ヶ月の内訳は、総合診療科（3ヶ月）、救急科（3ヶ月）、麻酔科（2ヶ月）、選択科（4ヶ月）となります。





佐世保市総合医療センター

概要

病床数：594床（R3年10月1日現在）
医師数：124名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：725名（R2年実績）
1日平均入院患者数：398名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

72名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：305,000円+65,000円（研修手当）※別途手当あり 2年次：310,000円+65,000円（研修手当）※別途手当あり
諸手当等	日当直手当、時間外手当（住宅手当・通勤手当については、支給条件有）
勤務形態	非常勤特別職医師
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意加入）
宿舍：有無	有（定員あり）
：料金	15,000円
住宅手当	有（条件あり）
通勤手当	距離に応じて支給有
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数／月	3～4回程度
宿日直・夜勤等の手当／1回	1年次：10,000円 2年次：15,000円

お問い合わせ

佐世保市総合医療センター
◎〒857-8511 佐世保市平瀬町9-3
〈JR/MRをご利用の場合〉●MR 佐世保中央駅から徒歩15分●JR 佐世保駅から車で7分
〈バスをご利用の場合〉●佐世保駅前から相浦・下船越方面へ10分

専門医修練施設としての認定

日本医学放射線学会放射線専門医修練協力機関、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本病理学会研修認定施設、日本リウマチ学会認定教育施設、日本内科学会認定医制度教育病院、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設、日本感染症学会連携研修施設、日本消化器病学会関連施設、日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション学会研修関連施設、日本神経学会認定教育関連施設、日本血液学会認定血液研修施設、骨髄移植推進財団非血縁者間骨髄採取・移植認定施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会専門医制度認定施設、日本緩和医療学会認定研修施設、日本アレルギー学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、呼吸器外科専門医合同委員会認定基幹施設、日本呼吸器外科学会、日本胸部外科学会認定施設、日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設、マンモグラフィ検診施設画像認定証、日本整形外科学会認定医制度研修施設、日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設、日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院、日本泌尿器科学会専門医制度教育施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本周産期・新生児医学会周産期専門医認定研修施設、日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設、日本形成外科学会認定施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設、日本ペインクリニック専門医認定指定研修施設

本院の ココ がおすすめ

充実の環境！！×豊富な
手技！！×幅広い症例！！



指導医からの声

小児科
大坪 善数



当院は日本の西の果てにありながらも、長崎県北の基幹病院として全ての領域の診療科が揃っており、豊富な症例の中での研修が可能です。臨床研修の一環として各指導医によるモーニングレクチャー、院内外で発表などスキルアップの場も十分です。また地域の特性として、米軍基地に在の患者さんとコミュニケーションをはかる場面が突然訪れます。忘れかけていた英会話の勉強にも気合が入るはずですよ。研修医の2年間は非常に自由な時間です。自分がやりたいこと、もしかしたら将来やりたいと思うかもしれないこと、様々な科を巡っていいと取りをしてください。しかしいつも目の前にいる患者さんに対して真摯に対応することだけは忘れないように。責任の重さで押しつぶされそうな時には、いつでも周りの力を借りることです。『診る、考える、組み立てる、伝える…』といった力は患者さんのためだけではなく、自分を助けるための力になっていきます。ここ佐世保市総合医療センターは大きすぎず、小さすぎず、医師として社会人のスタートとして自分を育てる環境としてはきっと悪くはないはずです。少し歩けば繁華街、少し車に乗れば山も海もあり、その日の気分で自分の時間を楽しめる場所でもあります。

研修医からの声

林 はるか



佐世保市総合医療センターはたすきがけ6名、基幹型21名（1年目10名、2年目11名）の総勢27名で研修を行っております。研修医が多く、当直や通常診療で学んだことや診療の疑問点、毎日の雑談など多くの話ができ、日々刺激になっています。当院は県北地域の中核病院のため専門科がそろっており、県北地域全域から患者さんが集まってくるため専門性の高い疾患から common disease まで様々な症例を学ぶことができます。症例数も多く、手技も基礎的なものから内視鏡検査などの専門的な手技まで幅広く経験させてもらえます。各科の先生方も熱心に指導してくださり、毎日充実した研修生活を送っています。また機会があれば学会発表にも参加することも可能です。救急当直は月に3～4回程度で first touch、検査のオーダーを行い、上級医の先生と相談しながら評価、治療を進めていきます。救急外来では重症例から common disease まで多くの症例を経験でき、非常に勉強になります。興味がある方は是非一度病院見学に来ていただき、当院の雰囲気を感じていただければと思います。お待ちしております。

【理念】

地域の基幹病院として、
高度な医療を総合的に提供するとともに、
明日を担う医療人を育成する。



研修実施責任者

救急集中治療科（診療部長）
横田 徹次



臨床研修の特色

『北の大学病院』と形容されるほど、症例は集まり、難治例や珍しいものも多くありますが、市中病院である為軽症も一例に來ます。幅広くたくさんの症例を経験できる病院です。しかし、大学病院と比べ患者さんにとっても敷居が低い分、患者さんの要望が多かったり、経済的な面が問題になって教科書通りの治療が行えなかったり、家庭環境に配慮した治療方針がなければならなかったりと、より症例としてではなく、人間を診るのだということを実感、再認識できる病院だと思えます。また、当院には県北地区唯一の救命救急センターがあり、三次救急から一次・二次救急の初療研修が可能です。救急医療研修は初期研修の重要な項目です。救急患者に対して系統だって診療

を行うことにより適切な診断にたどりつく喜びを経験でき、総合診療の研修にもつながります。地域医療研修は当院分院である宇久診療所で行え、本当の意味での離島地域医療の経験を積むことができます。佐世保市内には米軍基地があり、軍人を含む外国人の患者の診療にも携わることもできます。また米軍診療所と提携し、定期的に米軍基地内での外来診療にも参画できます。当院には基幹型・協力型合わせて30名程の研修医が働いており、日々意見交換など通じてお互い高めあうことができます。

研修医からの声

脇山 史美子



私は長崎大学病院と佐世保市総合医療センターのたすきがけコース（協力型）を選択しました。当院では今年は協力型6人と基幹型21人（1年目10人・2年目11人）の計27人で研修しています。研修医室は新しくて広く、昼休みに同期や後輩たちと雑談をしたり、仕事終わりに勉強をしたりしています。また、お茶やコーヒーなどが充実していて、ホッと一息つける空間でもあります。当院には長崎県北全域の症例が集まってきます。救命センターもあるため、common disease から重症疾患・外傷まで幅広い症例を経験できます。当直は月3～4回で、基本的に外科・内科の症例の対応をしますが、希望者は小児科当直にも入ることができます。自分の采配で当直回数を増やして経験値をより増やすこともできます。また、自分次第ではその時ローテーションしている科以外の緊急オペや急患の手技などを経験する機会もあります。各診療科の先生方は本当に優しく熱心で、どんなことでも気軽に相談ができ、丁寧に指導していただけます。当院の最大の魅力はこのように自分のペースに合わせて研修ができることだと思います。また病院は佐世保アーケードに近く、衣食住が充実している環境で働くことができます。休日には研修医で食事をしたり、ドライブやゴルフに行ったりしてリフレッシュしています。ON も OFF も充実した研修生活が送れる当院にぜひ一度見学に来てみてください。



佐世保中央病院

概要

病床数：312床（R3年10月1日現在）
医師数：85名（内研修医12名）
（非常勤医師は除く）（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：484名（R2年実績）
1日平均入院患者数：240名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

41名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：300,000円（基本給・別途諸手当有） 2年次：315,000円（基本給・別途諸手当有）
諸手当等	賞与（夏・冬）、当直手当、時間外手当
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院加入有（個人加入は任意）
宿舍：有無	無
：料金	－
住宅手当	有り（50,000円）
通勤手当	有り
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有り
宿日直・夜勤等の回数/月	4回程度
宿日直・夜勤等の手当/1回	約20,000円

お問い合わせ

総務室 総務課（医師臨床研修担当）
◎〒857-1165 長崎県佐世保市大和町15番地

TEL:0956-33-7151
FAX:0956-33-8557
E-mail：sch-kensyui@hakujuujikai.or.jp
URL：http://www.hakujuujikai.or.jp/chuo/

【理 念】

「患者さんが一日も早く社会に
復帰されることを願います」



臨床研修の特色

救急医療及びプライマリーケアについては、内科、外科、麻酔科研修の際に年間を通じて、救急当直業務を指導医と共に、実践的教育を受けることができます。当院の年間救急搬送数は2,400件を超え、様々な症例の患者様を診ることができます。二次輪番日の当直に入り、初期の診察をして、その後指導医が指導するという体制を取っています。最初にトリアージする判断力が養われ、プライマリーケアの基礎的な知識が身に付きます。たとえ、重症や難しい症例にあたっても、医師のみならず看護師やコメディカルによるサポート体制が整っていますので、アドバイスを受けながら診療に集中することができます。



専門医修練施設としての認定

日本内科学会 教育病院、日本糖尿病学会 教育施設、日本リウマチ学会 教育施設、日本循環器学会 専門医研修施設、日本高血圧学会 専門医認定施設、日本心臓インターベンション治療学会 研修施設、日本不整脈心電学会 不整脈専門医研修施設、日本神経学会 准教育施設、日本腎臓学会 研修施設、日本透析医学会 認定施設、日本消化器病学会 認定施設、日本消化器内視鏡学会 指導施設・JED Project 参加施設、日本消化器外科学会 専門医制度修練施設、日本脳神経外科学会 専門医訓練施設、日本脳卒中学会 研修教育病院・一次脳卒中センター、日本外科学会 専門医制度修練施設、呼吸器外科専門医合同委員会 専門医研修連携施設、日本乳がん学会 関連施設、日本整形外科学会 専門医研修施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構 専門医修練施設、胸部・腹部・浅大腿動脈ステントグラフト 実施施設、血管内レーザー焼灼術実施・管理委員会 血管内レーザー焼灼術実施施設、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術 実施施設、日本脈管学会 研修指定施設、日本医学放射線学会 専門医修練機関、日本ハイパーサーミア学会 認定施設、日本病理学会 研修認定施設 B、日本臨床細胞学会 教育研修施設、日本緩和医療学会 研修施設、日本呼吸器学会 認定施設、日本呼吸器内視鏡学会 認定施設、日本病態栄養学会 栄養管理・NST 実施施設、日本脳神経血管内治療学会 研修施設、日本がん治療認定医機構 研修施設

研修実施責任者

病院長
碓 秀樹



本院の ココ がおすすめ

（医学生の皆様へ）

勉強に部活に大変だと思いますが、友人や先輩後輩を大切にしながら学生時代を楽しんでください。将来はその繋がりから多くの刺激を受けたり、学ぶことも助けられることも多くなると思います。ぜひ大切にしてください。

指導医からの声

心臓血管外科
北村 哲生



佐世保中央病院は東北地域における急性期病院の一つで、多くの症例を経験できる病院です。医局間の垣根は低く、コメディカルやその他スタッフとも連携がとれており非常に働きやすい環境となっています。心臓血管外科の特徴としては心臓と大血管手術を中心に、さらには下肢閉塞性動脈硬化症や下肢静脈瘤などの末梢血管疾患にも対応しています。ローテートされる研修医の先生もチームの一員として一緒に診療に携わって頂くようにしています。また、心臓血管外科だけでなくどの診療科でも同様に積極的に診療に携わることができますので、広く深く経験を積める研修病院です。ぜひお待ちしております。

研修医からの声

笠 雄太郎



佐世保中央病院の特徴として医局が一つなので、指導医への相談やコンサルテーションが行いやすいです。先生方は親身になって指導してくださり、多くの手技を経験させてもらえるので、とても素晴らしい環境だと思います。救急の当直に関しては搬送件数が多く、忙しいこともありますが、上級医と相談しながら診療を進めていくため安心して臨むことができます。また、勉強会や wet labo も定期的に開催しており、勉強する環境としても大変魅力的な病院だと思います。

選択にあたっての注意事項

当院で研修できない診療科があります。希望される場合は1年目の大学病院での研修中に行ってください。（産婦人科、精神科等）





長崎労災病院

概要

病床数：350床（R3年10月1日現在）
医師数：51名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：298.3人／日（R2年実績）
1日平均入院患者数：245.8人／日（R2年実績）

臨床研修 指導医数

20名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：208,090 2年次：302,060
諸手当等	超過勤務手当・夏季／年末一時金
勤務形態	2号嘱託
保険	健康保険・厚生年金・確定給付企業年金・確定拠出年金・雇用保険
医師賠償責任保険	加入
宿舍：有無	有
：料金	15,000円程度
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	無
宿日直・夜勤等の回数／月	
宿日直・夜勤等の手当／1回	

専門医修練施設としての認定

日本内科学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本消化器病学会、日本感染症学会、日本循環器学会、日本外科学会、日本消化器外科学会、日本乳癌学会、日本整形外科学会、日本脊椎病学会、日本形成外科学会、日本熱傷学会、日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会、日本麻酔科学会、日本集中治療医学会、日本ペインクリニック学会、日本救急医学会

本院の ココ がおすすめ

充実した研修内容 経験豊富な講師陣 整えた研修環境
佐世保市の中心部から少し北に位置しており、病院の横に川が流れています。駐車場には桜の木が並んでいて、春の満開時期はとても綺麗です。野鳥も飛んでおり、そのさえずりも響いています。自然が残っている場所ですが、生活に必要なスーパーマーケットも歩いて行ける範囲にあり、生活にも不自由はありません。
労災病院と言えば恐らく外科系の印象が強いでしょうが、内科系も広く学ぶことができます。カンファの技術を筆頭に、急性期病院であるためあらゆる分野の疾患を診ることになり、1年間もあれば研修で経験すべき症例・症候の8割が埋まります。この疾患を診たことがある、というのは今後必ず強みになると思います。

指導医からの声

循環器内科
山佐 稔彦



当院はベッド数が350床で、常勤医も50名前後の中規模病院です。必ずしも全ての診療科が揃ってはいませんが、中規模病院ならではの、診療科同士の垣根が無く、患者さんの相談はスムーズに行えます。複数の診療科が関わりながら治療を行う必要がある、合併症を多く有する重症患者さんの診療に力を発揮します。同時に多くの診療科の診断や検査・治療を学べます。将来、専門とする診療科が決まっても、自身が専門としない診療科の高度医療を経験することは大変重要だと思います。

研修医からの声

中村 瞬



研修先を決めるにあたって、その判断基準は所属診療科、立地、勤務制度、収入と多岐にわたります。何を以て基準とするかは個々人に依りますが、私は指導医を始めとした先生諸氏の指導体制で選択させていただきました。ローテートしている科の先生方は勿論のこと、それ以外の先生方もお忙しい時間を縫って声を掛けてくださり、多種多様な手技実技の経験を積ませていただきました。看護師の方々も積極的に採血や麻薬取り扱いの説明など様々なことを教えてくださり、私の中で大きな財産となっています。

お問い合わせ

独立行政法人労働者健康安全機構 長崎労災病院
〒857-0134 佐世保市瀬戸越2丁目12番5号
TEL:0956-49-2191 FAX:0956-49-2358
E-mail: shomu@nagasaki.johas.go.jp
URL: http://nagasaki.johas.go.jp/
●松浦鉄道泉福寺駅下車徒歩10分
●JR 佐世保駅より西肥バス「矢峰」行きに乗車「労災病院前」下車

【理 念】

勤労者と地域の皆様に良質な医療を提供します



研修実施責任者

副院長 循環器内科部長
山佐 稔彦

臨床研修の特色

“全身を診れる。病気を治せる。人を治せる” トータルな臨床医を目指す君たちを応援します。
臨床医としての基本的な知識やスキルを学びつつ、興味のある分野への関与も平行して行うことを勧めます。自身の将来像を描けるような臨床研修ができるように応援します。
1. 自身の希望を取り入れた、研修プランを作成しましょう。
2. 複数の専門医が関わって、広く研修しましょう。
3. 高度なスキルも身につけましょう。
4. 救急医療に対応できるようになりましょう。
→専門医を目指しましょう



国立病院機構 長崎川棚医療センター

概要

病床数：280床（R3年10月1日現在）
医師数：20名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：140.3名（R1年実績）
1日平均入院患者数：170.7名（R1年実績）

臨床研修 指導医数

9名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：330,000円 2年次：330,000円
諸手当等	無し
勤務形態	非常勤職員
保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
医師賠償責任保険	個人任意加入
宿舎：有無	有り
：料金	1日 1,000円～1,500円
住宅手当	無し
通勤手当	有り
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	無し
宿日直・夜勤等の回数/月	宿日直・夜勤等の手当/1回

専門医修練施設としての認定
認定医研修施設（内科学会）
専門医研修施設（外科学会、神経学会、循環器学会、脳神経外科学会、整形外科学会）
その他認定施設（アフレル学会、日本定位・機能神経外科学会）



本院の ココ がおすすめ

当院は長崎県の県央に位置し、風光明媚な大村湾に面し、近隣には日本最大級のテーマパークであるハウステンボスがある。
地域医療支援病院として専門医療、救急医療を提供し地域医療に貢献している。臨床研究部は神経領域の臨床研究・基礎研究を行っており長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床神経科学講座として全国的に情報発信している。特色ある医療としては、免疫性神経疾患に対する血漿交換療法や脳神経外科と脳神経内科が連携して難治性のパーキンソン病に対する脳深部刺激療法等に取り組んでいる。



研修医からの声

山元 暢



長崎川棚医療センター総合診療内科で内科専攻医2年目の半年間を研修させていただきました。病棟業務だけでなく新患、再診外来や救急当番も担当するため幅広い疾患を経験することができました。また他の診療科との垣根が低いため、些細なことでも気軽に相談しやすく、専門的な知識をもった先生からのアドバイスやフィードバックを受けることもでき、大変勉強になりました。地域の特性上、救急疾患の超急性期から回復期を経て自宅退院にいたるまでのすべての機能が必要とされるため、多様性のある医療を経験できるのも魅力のひとつだと思います。在宅医療にも興味があったため、訪問看護に帯同させてもらいましたが、自分の感覚と実際の現場にはかなりのギャップがあり、強く印象に残っています。コメディカルの方々も優しく、すぐに相談に乗ってもらえました。人数が少ない分、自由度が高く充実した研修が積めるのではないかと思います。

お問い合わせ

独立行政法人機構長崎川棚医療センター
〒859-3615 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1
TEL:0956-82-3121 FAX:0956-83-3710
E-mail: okabe.tatsue.zx@mail.hosp.go.jp
URL: https://nkmc.hosp.go.jp/

●JR 川棚駅から徒歩10分。タクシーで2分。
●長崎自動車道・東そのぎICから国道205号線（ハウステンボス方面）約15分。

【理 念】

「さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします」
そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとりを大切にします。



研修実施責任者
臨床研究部長
福留 隆泰

臨床研修の特色

救急から専門的医療まで豊富な症例を経験でき、マンツーマンでの指導に加え、各科でのカンファランス、他の診療科・部門との合同カンファランスで医師としての必要な知識・技術を身につけるとともに、患者さん及び家族とのコミュニケーション、医師としての倫理、チーム医療における医師の役割について研修する。診療科の垣根がなく、研修医が少人数のため多くの症例を経験することが可能で、家庭的雰囲気の中で研修が可能である。当院は近隣地域における急性期病院としての機能を十分に果たすことを責務とし、地域医療支援病院としても「あじさいネット」を有効に活用し連携を深めており、内容の濃い研修が出来ます。



選択にあたっての注意事項

- ・脳神経内科、循環器内科、消化器内科の研修が可能
- ・一般外科、脳神経外科の研修が可能
- ・上記以外に臨床研究部での研究の参加も歓迎





佐世保共済病院

概要

病床数：413床（R3年4月1日現在）
医師数：63名（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：483.1人（R2年実績）
1日平均入院患者数：541.9人（R2年実績）

臨床研修 指導医数

15名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：300,000円（別途諸手当有り） 2年次：315,000円（別途諸手当有り）
諸手当等	時間外手当、宿日直手当、休日手当、年末年始手当、賞与有り
勤務形態	常勤（健保職員）
保険	協会けんぽ、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人任意加入）
宿舍：有無	有り
：料金	単身用宿舍を無償貸与
住宅手当	－
通勤手当	規程により支給 ※原則、院内宿舍を無償にて貸与
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有り／時間帯：17時30分～翌8時30分
宿日直・夜勤等の回数／月	3～4回程度
宿日直・夜勤等の手当／1回	13,000～21,000円



専門医修練施設としての認定

日本消化器病学会認定施設、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本透析医学会専門医教育関連施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本産科婦人科学会認定医制度専攻医指導施設、日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本臨床細胞学会認定施設、日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働認定施設、日本周産期・新生児医学会 周産期母体・胎児専門医認定補完施設、日本腎臓学会研修施設、日本小児口腔外科学会研修施設、日本循環器専門医研修関連施設、日本アレルギー学会教育施設、日本口腔外科学会認定研修施設、日本生殖医学会専門医制度研修連携施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、下肢静脈瘤血管内焼灼術実施施設、NCD 施設会員、腎臓移植推進協力病院、日本ペインクリニック学会指定研修施設、日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設、日本循環器学会2017年度循環器疾患診療実態調査参加施設、母体保護法指定医師研修機関

お問い合わせ

佐世保共済病院 総務課

☎ 858-8575
佐世保市島地町10-17

TEL:0956-22-5136
FAX:0956-25-0662

E-mail：t-kyo@kkr.sasebo.nagasaki.jp
URL：http://www.kkr.sasebo.nagasaki.jp/

研修実施責任者

腫瘍内科（院長）
三ツ木 健二



【理 念】

博愛の精神 ・ 人の和 ・ 自己研鑽



臨床研修の特色

当院は創立以来100余年を迎える歴史ある病院でもあり、佐世保市と長崎県北地区の急性期医療を担う中核病院（地域医療支援病院、救急告示病院）としての役割を果たしています。循環器内科ではPCI含む100例以上のカテーテル検査を実施しています。外科部門では消化管、肝胆脾、乳腺疾患などの手術に力を入れており、体へのダメージの少ない内視鏡による処置や、小さな創で手術を行う腹腔鏡下手術を行なっています。産婦人科では腹腔鏡下手術などで県内有数の治療実績があり、他病院からの研修医も定期的に受け入れています。救急車搬入件数も毎月100台以上あり、毎年救急救命士の方の実習を受け入れています。基本的疾患を経験し、basic skill を習得する上での十分な症例数もあります。

本院の ココ がおすすめ

- ・診療科の垣根が低く、各診療科間で気軽に話し合える雰囲気です。
- ・当院が所属している国家公務員共済組合連合会では全国32か所の医療施設を運営。虎の門病院分院（神奈川県）と浜の町病院（福岡県）に「シミュレーション・ラボセンター」を併設しています。センターが主催する、全国の連合会病院の初期研修医対象の研修に参加が可能です。
- ・病院はイオン佐世保店や佐世保中央駅、さらには四ヶ町アーケードにも直結していますので快適な生活を送ることができます。
- ・病院敷地内に臨床研修医用の宿舎を用意しています。バス・トイレを備えた個室で、居室は2部屋あります。また、家電（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ）も備え付けなので買い揃える必要ありません。

指導医からの声

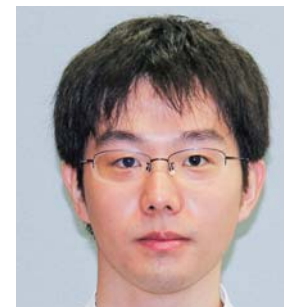
麻酔科
深野 拓



- ・指導医からマンツーマン指導が受けられます。大学病院と比べて各科の垣根を超えた珍しい症例や処置を、より多く経験できます。
- ・気管挿管は基本ですので何例も経験してもらいます。緊急時に対応できる基本的な技術に加えて、役に立つことを残せるように心がけて指導しています。
- ・当院はイベント（九十九島遊覧船貸し切りの納涼会、佐世保川ボートレースなど）も多く佐世保のイベントを満喫できます。

研修医からの声

川上 拓哉



佐世保共済病院を研修先として選んだのは、卒業した大学の先輩方が多く、なんでも相談しやすい環境だと感じたことが一番の理由です。自分は外科からスタートしました。とにかく手技をやらせてもらう機会が多いです。マスク換気や気管挿管、ルート確保、血ガス・血培、胸腔・腹腔穿刺、FAST、CVポート挿入・抜去…etc ともにマスク換気もできなかった一ヶ月前と比較して完璧とはいえないものの、できることは確実に増えたと思います。また、これは予想外でしたが、自分が思った以上に久留米大学「以外」の先生方も優しく、毎日自分に声をかけてくれ、困っていることはないか気にしてくださいます。医学部生時代の病院見学でも「どの先生も優しいし垣根が低くていいなあ」とは思っていたのですが、本当にその通りでした。

選択にあたっての注意事項

研修内容については相談に応じますので、当院総務課までお問い合わせ下さい。病院見学も、随時受け付けております。一人ひとりの要望に合わせたスケジュールを計画しますので、ご希望の期間・日時、希望する科をご連絡下さい。遠方の方は宿泊施設も準備いたします。





長崎県五島中央病院

概要

病床数：304床（R3年10月1日現在）
医師数：36名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：486.1名（R2年度実績）
1日平均入院患者数：166.8名（R2年度実績）

臨床研修 指導医数

19名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：431,000円 2年次：451,000円
諸手当等	当直手当、時間外手当
勤務形態	会計年度任用職員
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入（個人加入は任意）
宿舎：有無	有
：料金	14,900～17,600円
住宅手当	無
通勤手当	有（通勤距離2 km 以上の場合）
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有／
宿日直・夜勤等の回数／月	4回
宿日直・夜勤等の手当／1回	1年次：7,000円、2年次：10,000円



専門医修練施設としての認定

日本呼吸器学会専門医制度関連施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本眼科学会専門医制度研修施設、日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関、日本精神神経学会専門医制度研修施設、日本外科学会外科専門医制度指定施設、日本内科学会認定制度教育関連病院、日本がん治療認定医機構認定研修施設、肝疾患専門医療機関、日本循環器学会循環器専門医研修関連施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本乳癌学会専門医制度関連施設、日本肝臓学会肝臓専門医制度関連施設、日本透析医学会教育関連施設

本院の ココ がおすすめ

・豊かで美しい自然に
囲まれており、
食べ物もおいしい。



指導医からの声

内科（消化器）
福嶋 伸良



離島の総合病院で行う初期研修は、医師としての基本的な心・知・技を磨くために、若き研修医にとって理想的な自己研鑽の場となります。2018年度から初期研修プログラムを刷新し、活気あふれる研修医とともに充実した診療と学びの空間を共有しています。市内の救急車が集中する状況下で急性期医療も学びながら、高齢化社会への対応も自然と身につく地域環境であり、中規模病院特有の、各科間の垣根が低いアットホームな雰囲気の中で、密な指導を受けて研修生活を過ごすことができます。毎朝の勉強会、学会発表、英会話教室など、研修医自身が積極的に学ぶ姿勢を身に着けるよう配慮しています。「離島から世界に通用する医療人を目指そう」をスローガンに、西日本最西端の島で美しい海と山に包まれながら、社会人最初の年月を共に過ごし、共に成長しましょう。

研修医からの声

上原 裕規



私は5年生、6年生の実習や低学年での地域実習などで合計3ヶ月程度、五島中央病院にお世話になりました。その際、先生方の熱心な指導の下、患者さんの安全が確保できる範囲で多くの経験を積ませていただける、かつ自分の勉強や家庭のための時間も確保できる最適な環境の病院であると感じ、五島中央病院を選ばさせていただきました。将来は総合診療医の専門医として、在宅をメインに地域を支えていけるような医師を目指しています。

お問い合わせ

長崎県五島中央病院

☎〒853-0031
長崎県五島市古久木町205番地

TEL:0959-72-3181
FAX:0959-72-2881

E-mail : gobyu@nagasaki-hosp-agency.or.jp
URL : http://resident.gotocyuoh-hospital.jp/

【理 念】

五島の地域医療に貢献し、
患者様に信頼される病院を目指します。



研修実施責任者

医療局長兼地域医療連携部長
福嶋 伸良



臨床研修の特色

- ・五島市唯一の総合病院かつ中核病院であり、重症疾患、救急患者対応を経験できる。
- ・Common disease が豊富で、プライマリケア、総合診療を十分に学ぶことができる。
- ・専門医による指導と高度医療機器も備えられており、本土の基幹病院に劣らない専門的医療が経験できる。
- ・中規模病院なので、各科医師間の垣根が低く、他科にも気軽に相談できる。
- ・上級医との距離が近いので、密な指導が受けられる。
- ・高齢化先進地域であり、病病・病診連携や施設との連携の実践で、その重要性を学ぶことができる。





長崎県上五島病院

概要

病床数：186床(R 3年11月1日現在)
医師数：30人(R 3年11月1日現在)
1日平均外来患者数：476名(R 2年度実績)
1日平均入院患者数：141名(R 2年度実績)

臨床研修 指導医数

10名(R 3年11月1日現在)
(指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：352,800円 2年次：367,500円
諸手当等	時間外、休日、宿日直
勤務形態	会計年度任用職員
保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎：有無	有
：料金	無料
住宅手当	無
通勤手当	無
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	17時15分～8時30分
宿日直・夜勤等の回数/月	4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	10,500円

専門医修練施設としての認定

日本整形外科学会専門医教育施設、泌尿器科専門医教育施設、日本外科学会専門医制度関連施設、日本消化器病学会専門医制度関連施設、日本消化器外科学会専門医制度関連施設

本院の ココ がおすすめ

院内旅行、大運動会、歓送迎会等イベントが充実しています。

指導医からの声

外科
神田 聡



自然豊かな人情あふれる土地で、へき地医療・総合診療に興味のある研修医を待っています。成績よりも、熱意と周りのスタッフと協働して働ける人材を希望しています。当院の研修では、訪問診療から重症の救急対応まで色々な疾患に対応できるようになります。

研修医からの声

大崎 幸平



基幹型プログラムとしては、上五島病院で内科6か月、外科4か月、整形外科2か月研修します。当直は月4回程度で、外傷や小児救急等を含め幅広く対応します。初期研修で学ばべき症例や手技は上五島病院で十分に経験できます。他にも島内医療を一手に担う病院として様々な業務を見学・体験する事ができます。毎月2～3名程度地域研修として県内外の研修医が訪れるので、研修医同士での交流や情報交換を行う機会も意外と多いです。

お問い合わせ

長崎県上五島病院

☎ 857-4404

長崎県南松浦郡新上五島町青方郷1549-11

TEL:0959-52-3000

FAX:0959-52-2981

E-mail : fnakamura@kamigoto-hospital.jp
URL : <http://www.kamigoto-hospital.jp/>

●長崎港より鯛之浦高速船100分、佐世保港より有川港高速船85分

【理 念】

地域と共に歩み、信頼され親しまれる病院



研修実施責任者

院長
神田 聡

臨床研修の特色

上五島病院は上五島地域の唯一の基幹病院として、地域の診療所、老人保健施設、老人ホームなどの施設と連携をとりながら、初期総合診療から専門診療までを行っています。訪問看護ステーションも併設し、学校保健、母子保健、産業保健、検診事業に取組み、地域に根ざした包括ケアを実施しています。プライマリーケアから専門医まで幅広く研修することができます。



選択にあたっての注意事項

官舎は、電化製品(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、炊飯器、掃除機等)すべて揃っています。





特定医療法人 光晴会病院

概要

病床数：179床（R3年4月1日現在）
医師数：28名（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：259名（R2年実績）
1日平均入院患者数：117名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

11名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：330,000円（別途諸手当有） 2年次：340,000円（別途諸手当有）
諸手当等	
勤務形態	月曜日～金曜日8：30～17：00 土曜日8：30～12：00
保険	健康保険・雇用保険・厚生年金・労災保険
医師賠償責任保険	病院加入有・個人は任意加入
宿舍：有無	有
：料金	25,000円／月
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有（17：00～翌日8：30）
宿日直・夜勤等の回数／月	4回程度／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	1年目10,000円 2年目20,000円

お問い合わせ

特定医療法人光晴会病院
〒852-8053 長崎県長崎市葉山1丁目3番12号
TEL:095-857-3533 FAX:095-857-2572
E-mail：info@kouseikai.org
URL：http://www.kouseikai.org/

【理 念】

- ① Humanism 医療の原点に立った心温まる医療
- ② High Level 高度医療の提供
- ③ High Growth 職員一同連携し仕事を通じての人間的成长



研修実施責任者
外科（病院長）
岡田 和也

臨床研修の特色

当院は長崎市北部の道ノ尾駅に隣接した国道沿いに立地しており、長崎市北部ならびに西彼地区の基幹病院として循環器や消化器、呼吸器、腎・泌尿器疾患、糖尿病などに対する専門性の高い診療を経験することができます。救急告示病院である当院では循環器や消化器、呼吸器などの救急医療も学ぶことが可能です。また心臓カテーテルや消化管内視鏡・気管支鏡等の検査が多く、加えて心臓血管外科や消化器外科などの手術症例も多いため、診断から治療に至るまで一貫した研修を受けることができます。診療科間の垣根が低く病院全体がアットホームな雰囲気、コメディカルと共に複数の診療科がチームとなって、コミュニケーションを取りながら診療を行なっています。地域医療における最前線の現場を経験できる環境が整っていますので、地域に根ざした中規模病院ならではの臨床研修を経験して頂きたいと考えております。



専門医修練施設としての認定

日本内科学会教育関連病院・日本腎臓学会研修施設・日本透析医学会認定施設・日本消化器病学会認定施設・日本感染症学会研修施設・日本呼吸器学会認定施設・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設・日本糖尿病学会認定教育施設・日本甲状腺学会認定専門施設・日本外科学会外科専門医制度修練施設・日本消化器外科学会専門医修練施設・日本大腸肛門病学会認定施設・日本乳癌学会関連施設・日本胸部外科学会教育関連施設・三学会構成心臓血管外科専門医認定基幹施設・日本心血管インターベンション治療学会研修施設・胸部ステントグラフト実施施設・腹部ステントグラフト実施施設・浅大動脈ステントグラフト実施施設・下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設・日本泌尿器科学会専門医教育施設



本院の ココ がおすすめ

～専門性の高い研修プログラムを提供します～

- ①あなたの希望に応じた柔軟なプログラムで研修が可能です。
 - ②一般的な疾患から専門性の高い疾患まで、実践に即した症例が経験できます。
 - ③中規模病院ならではの、アットホームで密度の高い研修が受けられます。
 - ④経験豊富な各分野の指導医が親身になって指導します！！
- その他にも、新人歓迎会、ビヤガーデンやバーベキュー、忘年会など春夏秋冬楽しい行事が満載です！！

指導医からの声

外科（病院長）
岡田 和也



当院は長崎市北部地域の中核病院です。近隣の診療所の先生から患者さんの紹介があります。このため内科は呼吸器・消化器・透析・糖尿病・循環器、外科は消化器・心臓血管を標榜しており、専門性の高い診療を提供しています。いわゆる初期診断をつけるという意味では物足りないかもしれませんが、長崎市内の病院で専門性の高い検査や手技を学びたい方にはピッタリです。救急車搬入が月60件と多いのも特徴です。救急初期対応を学べる環境であることも当院の特徴だと思います。透析科・心臓血管外科といった非常に専門性の高い診療科がありますので、血液透析の実際や心臓血管外科手術を経験できる点は、他病院にはない特徴と言えます。総合内科がないため、common disease を対象とする総合診療はできませんが、『たすきがけでこの分野を特に勉強したい』という研修医には当院での研修は最適だと思います。当院はリハビリにも力を入れていますので、理学療法士と一緒にリハビリを学ぶこともできます。さまざまな処置や手技を自分の手で数多く経験できる点、大学病院のようにカンファに追われることなく調べたり勉強したりする“自分の時間”がある点、それぞれの専門医の治療の実際や考え方を学べる点など、中規模病院ならではの特色を生かした私共のプログラムは貴方の要望に柔軟に答えられると思います。もちろん患者さんやご家族との関わり、スタッフ間のコミュニケーションに不安がないようにサポートしていきます。また医局は全科ひとつですので垣根なく何でも相談することができます。昼食を取りながら気になる患者さんのことを相談することは日常的な光景です。病院全体として向上心を持って診療にあたる雰囲気があると思います。道ノ尾駅、道ノ尾バス停が病院のすぐ近くにありまので通勤も便利です。当院での研修に参加して臨床の力をつけてください。

選択にあたっての注意事項

当院では研修できない診療科があります。必要であれば大学病院研修中に行なってください。



医療法人厚生会 虹が丘病院

概 要

病床数：150床（R3年10月1日現在）
 医師数：20名（R3年10月1日現在）
 1日平均外来患者数：221名（R1年実績）
 1日平均入院患者数：123名（R1年実績）

臨床研修
指導医数

12名（R3年10月1日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処 遇

研修手当（月額）	1年次：300,000円 2年次：320,000円
諸手当等	
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎：有無	有
：料金	20,000円～
住宅手当	無
通勤手当	病院内駐車場 無料
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	1～2回程度
宿日直・夜勤等の手当/1回	15,000円

お問い合わせ

医療法人厚生会 虹が丘病院

☎〒852-8055
 長崎県長崎市虹が丘町1番1号

TEL:095-856-1112
 FAX:095-857-7400

E-mail：jimubu@nijigaoka.org
 URL：http://www.nijigaoka.org

【理 念】

患者第一主義の徹底
 安心と満足のゆく最高の医療の提供



研修実施責任者

副院長
 福島 徹也

検査および治療も施行しています。
 慢性腎臓病に対しては、透析予防から導入、維持透析（血液透析および腹膜透析）まで行っております。急性期のCHDFなど体外循環治療も行い、集学的医療も可能です。
 消化器疾患は内視鏡検査、肝疾患治療、肝癌治療（TACE、RFA）、胆道系治療は全般に渡り行います。消化器外科では、ヘルニア、胆石手術、胃癌・大腸癌では手術から化学療法まで行います。各専門分野での診療はもちろんですが、総合診療内科的的患者さんを多く診察する機会に恵まれています。中規模病院特有の科の垣根が低いことも特色です。
 平成30年4月より整形外科常勤医を2名採用しました。変形性股関節症の手術や脆弱性骨折の手術を行っています。令和1年度は500例ほどの手術数でした。

臨床研修の特色

長崎市北部にある病床数150床の中規模病院です。大規模病院とは異なり、地域に密着した医療を担っています。感冒、嘔吐下痢などの一般的疾患から、急性腹症、虚血性心疾患など急性期疾患、高血圧、糖尿病、慢性腎臓病などの生活習慣関連疾患、市中肺炎や睡眠時無呼吸症候群などの呼吸器疾患などを診察する機会が多いです。疾患別としては、下肢血管センターがあり、長崎県内のPAD治療の中心を担っており、外科的手術件数は全国トップクラスです。血管治療にあたっては、バイパス術、血管内治療など様々なアプローチをチームで行い、最新の救急治療にあたっています。また、下肢血管疾患がある場合は虚血性心疾患合併率も高く、全身血管病としての

治療を行います。
 循環器疾患に関しては、冠動脈や末梢動脈カテーテル治療を積極的に行っています。256列マルチスライスCTによる冠動脈CTや心臓MRIなど画像システムも充実しています。
 冠動脈評価だけでなく、心臓リハビリ室を新設し、心筋梗塞や心不全など心疾患患者の心臓リハビリを外来でも継続していくことができます。糖尿病診療はコーチング理論を取り入れ、できるだけ患者さんのやる気を出せるよう、チーム医療で取り組んでおります。糖尿病教室は月2クール施行しております。教科書的な教育ではなく、患者さんのやる気を導きだせるよう、毎週の病棟カンファで、スタッフ全員で共通認識を持ち、患者治療にあたっています。
 呼吸器内科では肺炎、肺気腫、喘息、慢性呼吸不全など多岐に渡る呼吸器疾患に対して、病初期から回復期まで、リハビリ室等と連携を取りながら診療を行っています。また、睡眠時無呼吸症候群

指導医からの声

糖尿病
 福島 徹也



当院では、地域に密着した、温かい医療の提供と専門的疾患治療の提供の両立を目指しております。症例も専門分野からCommon diseaseまで多岐に渡り、急性期疾患は勿論、老年医療で療養型病院への転院や、施設入所の流れなども学べます。
 研修にあたっては、小さな医局（常勤医21名、各分野1～3名）とコンパクトな病院なので、相談は電話一本で気軽にできます。優しい先生ばかりで、若手に教えることも大好きですので、懇切丁寧に教えることができます。
 医療スタッフも気軽に動いてくれますので、検査なども非常にスムーズに行うことができます。
 長崎市内での地域医療を学びたい、経験したい方は是非研修に来て下さい。





社会医療法人 長崎記念病院

概要

病床数：304床（R4年2月1日現在）
医師数：24名（R4年2月1日現在）
1日平均外来患者数：247名（R3年実績）
（R3年1月～R3年12月）
1日平均入院患者数：205名（R3年実績）
（R3年1月～R3年12月）

臨床研修 指導医数

14名（R4年2月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：450,000円程度（諸手当含む） 2年次：480,000円程度（諸手当含む）
諸手当等	
勤務形態	4週6休
保険	有
医師賠償責任保険	有
宿舎：有無	無
：料金	
住宅手当	有
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有 17：00～翌朝8：30
宿日直・夜勤等の回数／月	月1～3回
宿日直・夜勤等の手当／1回	25,000円



専門医修練施設としての認定
日本循環器学会専門医施設



お問い合わせ

社会医療法人 長崎記念病院

◎〒851-0301
長崎市深堀町1丁目11番地54

TEL:095-871-1515
FAX:095-871-1510

●長崎駅から車で約30分 ●30番 深堀・深堀団地・香焼恵里・伊王島ターミナル
行に乗車し、深堀一丁目にて降車（末石経由を除く）

E-mail：
URL：<http://www.nmhp.or.jp/>

【理念】

地域のために、より良い医療を、心をこめて



研修実施責任者

病院長
東 尚



臨床研修の特色

ファーストタッチを多く経験できます
☆気になることは専門の医師にすぐ聞きに行けます
☆急性期、回復期、慢性期、介護病棟の役割と保険診療を学ぶことができます
☆訪問診療を経験できます
☆コメディカルスタッフと協力したチーム医療
☆外来から入院へと同一患者さんを受けられます
☆エビデンスを自ら調べて治療方針を決めてもらいます
☆心電図、レントゲン検査の確認をしてもらいます



本院の ココ がおすすめ

内科、外科、小児科など自分の研修希望に合わせて症例経験が可能です。救急期から慢性期まで診ることができます。
1食250円で食べられる職員食堂もあります。駐車場完備、バス停も目の前です。学習支援（図書購入補助）あり。
病院の目の前にはフレスポ深堀があり買い物にも便利！i+Land nagasaki（旧やすらぎ伊王島）へも車で15分です！

指導医からの声

循環器内科
小出 優史



長崎記念病院にはN-MEC（長崎医療育成室）という事業があり、私のような大学病院の医師が常駐し診療をしています。長崎記念病院の内科では循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、感染症内科の指導医がそろっており、幅広い内科診療に携わる事が出来ます。また、診療科の垣根もないため、受け持つ患者さんの状況によっては気軽に相談する事が出来るのも魅力の一つです。
また、内科だけでなく、外科の手術への参加やリハビリテーション、訪問診療なども希望に合わせて経験ができます。
大学病院で専門的な事を学び、長崎記念病院では地域病院の特色を活かし外来から入院、そして退院後のフォローまで一連の流れを経験することで、幅広い視野を養うことが出来ます。内科志望でなくても、医師としての基本を勉強するにはもってこいの研修病院です。是非1年間、またトライアングル先として半年間と一緒に研修してみませんか？皆さんと会えるのを楽しみにしています。

研修医からの声

松崎 佳歩



長崎記念病院での研修の特徴はやはり手技の多さだと思います。循環器内科の小出先生が指導医なので、心カテやペースメーカーの処置なども経験ができますし、病棟での採血などもさせてもらえます。
また、病棟業務にもしっかり入れるので、患者さんの検査のオーダーはもちろん、入院中のリハ介入や多職種との退院時カンファなど、様々な職種の人と顔を合わせてコミュニケーションを取れることは大変新鮮でした。経験できる症例が多いことや、指導医の先生方も多く診療科の垣根も低いので、わからない点があればすぐに質問が出来る環境は、研修を始めたばかりの研修医にはもってこいのフィールドだと感じます。
ぜひ内科を2か月間じっくり研修してもらいたいと思います。

研修医からの声

杉本 真征



長崎記念病院の指導医の先生がとても指導熱心で、診察・診断・処方なども一緒に経験する事が出来ます。
大学病院では見られない小児科外来が出来る事が一番の魅力で、一般的な小児の感染症や発達障害だけでなく、小児健診やワクチン接種など地域に根付いた小児科を勉強させていただきました。また、手技も採血や心エコーなども十分にできますし、希望すれば診療科の垣根を越えて内科の心カテなども入らせてもらえます。
入院患者は少ないですが、common disease が沢山経験できるので小児科診療に少しは自信が持てるかと思います。こんなにガッツリ研修が出来る病院も多くないと思うので、小児科に興味のある人も、また小児科に苦手意識を持つ人もぜひ研修してもらいたいです。





独立行政法人国立病院機構 佐賀病院



概 要

病床数：292床（R3年10月1日現在）
医師数：61名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：256.9名（R2年実績）
1日平均入院患者数：213.2名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

25名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

研修手当（月額）	1年次：370,000円／月 2年次：375,000円／月
諸手当等	時間外勤務手当
勤務形態	月～金 8：30～16：30
保険	健康保険、厚生年金、雇用保険
医師賠償責任保険	任意加入
宿舎：有無	無
：料金	－
住宅手当	無
通勤手当	有（2km以上）
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数／月	3回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	20,000円／回

専門医修練施設としての認定
長崎大学病院の連携施設として参加しています。

お問い合わせ

独立行政法人国立病院機構佐賀病院

☎ 849-8577
佐賀県佐賀市日の出一丁目20-1

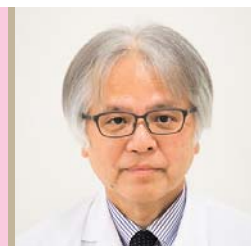
TEL:0952-30-7141
FAX:0952-30-1866

E-mai：606-kanriG@mail.hosp.go.jp
URL：https://saga.hosp.go.jp/

●JR 佐賀駅より徒歩20分 ●バス（市営バス・昭和バス）は「市文化会館前」下車：徒歩1分
●高速バス「総合体育館前」下車：徒歩3分 ●長崎自動車道路「佐賀大和IC」より車で10分

【理 念】

赤ちゃんからお年寄りまで患者さんにやさしい病院、
家族にも思いやりのある病院、
そして質の良い医療が提供できる病院をめざします



研修実施責任者

院長
円城寺 昭人



臨床研修の特色

当院は佐賀市の中心部より北西約2 km、JR 佐賀駅より北方約1 kmの国道34号線に面した位置にあり292床15標榜診療科、定員医師現員48名の急性期型総合病院で年間5,000人以上の救急患者と2,000件を超える救急車搬送患者を受け入れ2次救急病院としての機能を担っています。長崎大学出身の指導医も多く、長崎からは JR や車で1.5時間ほどの利便性で来ていただきやすい環境です。当院では長崎大学病院では研修する機会の少ない日常診療で遭遇することの多い疾患を経験でき、中規模病院で各診療科が有機的に機能しながら診療していますので、気軽に指導医に何でも相談で

きる診療体制をとっていることが当院の特徴です。また当院ではがん診療および育成専門医療を診療の2本柱と位置づけているので特に内科および外科研修では多くの症例数の実地医療を経験し身につけることができます。また小児科は佐賀県における周産期新生児医療の三次医療施設として、小児一般診療では佐賀中部医療圏における二次医療施設としてその責務を果たしており多くの診療実績があります。また産婦人科の研修は周産期主体の実践型で具体的には研修1ヶ月目で産婦人科診察、検査、手術、術前術後管理に慣れいただきま。研修2ヶ月目には、帝王切開の前立ち（第

1助手）、胎児超音波検査、会陰裂傷縫合を実践できることを目標に指導いたします。年間の実績は、分娩数600例弱、母体搬送約170例、早産約170例、産科手術約300例（帝王切開270例）婦人科手術約100例と豊富ですので、チーム医療の中で自然に臨床経験を積むことが可能です。そのほかにも循環器科、放射線科、麻酔科、整形外科、形成外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、病理診断科の研修が選択可能です。

本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

病理診断科
内橋 和芳

自分がしたいと思った事はすぐにさせてもらえます。やる気さえあれば非常に充実した研修ができます。先生達はみなさん気さくで、研修で回ってなくても色々教えて頂けます。ドクター以外のスタッフにもすぐ顔を覚えられますので、飲み会だけでなくテニスやフットサルなどにも積極的に誘って頂けます。研修だけでなく、アフターファイブも非常に充実した時間を過ごせます。



たすきがけ研修の魅力は大学病院での専門的研修と一般病院における日常診療の研修を交互に経験できることではないでしょうか。当院は管理型の研修医（定員6名）のほか、佐賀大学からのたすきがけや福岡の新高賀病院、青洲会病院などからも協力病院として研修医を受け入れています。短期間ではありますが他大学、他病院の研修医と一緒に研修することはお互い大変いい刺激になっているようです。長崎大学からも是非たすきがけでお越しください。

研修医からの声

古川 慧月

当院は約300の病床と15の診療科をもつ中規模病院で、経験する疾患は common disease が中心です。一人の研修医につき一人の指導医の先生がついてくださり、優しく丁寧に指導いただけます。各診療科の垣根が低く、困った時は研修している科以外の先生方にもご指導いただけることも魅力の一つです。また、薬剤師、栄養士をはじめ他の専門職の方々も頻繁にご相談にのってくださります。1年目に当院を選択する場合は、各科の研修が2ヶ月単位で設定されているため自分のペースでじっくり研修ができます。2年目で選択する場合は、佐賀県内唯一の総合周産期母子医療センターであり、県内の未熟児の出産を一手に引き受けている小児科、産婦人科の研修が人気です。電子カルテ完備の研修医室もあり、大変研修しやすい環境だと思います。ぜひ当院にお越しください。お待ちしております。

選択にあたっての注意事項

耳鼻咽喉科、脳神経外科はありません





国立病院機構 嬉野医療センター

概要

病床数：399床(395床(一般)／4床(感染))
(R3年10月1日現在)
医師数：112名(R3年10月1日現在)
1日平均外来患者数：495.1名(R2年実績)
1日平均入院患者数：305.8名(R2年実績)
36名(R3年7月1日現在)
(指導医資格取得医師数)

臨床研修 指導医数

処遇

研修手当(月額)	1年次：354,600円(賞与有り) 2年次：354,600円(賞与有り)
諸手当等	通勤手当・超過勤務手当・賞与
勤務形態	期間職員：8：30～16：30(基本的な勤務時間)
保険	雇用保険、社会保険(協会けんぽ、厚生年金)
医師賠償責任保険	個人加入(強制)
宿舍：有無	有(病院敷地内職員宿舍)
：料金	家賃：49,000円 共益費：4,000円 駐車場：1,000円
住宅手当	無
通勤手当	距離に応じて支給
宿日直・夜勤等の有無/時間等：●時～○時	有／1年目：17：15～翌8：30までの間／2年目：0：15～8：30
宿日直・夜勤等の回数／月	2～3回程度／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	1年目：5,000円(状況によって変わります)2年目：2万円

専門医修練施設としての認定
長崎大学、佐賀大学の連携施設として参加する予定です。
(※専修プログラムについては未定。)

お問い合わせ

国立病院機構 嬉野医療センター
〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲4279-3
TEL:0954-43-1120 FAX:0954-42-2452
E-mail：609-kyouikukenshu@mail.hosp.go.jp
URL：http://uresino.hosp.go.jp

●お車をご利用の方：長崎自動車道嬉野 IC より6分 ●【JRバス】JR 佐世保線武雄温泉駅下車、武雄温泉駅南口より JR 九州バス「嬉野温泉」行きにて30分「肥前築城」バス停下車徒歩2分もしくは「嬉野医療センター」下車 ●【祐徳バス】JR 長崎本線肥前鹿島駅下車、祐徳バスセンターより祐徳バス「国立嬉野医療センター行」にて28分「築城」バス停下車徒歩2分

【理念】

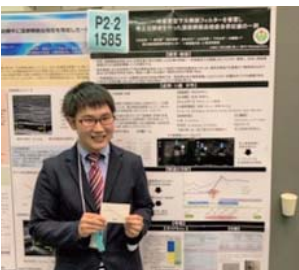
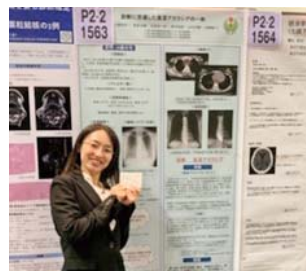
命と心をつなぐ医療

「命と心をつなぐ医療」の実践には、患者の身体的苦痛を取り除くだけでなく、精神的苦痛も理解し和らげる努力が重要である。
また、患者や家族と良好な信頼関係を構築し、安心して治療を受けられる環境づくりが大切である。



研修実施責任者

教育研修部部長
内藤 慎二



研修医2名がベストポスター賞を受賞しました

臨床研修の特色

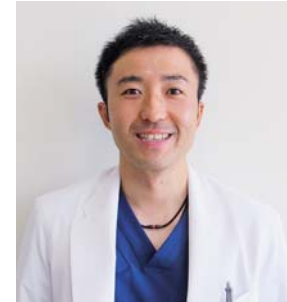
- i) 嬉野医療センター基幹型プログラムとii) オール佐賀プログラム葉隠(嬉野医療センター)、iii) 肥前シーボルトプログラム(長崎大学/佐賀大学たすきがけプログラム)の3つのプログラムを用意しています。
- 適正な研修医数により、指導医の直接指導のもと一人あたり多くの症例・手技を経験できます。
- ヘリポートを完備した地域完結型救命救急の中核病院であり、救急医と共に7名の麻酔科医が全ての緊急手術に迅速対応しており充実した救急研修ができます。
- 麻酔科が充実しており、そのため手術数も多く外科系の研修には最適です。
- 消化器、循環器を中心とした内科症例が豊富で、

- 多くの手技を習得可能です。
- 63名の総合診療医による充実した総合診療研修。
- 佐賀県南西部の小児医療の中核病院であり小児科医8名が在籍、common disease を中心に多くの小児疾患を経験できます。
- 医師として不可欠な学会発表を義務付け論文作成を奨励しています。
[2年間の学会発表例：国際学会1回、全国学会2回(写真)、地方会3回。当院研修医の多くが自分を筆頭著者とする論文を持っています。]
- 医局は総合医局で各科の垣根がないアットホームな雰囲気であり、研修医はどこに所属していても気軽に相談ができます。

本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

教育研修副部長
救急科
小野原 貴之



当院は、佐賀県の南西部に位置し、医療圏としては佐賀県だけでなく、長崎県もカバーしており、急性期から慢性期医療、がん診療、緩和医療など様々な診療を行っています。研修プログラムは、医師としての診断能力や、知識と技術の面からそれぞれ高いレベルで習得できるように作成しています。プライマリケアのできる幅広い診断能力の習得だけでなく、専門性の高い知識と技術を習得できるように、各診療科が協力して支えています。診療科によっては、院内だけにとどまらず、長崎大学、佐賀大学でも研修が可能です。また、学術的な観点からは、学会発表を義務付けています。これは我々が、臨床研修の2年間で単なる医療技術習得のための制度としての期間ではなく、生涯医師として成長していくための基盤となる重要な2年間であると考えているからです。2019年6月に新病院に移転し、研修する環境も整っています。地域中核病院としての当院の機能と役割、そして活気ある研修風景を見ることができると思っていますので、是非、一度見学にお越しください。

研修医からの声

高村 幸



私は長崎大学病院のたすきがけとして、2年目を嬉野医療センターで研修させていただいています。やさしく教育熱心な先生方にご指導いただき毎日充実しています。研修医の数は1年目7人、2年目12人(内、協力型4人)と多すぎず、診療科は揃っているので幅広い症例を経験できています。医局は共同医局であるため、他科へのコンサルトがしやすく、いろんな科の先生とお話する機会も多いです。私は2年目からの当直が不安でしたが、当直は月3回で急患の数も多すぎないので1例ずつ考えながら対応でき、必ず上級医の先生がついているので安心して診療できています。毎週月曜日には経験した症例を発表し合い、研修医で共有し知識を深めています。近くには温泉街があり、2019年6月から新幹線の嬉野温泉駅前新病院に移転し、和を基調とした病室と、病棟や宿舍も広くきれいでとても快適な環境です。ぜひ、たすきがけとして嬉野医療センターも考えてみてください。

研修医からの声

松尾 聖哉



私は長崎大学病院のたすきがけとして研修医2年目より嬉野医療センターで研修をしています。嬉野医療センターは内科、外科、小児科、産婦人科と診療科がとても充実しており、外来をしたり、処置をしたり、病棟管理をしたり、より実践的なことを学ぶことができます。上級医の先生が付いてくれるため、フィードバックも充実しており、実践を通して様々なことを学ぶことができます。当直は月に2回、休日勤務が月に1回あり、ほとんどの場合、研修医が初期診療を行います。その後、内科当直、外科当直の先生と方針を立てながら、検査オーダーや治療を行います。近隣に大きな病院が少ないため、佐賀県だけではなく、長崎県の患者さんも来院されることがあり、幅広い診療科の疾患を診ることができ、経験値をたくさん積むことができます。時に無力感を感じて、勉強へのモチベーションを上げるきっかけになることもあります。毎週月曜日には研修医が勉強になった症例を発表する「研修医カンファレンス」というイベントがあり、そこで多くの先生方の前でカルテを使いながら、考察も交えて症例を発表します。発表の準備をすることで、症例の振り返りにもなります。また、研修医同士で経験を共有することで研修医全体のレベルアップにも繋がっているのではないかと思います。病院全体の雰囲気もよく、とても動きやすい環境で自分を磨くことができます。ぜひ一度見学にお越しください。

選択にあたっての注意事項

- ①精神科、血液内科はありません。
(精神科は肥前嬉野医療センター、嬉野温泉病院、園田病院。
血液内科は長崎医療センター、佐賀大学医学部附属病院で行います。)
- ②地域医療は、平戸市立生月病院で行います。



研修医カンファレンスの様子



救急科レクチャー



福岡青洲会病院

概要

病床数：213床（R3年10月1日現在）
 医師数：57名（R3年10月1日現在）
 1日平均外来患者数：191名（R1年実績）
 1日平均入院患者数：199名（R1年実績）

臨床研修 指導医数

21名（R3年10月1日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：350,000円 2年次：400,000円
諸手当等	赴任時の引っ越し費用は病院負担（後精算） 交通費支給（病院規定に依る） 費与有り 1年次：450,000円／年、2年次800,000円／年
勤務形態	常勤
保険	社会保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎：有無	有り
：料金	家賃：25,000～35,000円／月、駐車場：2,000円／月 別途：水道料金・管理料・町費
住宅手当	寮に空きがなく、外部の賃貸の場合、上限50,000円にて家賃のみの半額を補助（病院借り上げ社宅規定に依る）
通勤手当	有り 自家用車等：上限31,600円、公共交通機関：1ヶ月の定期代
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有り 当直：17：30～翌8：45（翌朝が休日の場合は9：00まで） 日直：9：00～17：30 ※日直・当直の形態は変更になる場合がございます
宿日直・夜勤等の回数／月	当直3～6回／月、日直1～2回／月 の合計4～6回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	日直・当直手当：20,000円／回

専門医修練施設としての認定

お問い合わせ

臨床研修センター	☎811-2316 福岡県糟屋郡粕屋町長者原西4丁目11番8号	TEL:092-939-0010(内893) FAX:092-939-2515
	①西鉄バス 天神方面より(所要時間約40分)：天神大和証券前(14)バス停より74番「青洲会病院」行き(妙見経由)乗車、青洲会病院バス停下車(病院敷地内) ②JR伊勢駅(JR 香椎線)から徒歩で約15分 ③JR原町駅(JR 篠栗線(福北ゆたか線))から徒歩で約20分 ④福岡IC(九州自動車道)から車で約10分 ⑤多の津ランプ(福岡都市高速道路)から車で約10分	E-mail：resident@seisyukai.jp URL：http://www.f-seisyukai.jp

【理 念】

- 1、医療人たる使命を自覚し、一視同仁、親切丁寧をモットーとする。
- 2、安心安全で、良質な医療・介護を提供する。
- 3、地域住民とともに健康と福祉の増進に貢献する。
- 4、最新の医療知識、技術の習得に努め、業務の改善に努力する。



研修実施責任者
臨床研修センター長
松坂 俊



臨床研修の特色

“一生モノの臨床スキルを”

当院は、来院された患者さんを丁寧に診察し、専門性の必要とされる急性期から慢性期、また在宅医療へとつなげ、地域に根ざした医療を展開しており救急にも幅広く対応できることを特色としています。救急搬入件数は年間約4,400件（令和元年実績：令和2年～3年はコロナの影響で受入れ減）で、他の科をローテーションしている場合でも救急の研修が可能です。また、当院は災害拠点病院でもあり、ドクターカー及び公的な救急車の同乗研修の機会もあります。

研修では各科の指導医が毎週1～3回研修医対象の勉強会を行っており、指導医とのマンツーマンに依る直接的な指導と多くの手技を学ぶこと、総合的な診療における知識や必要な手技の習得に力を入れています。

本院の ココ がおすすめ

当院は診療科ごとの垣根が低い、他科専門医への相談がしやすい環境にあります。医局内で他科の先生に気軽に声をかけ、症例の相談をするということが日常的に行われております。毎週水曜の朝には医局全体の勉強会が行われており、他にも研修医向けの講義もローテーションしている科に関係なく毎週行っているためです。他科の先生方から、より専門的な話をいつでも聞けるのは当院の魅力だと思います。病院全体が明るく元気の職場で、病院職員皆が働きやすい職場環境です。市中病院ではありがちなアピールポイントかもしれませんが、実際に研修に来られる方に肌で感じてください。よろしく申し上げます。

仕事以外ではコメディカルとの交流の機会も多く、親しみやすい環境です。スポーツをする職員も多く、医師会ではソフトボール、職員間ではバレーボールのチームが有り、その他サイクリング、登山、スキー等季節によって内容を変えて希望者で集まり行動しています。個人的にもマラソン大会に出場する職員も複数名居られます。

指導医からの声

内科(総合内科)
中里 未央



長崎大学研修医の皆様が、当院に研修に来られるのを心待ちにしております。当院は福岡市と糟屋郡の境界にあり、福岡市のベッドタウンにある急性期病院です。救急車は年間4,400台を超え、common-disease から専門性の高い症例まで豊富にもかかわらず、たすきがけの初期臨床研修医は定員4名／年と少ないという特徴があります。マッチングでも、指導医および症例数に比べて研修医数が少なく、ベテラン医師からきめ細やかな指導がなされると評価され募集定員以上の応募を頂くこともございます。

実際に指導医とマンツーマンで行う手技のチャンスが豊富にあり、胸腔穿刺、腹腔穿刺、腰椎穿刺などは複数回経験できることは間違いないと思います。また、夜間救急をスタッフ医師とともに経験でき、二次救急病院ならではの、common-disease に隠れた重症疾患を、スピーディーに診断・治療することをファーストタッチから経験できます。そして、学会や研究会の発表を一人1回以上は発表していただいています。

さらに青洲会グループでは、無床診療所、老人保健施設、有料老人ホーム、訪問看護、デイサービス、健診部門を持っており、予防から治療、そして在宅・介護といった一連の保健・医療・福祉の連携を経験出来ます。

初期研修は将来に向けた基礎を築く大切な時期であり、理想の医師になるために充実した研修を受けていただきたいと考えており、私共は精一杯手助けおよび指導させていただきます。是非、福岡青洲会病院に研修にいらしてください。

研修医からの声

中村 公隆



福岡青洲会病院は2021年度の福岡県内のマッチング中間発表で倍率約3倍を誇る人気病院です。その人気の秘訣は、博多まで車で約20分という立地の良さ、特定の大学医局に縛られない環境、そして研修医の居心地の良い雰囲気にあると思います(研修医室も医局とは別階に独立しています)。青洲会自体は母体が平戸にある病院のため、福岡の地にありながら福岡県内の大学の医局人事とは無関係です。そのため指導してくださる先生方も、長大はじめ九大、佐賀大、福大、防衛医科、自治医など出身が様々であり、色々な土地で色々な生き方をされてきた先生方とお話させていただいて、本心に刺激的な毎日過ごすことができている。医局は共同なので科の垣根も低く、他科の先生へのご相談も本当に気軽に行えますし、やりたい手技や経験したい症例があれば他科ローテ中でも呼んでももらえるなど結構自由な雰囲気です。それでいて救急車の受け入れは4000台を超える急性期病院という側面もあり、救急科ローテ中や当直時には患者さんが救急車から降りてくるファーストタッチから対応しますが、いずれも指導医の先生がついて指導して下さるので安心ですし、軽症・中等症患者への対応も症例を経験する中で、自然とできるようになるので大丈夫です。本当におすすめなのでぜひ！ご検討ください！

選択にあたっての注意事項

- ・病院見学は随時行っております。お気軽にお尋ね下さい。
- ・小児科、産婦人科、精神科、地域医療の研修は当院では実施できません。大学で研修を修了するようにして下さい。
- ・当院での選択科は、総合内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・腎臓内科・外科・脳神経外科・整形外科・形成外科・救急科・麻酔科・放射線科となります。



北九州市立八幡病院

概 要

病床数：350床（R3年4月1日現在）
 医師数：81.3名（R3年4月1日現在）
 1日平均外来患者数：538.8名（R元年実績）
 1日平均入院患者数：252.2名（R元年実績）

臨床研修
指導医数

37名（R3年4月1日現在）
 （指導医資格取得医師数）

処 遇

研修手当（月額）	1年次：320,000円 2年次：340,000円
諸手当等	交通費等病院規定による。
勤務形態	常勤嘱託
保険	社会保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎：有無	無し
：料金	－
住宅手当	家賃の半額 上限24,000円
通勤手当	1日900円限度
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有／17時～8時
宿日直・夜勤等の回数/月	3回～5回
宿日直・夜勤等の手当/1回	時間外手当にて支払い。（15時間勤務の場合 約40,000円/回）

専門医修練施設としての認定

日本内科学会認定教育関連病院、日本循環器学会専門医研修施設、日本心血管インターベンション学会研修関連施設、日本神経学会准教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本高血圧学会認定指導施設、日本動脈硬化学会認定専門医認定教育施設、日本老年医学会認定施設、日本外科学会専門医修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設（認定施設）、日本胸部外科学会認定施設、日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育施設、日本呼吸器外科学会専門医制度認定施設、日本小児科学会専門医研修施設、日本脳神経外科学会専門医訓練施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本整形外科学会認定医研修施設、日本形成外科学会認定医研修施設、日本眼科学会専門医研修施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本耳鼻咽喉科学会認定専門医研修施設、日本麻酔科学会麻酔指導病院、日本医学放射線学会専門医修練機関、日本超音波医学会専門医制度認定施設、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本プライマリケア学会認定研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本外傷学会外傷専門医研修施設、日本消化器病学会認定施設

お問い合わせ

北九州市立八幡病院事務局

☎ 805-8534
 北九州市八幡東区尾倉二丁目6番2号

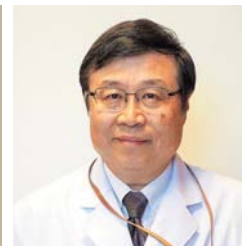
TEL:093-662-6565
 FAX:093-662-1795

E-mail：byou-yahata-jimukyoku@kitakyu-cho.jp
 URL：https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/

●JR 鹿児島本線 八幡駅から南へ徒歩9分

【理 念】

私たちは、24時間質の高い医療を提供し、皆様に、安心、信頼、満足していただける病院をめざします。



臨床研修の特色

北九州市立八幡病院の研修プログラムの特徴は、救急研修にあります。本院は、創設以来30年間にわたって100万都市北九州市とその近隣の救急救命センターとして機能してきました。年間の受診患者数は、3次救急（心肺停止などの重篤疾患）が約3,000名、1～2次救急が、年間約4万5千名です。臨床研修では、経験豊かな27臨床科のスタッフとともにこれらの救急医療に携わることで臨床の実地修練を積んでゆきます。

研修システムは、1ヶ月から6ヶ月単位のローテー

トを軸に組み立てられます。その時々研修医の先生の希望変更が反映できるように、研修の途中でも、研修科の希望変更ができるようにしています。救急科は、診療の入り口です。迅速な診断治療を行った後に、緊急手術になる患者さんもたくさんいます。また、回復期に向けてのリハビリや退院に向けての予防医学など、現在の医療は、多くの医療行為が必要とされます。当院は、充実した医師とコメディカル、設備により、ほとんどすべての医療処置を当院で完結することができます。研修プログラムでは、これらの「できるスタッフ」に囲まれた専門的な治療もたくさん経験することになります。さらに、純粋な医学的な問題以外に、高齢社会における療養問題などの社会的な問題も目の当たりにすることになります。また、院内で

研修実施責任者

副院長
 岡本 好司

の実践的な講義や勉強会も盛んに行われています。医師は、「医学的な知識を持った人」ではなく、「医療行為を通して人を助ける人」です。北九州市立八幡病院は、「病気を持った患者さんへ対峙できる医師を目指した研修プログラム」を用意して皆さんをお待ちしています。

本院の
ココ
がおすすめ

指導医からの声

統括部長・
 救命救急センター長（外科）
 木戸川 秀生

当院は小児科を中心に若い医師が多く、和気あいあいとした雰囲気です。平成30年に完成した新築のきれいな施設と最新鋭の医療機器で研修することができます。近隣には世界遺産に登録された八幡製鉄所があります。北九州市は政令市の中でトップクラスの物価・家賃の安さでとっても住みやすいところです。ぜひお越しください！



1995年阪神大震災の年に長崎大学から北九州市立八幡病院へ赴任して23年が経ちました。最初に八幡の地へ降り立ったときは、長崎市の人口の約2.5倍で「都会だなーでもなんかすすいているな・・・まあ、2年間頑張るかな・・・」という感じでした。その時の自分はまだ北九州市＝公害の街という印象でしたが、当時すでに全市をあげて環境改善に取り組んでおり、現在は見違えるようなおしゃれな100万（に少し足りない）都市となっています。市立八幡病院は新病院が完成し、最新鋭の医療機器もそろえ、救命救急センター、小児救急センター、消化器・肝臓病センター、災害医療センターに加え外傷センターも開設しました。ハイブリット手術室なども新規に開設し、救急医療を経験するには最適の研修先の一つであると自負しております。また100万（に近い）都市でありながら、家賃は長崎よりも相当安く、小児救急も充実していて（当院がその最たるものですが）いつでも診てもらえますので子育て世代には最適な環境です。ぜひ新築移転した新北九州市立八幡病院での研修をご検討ください。

選択にあたっての注意事項

精神科、産婦人科は院外での研修となります。





北九州総合病院

概要

病床数：360床（R3年10月1日現在）
医師数：102名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：571.4名（R元年度実績）
1日平均入院患者数：334.5名（R元年度実績）

臨床研修 指導医数

31名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：月額250,000円、賞与（年）500,000円 2年次：月額300,000円、賞与（年）600,000円
諸手当等	宿直手当等
勤務形態	常勤
保険	健康保険、労災保険、雇用保険、厚生年金
医師賠償責任保険	病院にて加入、個人加入は任意
宿舎：有無	有
：料金	19,190円～21,190円
住宅手当	原則、宿舎に同居
通勤手当	原則、宿舎に同居
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数／月	4～5回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	11,000円～15,000円／1回

お問い合わせ

北九州総合病院 臨床研修管理委員会事務局
●JR 城野駅北口から徒歩2分
●西鉄バス城野駅前バス停から徒歩1分
〒802-8517 北九州市小倉北区東城野町1-1
TEL: (093) 921-0560
FAX: (093) 921-1539
E-mail: g-kinoshita@kitakyu-hp.or.jp
URL: http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_sogo.htm

【理念】

患者さんのための医療 “for the patient”



研修実施責任者

院長・外科（臨床研修総括責任者）
永田 直幹

プログラム修了後は後期研修プログラムにチャレンジして更に専門医習得を目指して下さい。フレッシュな皆さんに最新の環境を備えた新病院で研修して頂く事を心からお待ちしています。



臨床研修の特色

当院の特色は、指導医・専門医のもとで2年目の研修医が1年目を、後期研修医が初期研修医を教育する屋根瓦方式を採用しています。救命救急センターの指定を受けている事もあり、救急医療、外来、病棟と三位一体の研修が提供でき、また救急医療から専門領域の疾病まで経験できる環境を整えています。研修期間において優れた人材の育成を図る事を第一に考えており、プライマリーケアを中心とした医療や各分野における基本的な診療技術・倫理を習得し、common disease への

対処や1次から3次救急を中心とした研修プログラムを構築しています。特に、研修医の先生達が率先して技術の習得が出来る環境づくりを病院全体で構築し、楽しくやり甲斐のある研修を提供しています。
平成28年5月に“新しい街の新しい病院”として北九州市小倉北区城野ゼロ・カーボン先進街区に新築移転しました。差額負担なしの全室個室対応とし、くつろぎながら治療に専念できる環境を整え、又利便性にも配慮し JR 城野駅よりペDESTリアンデッキを経由して直接外来フロアに入ることができます。是非、北九州総合病院の初期研修プログラムに参加してすばらしい仲間と共に医師の第一歩を踏みだして下さい。そして初期研修

本院の ココ がおすすめ

指導医からの声

総合内科
（副院長・臨床研修プログラム責任者）
高水間 亮治



北九州総合病院は、チャレンジしていける実力と自信をもった研修医を育成します。
3つの研修医教育ポリシーに基づいて教育しています。
①「リードできる存在になる」1年目で集約的に教育し2年目には1年生の指導的役割を担えるレベルに達成させます。②「実践して学んでもらう」指導医のもと、豊富な症例と対応能力を実践しながら経験してもらいます。③「愛される環境を作る」教育にもっとも重要なのは、研修医が院内の皆から愛される環境を作ることです。そのような環境作りにより、全職員でサポートします。

研修医からの声

藤原 勇輝
（平成31年卒・
長崎大学病院たすきがけ研修）



是非！北九州総合病院へ
1年目に長崎大学病院で研修を行い、2年目に北九州総合病院で研修を行う事となりました。
私は、将来進む診療科を小児科か形成外科で悩んでいました。そこで、ローテート科がある程度自由に組めて、上記2科がある病院をリストアップしました。次に宿舎などの生活面の条件を考慮した結果、研修をさせて頂く事となりました。
研修医の主体性を重んじた研修に、勉強熱心な同期、後輩に出会い毎日刺激的な日々を過ごしています。大学病院とは雰囲気も生活もがらっと変わり、新たな自身の発見もあったので、北九州に縁もゆかりも無い人にこそオススメしたいです。

研修医からの声

吉岡 聖剛
（令和2年卒・基幹型）



主体性を持って研修を行うことができます！
私がこの病院を研修先を選んだ理由として、主体性を持った研修ができることが挙げられます。日々の診療において自ら考えたことを指導医の先生に報告し、手厚いフィードバックを受けることで、臨床上必要な知識を身に付けることができます。また、様々な手技を数多く経験できることも当院で研修を行うメリットの1つです。
2年間という短い期間ですが、自分次第で成長できる環境が整っています。興味のある方は是非見学に来て、この病院の雰囲気を感じ取って下さい。

選択にあたっての注意事項

精神科、眼科はありませんので必要があれば大学にて研修してください。





大分県立病院

概要

病床数：566床（R3年4月1日現在）
医師数：176.9名（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：870.3名（R元年実績）
1日平均入院患者数：441.5名（R元年実績）

臨床研修 指導医数

55名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：310,000円 2年次：320,000円
諸手当等	期末手当、宿日直手当、時間外手当等
勤務形態	非常勤
保険	全国健康保険協会、厚生年金、雇用保険、労災適用有
医師賠償責任保険	病院にて加入。個人は任意。
宿舍：有無	①専用宿舎有 ②借り上げアパート有
：料金	①11,900円 ②13,700円
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有/日勤帯：08：30～17：00、夜間帯：17：00～08：30
宿日直・夜勤等の回数/月	4回
宿日直・夜勤等の手当/1回	14,000円

お問い合わせ

大分県立病院

☎〒870-8511
大分県大分市豊饒2-8-1

TEL:097-546-7111
FAX:097-546-0725

E-mail：kensyu-center@oitapref-hosp.jp
URL：https://www.oitapref-hosp.jp/

●大分駅から約20分

【理 念】

大分県立病院では、県民医療の基幹病院として、新しい時代に対応した質の高い医療を提供するため、「奉仕、信頼、進歩」の三つの基本理念を掲げ病院運営を行っています。



研修実施責任者

膠原病・リウマチ内科（部長）
柴富 和貴



臨床研修の特色

大分県立病院の卒後臨床研修では、Common Disease から高度・専門医療まで幅広く症例を体験できます。研修目標としては、将来、プライマリ・ケアに対処し得る第一線の臨床医や高度の専門医を目指すにあたり、必要な診療に関する基本的な知識及び技能の習得並びに医師としての人間性を涵養し、もって、厚生労働省が設定した「臨床研修の到達目標」を達成します。プログラムの特徴として、以下の各号に対処できる医師を養成します。

1. 頻度の高い疾病や外傷の診断と治療ができる。2. 救急の初期診断ができる。3. 適切な時期及び方法で、他科または上級医に紹介できる。4. 医療情報、診断内容を正しく記録する習慣を身につけ、正確に伝達できる。5. チーム医療を理解し、実践できる。6. 患者およびその家族と信頼関係を構築でき、診断・治療に必要な情報が得られると共に診断結果、治療方法等相手の求める情報を正しく伝えるような医療面接を実施出来る。7. 疾病の予防、健康管理、リハビリテーションについて理解し、基本的医療計画をたてることができる。

本院の ココ がおすすめ

大分県立病院の卒後臨床研修では、Common Disease から高度・専門医療まで幅広く症例を体験できます。

指導医からの声

膠原病・リウマチ内科
柴富 和貴



大分県立病院は大分県唯一の県立病院であり、基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院として毎年多数の研修医の皆さんが学び働き巣立っていています。

医学生さんの皆さんは医師としてのキャリアをどのように始めるか考えておられることでしょう。初めて社会に出て働き始める臨床研修の一年目、二年目は時に挫折もあり、どうしていいかわからないときもあり、しかしそれ以上に学生時代とは全く違う仕事の楽しさに覚醒する時間であると思います。大分県立病院は研修医の皆さんに医師という仕事の素晴らしさと楽しさを学んでいただいて、さらに一生の仕事としてやり遂げていく自信をつける学びの場でありたいと思っています。

医師の仕事は患者さんを助ける、いうまでもなく非常にやりがいのある素晴らしい仕事です。研修医の皆さんを充実した診療科のたくさんの指導医がサポートします。

皆さんが研修医として指導医、研修医仲間と苦勞と楽しみを分かち合いながら大分県立病院で学び働ける日を心待ちにしています。

選択にあたっての注意事項

研修開始後の診療科の変更は原則出来ません。





山口県立総合医療センター

概要

病床数：504床（R3年10月1日現在）
医師数：149.7名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：761.3名（R2年実績）
1日平均入院患者数：405.9名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

64名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：340,900円 2年次：363,600円
諸手当等	宿日直手当、時間外手当
勤務形態	有期常勤職員
保険	社会保険、雇用保険、労災保険加入
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舎：有無	専用宿舎有
：料金	寮：14,900円 公舎：16,600円
住宅手当	無
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	3/回
宿日直・夜勤等の手当/1回	21,000/回



お問い合わせ

山口県立総合医療センター

☎747-8511
山口県防府市大字大崎10077番地

TEL:0835-22-4411
FAX:0835-38-2210

- JR 防府駅からバスで12分 ●JR 山口駅からバスで33分
- 防府西 IC から車で5分 ●防府東 IC から車で10分

E-mail : soumuka@ymghp.jp
URL : http://www.ymghp.jp

【理 念】

県民の健康と生命を守るために
満足度の高い医療を提供する



研修実施責任者

副院長・脳神経内科 診療部長
福田 俊弘

臨床研修の特色

臨床研修においては、「頭から足の先まで診る」という医療の原点に立って、病む人を総合的に診療することのできる臨床医となるための基礎を学ぶことが重要です。本院の救命救急センターには年間1万5千人の救急患者が受診します。1次から3次救急まで、多種多様な救急疾患を経験できますので、臨床研修最大の目的であるプライマリ・ケアを身につけるためには、大変恵まれた環境となっています。本院では研修1年目から指導医とともに当直を行い、初診時より直接患者さんの診療に携わりますので、あらゆる疾患に接することができます。さらに専門科と綿密なタイアップが

なされていますので専門的な最先端医療まで学ぶことができます。多数の急性及び慢性疾患を研修することによって、プライマリ・ケアを出発点とした臨床医の基本的な能力を身につけてほしいと思っています。さらに初期臨床研修においては全ての領域で質の高い医療を学ぶことも重要です。本院は神経科、歯科口腔外科を含む全科が揃っており、総勢約60名の経験豊かな指導医が指導に当たっているため、基本的な診断法から最先端の治療まで幅広く学べる環境にあります。各課をローテーションする際にはマンツーマンの指導体制をとっていますので、より有意義で、密度の濃い研修を受けられます。また、それとは別に年間指導医を各研修医に付け、どんなことでも相談できるような体制を作り、研修医全員が満足できる研修が受けられるよう努力

指導医からの声

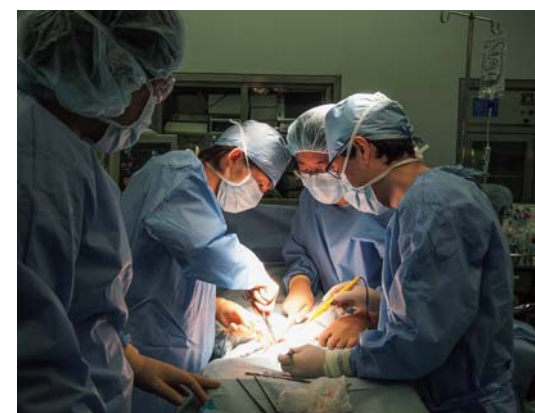
一般外科、消化器外科
須藤 隆一郎



日頃よりどんな点に注意して研修医指導をしていますか
→個人個人の研修目標を聞き、それを実現できるように心がけている。

研修医に何を望んでいますか
→何となく研修するのではなく目標を持って研修してほしい。

貴院のたすきがけ病院のおすすめポイントを教えてください。
→山口県内最大規模の基幹病院として各種センター、拠点病院の役割を担っており多数の症例を経験できる。





概 要

病床数：250床（R3年10月1日現在）
医師数：21名（R3年10月1日現在）
1日平均外来患者数：284.7名（R2年度実績）
1日平均入院患者数：209名（R2年度実績）

臨床研修 指導医数

3名（R3年10月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処 遇

研修手当（月額）	1年次：440,000円 2年次：450,000円
諸手当等	賞与 1年次：1,472,000円／年 2年次：1,518,000円／年 当直手当、通勤手当
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会／厚生年金／労災保険／雇用保険
医師賠償責任保険	病院にて加入
宿舍：有無	無（別途住宅手当有り）
：料金	
住宅手当	賃料の60%を支給
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数／月	2～3回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	20,000円～22,000円／1回

専門医修練施設としての認定

日本外科学会外科専門医制度関連施設・日本脳卒中学会認定研修教育病院・日本形成外科学会認定教育関連施設・日本整形外科学会専門医制度研修施設・日本麻酔科学会麻酔科認定病院・日本大腸肛門病学会認定施設・日本神経学会専門医制度准教育施設・日本がん治療認定医機構認定研修施設・日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設

指導医からの声

外科・血管外科
橋谷 博



内科系では、呼吸器内科、消化器内科・神経内科が研修の領域であり、外科系では、消化器外科・呼吸器外科・大腸肛門外科・血管外科・乳腺外科・甲状腺外科・脳神経外科・形成外科・整形外科が研修領域です。領域の中の形成外科は、手術症例700例（R2年実績）あり、的確な局所麻酔、止血、創の保存的治療、皮膚切開、皮膚剥離、縫合のテクニックを習得するためには最適です。内視鏡は3,616例（上部2,351例、下部1,085例、その他180例（R2年実績））を実施、また、血管カテーテル治療（EVT）（症例27件／年）も実施しており、EVTの診断治療など外科的診断等の習得が可能です。

選択にあたっての注意事項

精神科・産婦人科・小児科はありませんので、希望される場合は、大学病院での研修中に行ってください。

お問い合わせ

周南記念病院

☎ 744-0033
山口県下松市生野屋南一丁目10番1号

TEL:0833-45-3330
FAX:0833-45-3331

E-mail: info@shunan-kinen.jp
URL: http://shunan-kinen.jp

- JR 下松駅より、周南記念病院行きバスに乗車
- JR 徳山駅より、周南記念病院行きバスに乗車

【理 念】

一視同仁（相手の気持ちを大切にし、仁愛を尽くすことに心がけます）
1. 協調 職員間で協調し、安心した医療と福祉が受けられる施設を目指します。
1. 信頼 地域の医療施設から信頼され、より良い医療と福祉の提供を目指します。
1. 健康文化のホームグラウンド 地域の皆様の健康に関する中心的な施設を目指します。



研修実施責任者

院長
橋谷 博

臨床研修の特色

多くの症例を経験してきた指導医のもと、理論的で高度な技術を体得することが出来ます。
長崎大学病院の協力型研修施設であり、外科はもちろんのこと、大腸・肛門外科、消化器外科、呼吸器外科、血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科の手術にはほぼ入ることが可能で、さまざまな症例・手技を経験できます。





浜松医療センター

概要

病床数：606床（R3年9月30日現在）
医師数：178名（R3年9月30日現在）
1日平均外来患者数：941.8名（R2年実績）
1日平均入院患者数：465.2名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

72名（R3年9月30日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：380,000円程度 2年次：420,000円程度
諸手当等	
勤務形態	常勤
保険	全国健康保険協会管掌健康保険・厚生年金保険・労災保険・雇用保険
医師賠償責任保険	個人加入必須
宿舍：有無	有
：料金	12,000～15,500円／月
住宅手当	家賃に応じて支給（最高限度額28,200円）
通勤手当	2,400円（通勤距離2kmを想定）
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有 日直：8：30～17：00、宿直：17：00～翌8：30
宿日直・夜勤等の回数／月	3～5回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	17,000円

専門医修練施設としての認定

お問い合わせ

医療クラーク課医局クラーク係

☎432-8580
静岡県浜松市中区富塚町328

TEL:053-451-2765
FAX:053-451-2768

E-mail：ikyokujimu@hmedc.or.jp
URL：http://www.hmedc.or.jp

【理念】

安心・安全な地域に信頼される病院

臨床研修の特色

当院は地域の基幹病院であり、がん拠点病院・エイズ中核拠点病院であるとともに、浜松地域最大の救急車受け入れ（R2年度受入件数5557台）病院として救急医療にも力を入れており、初期研修にはベストな環境と言えます。当院では十分は臨床経験を積んでいたために次のような特徴をもった教育研修を実施します。

- ①臨床経験を科学的に裏付けした研修
- ②科学的な文献や情報を瞬時に入手できる研修環境の確保
- ③「患者の立場を尊重した医療」を実践するための研修
- ④総合医療を実施するための研修



本院の ココ がおすすめ



指導医からの声

呼吸器内科
加藤 史照



当院の研修では、日々の診療を通して問題を整理し解決する能力の取得を目指しています。一朝一夕では身につくませんが、日々の診療の中で診断学の基本的な考え方をしっかり学んでいただけたらと思います。また臨床手技に関しても、積極的に研修医の先生方にも行ってもらっています。例えば、私の所属する呼吸器内科では、1年目でも気管支鏡や胸腔ドレーナージなどの処置や人工呼吸器の管理もやってもらっています。研修は希望に応じた自由度の高い選択が可能です。内科系研修中には総合内科として外来研修も行ってもらっています。また研修診療科に関わらず定期的な講義や実技研修もあり体系的な知識が身に付けられます。指導医・研修医の人数が多いためちょっとしたことで相談しやすい環境と言えます。出身大学も様々で、皆さん楽しく研修しています。長崎からは少し離れてますが、当院を選択された方には充実した研修をしていただきたいと思っています。浜松と一緒に働けることを楽しみにお待ちしております。

研修医からの声

壁村 慎作



浜松医療センターは病床数606床と市の中核病院としての役割を担っています。日当直では walk-in、救急搬送件数も多く忙しい日もありますが、当直明けや有給休暇の取得が推奨されており、充実した研修を行える環境が整っています。幅広く診療科が揃っているのが3年目の進路を考える上でも最適です。また、長崎とは違う人との繋がりや視野の広がりがありませんし今後の人生をより豊かに出来ると思います。たすきがけ先を長崎県外で考えている方は是非一度検討してみてください。

選択にあたっての注意事項

地域研修および精神科の研修はできませんので、必要であれば大学病院研修中に行ってください。





練馬光が丘病院

概要

病床数：342床（R3年4月1日現在）
医師数：134.6名（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：553.5名（R2年実績）
1日平均入院患者数：215名（R2年実績）

臨床研修 指導医数

42名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：400,000円（60時間分の固定時間外手当含む） 2年次：450,000円（60時間分の固定時間外手当含む）
諸手当等	当直手当、休日手当、時間外手当
勤務形態	常勤
保険	組合健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
医師賠償責任保険	病院賠償責任保険加入
宿舍：有無	有（単身者用のみ）
：料金	27,000円（家具付き）
住宅手当	有（上限27,000円）
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無／時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数／月	4回／月
宿日直・夜勤等の手当／1回	1年次（5,000円／回）、2年次（10,000円／回）

専門医修練施設としての認定
内科、麻酔科、救急科の基幹プログラムあり



お問い合わせ

公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院

〒179-0072
東京都練馬区光が丘2丁目11番1号

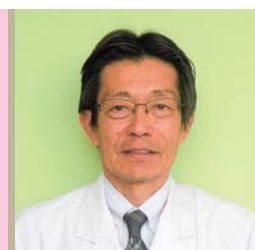
TEL:03-3979-3611
FAX:03-3979-3787

- 都営地下鉄大江戸線「光が丘」下車、出口A2から徒歩5分
- 東武東上線「成増駅」より西武バス「光が丘駅」 降車 徒歩5分

E-mail：hikarigaoka-kenshuu@jadecom.jp
URL：https://hikarigaoka-jadecom.jp/

【理念】

皆様とともに地域の発展に貢献します。



研修実施責任者
副病院長・臨床研修センター長
新井 雅裕

臨床研修の特色

当院は「わが国の地域医療の確保と質の向上」を目的として設立された公益社団法人地域医療振興協会の中核的施設の一つです。342床と中規模病院ながら、ほぼすべての診療科を有しており、総合診療科を中心としたプライマリーケアから各専門診療科による高度専門医療まで、幅広い医療を提供しています。また、当院の位置する練馬区は東京都の中でも医療供給量の少ない地域であることから、多数の救急診療を受け入れており、その担い手である総合救急診療科（救急部門）では、専属の医師が内科系・外科系すべての成人救急疾患の初療を行っています。我々は、これら当院の特徴を活用して、多岐にわたる疾患に対応できるような地域医療を担う医師、ならびに高度専門診療を実践する医師を育成することを目標として、その基礎となる知識、技術、考え方を身に付けてもらうための研修を提供しています。



本院の ココ がおすすめ

- ★東京都内にありながら、広大な都立公園に隣接。公園ではイベント多数開催あり。
- ★新宿、六本木へ乗り換えなしに30分程度
- ★プライマリーケアから臓器別専門診療まで幅広い研修が可能
- ★総合診療科を中心とした教育体制充実

指導医からの声

消化器内科
新井雅裕



当院では、診療科間・職種間連携の良好な中規模病院ならではの、フットワークよく、自由度の高い研修を行うことができます。総合診療科でのプライマリーケアから各専門診療科での専門医療まで、幅広い医療を習得することが可能です。将来進む診療科によらず、基本的な知識、技術の習得は必須です。患者さんへの配慮やその背景も考慮したうえでの対応の決定など、医療者としての基本的姿勢を身に付けることもさらに重要です。そのために十分な指導体制を用意していますが、受け身の姿勢にならず、是非、自発的・能動的に研修を行って、当院の研修資源を最大限に活用してください。また何より、自らが心身共に健康な生活を送れるよう、楽しく過ごしていきましょう。

研修医からの声

永友 秀



当院の初期研修の特徴は研修医の主体性を重んじているところです。特に総合診療部門での研修では、主治医として患者を入院から退院調整まで管理し、とても良い経験になりました。主治医制とはいっても、朝夕2回指導医からのフィードバックがあるため、毎日成長を感じながら研修を行っていたと思います。また、年間7500台以上の救急車搬送数ということもあり豊富な症例数を経験できるのは当院の魅力の一つです。ER研修では、救急搬送症例のファーストタッチから担当し、救急対応をしっかりと学ぶことができます。長崎からのたすきがけということもあり、不安な気持ちも多少ありましたが熱心な指導医や、同期に支えられ楽しく充実した研修を行えました。東京での研修を考えている方は、ぜひ当院をご検討ください。

選択にあたっての注意事項

選択可能な診療科については、別表をご覧ください。
ローテーションについては、他の研修医との調整が必要になる場合があります。





聖マリアンナ医科大学病院

概要

病床数：1,175床(R3年4月1日現在)
医師数：612名(R3年4月1日現在)
1日平均外来患者数：1,836名(R2年実績)
1日平均入院患者数：712名(R2年実績)

臨床研修 指導医数

224名(R3年10月1日現在)
(指導医資格取得医師数)

処遇

研修手当(月額)	1年次：基本給20万円、研修医手当3万円 2年次：基本給20万円、研修医手当3万円
諸手当等	当直(病棟、夜間急)手当、通勤手当
勤務形態	常勤職員
保険	日本私立学校振興・共済事業団(健康保険、年金等、社会保険制度)、労働者災害補償保険
医師賠償責任保険	個人加入
宿舍：有無	敷地外(徒歩5分)に研修医寮あり、1K6畳フローリング
：料金	月額2.9万円
住宅手当	無
通勤手当	支給
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	当直4回/月、日直1回/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	宿直手当(平日)1.1万円、宿直手当(土曜日)1.75万円、 宿直手当(日曜日)1.25万円、日直手当(日曜日)1.25万円

お問い合わせ

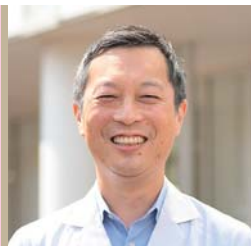
聖マリアンナ医科大学病院	☎ 216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1	TEL:044-977-8111 FAX:044-976-7253
●小田急線：向ヶ丘遊園駅、生田駅、百合ヶ丘駅、新百合ヶ丘駅 ●JR 南武線：武蔵溝ノ口駅 ●各駅よりバス15分から30分	E-mail : rinsho-kenshu@marianna-u.ac.jp URL : http://marianna-residency.com/	

【病院理念】

生命の尊厳を重んじ、病める人を癒す、愛ある医療を提供します。

【臨床研修センター理念】

医師としての使命感に燃え、優れた臨床技能と熱い情熱・魂を持ち、愛ある医療を実践できる良医を育成する。



研修実施責任者
臨床研修センター長
古田 繁行

臨床研修の特色

◎豊富な臨床症例と充実した施設
当院は病床数1175床を有する特定機能病院であり、1～2次救急に対応する夜間急患センターと3次救急に対応する救命救急センター、そして総合周産期母子医療センターを有する川崎市北部保健医療圏の中核病院です。同医療圏における災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院にも指定されており、地域医療連携協力体制や社会保障制度等も研修することが可能です。
◎充実した指導体制
当院には厚生労働省が認可した臨床研修指導医

224名(R3年10月現在)が各診療科に在籍しており、どの診療科においても手厚い指導を受けることができます。更に、臨床研修センター運営委員を中心としたTutor制度を設け、複数の臨床研修指導医が研修医一人ひとりを研修修了までの2年間継続してサポートします。
また、臨床指導医会を定期的に開催し、評価や指導の方法について討議し、指導医の質の向上を図っています。portfolioによる研修評価を新臨床研修制度初年度から採用し、きめ細かい評価・指導を行っています。さらに、医師のみの評価でなく医師以外の病院職員による360度評価も行っています。
◎手厚い研修
研修医のskillの向上に向けてMedical Simulation Laboratory(MSL)での実習や、心電図勉

強会、超音波症例検討会を設けています。さらに臨床推論、後期研修に向けた海外留学(語学)支援、論文・学会発表支援等の体制を整備しています。



本院の ココ がおすすめ

- ①【Tutor制度】
研修医の生活をあらゆる面でサポートするよう作られた制度です。各研修医にTutorを割り当て、先輩医師としての指導及び評価だけでなく、医療現場の仲間として、また社会人の先輩として、あらゆる相談に乗りメンタル面でのサポートも行います。
- ②【夜間急患勉強会】
夜間急患センター業務の開始前15分を利用して、各診療科の医師が実際の症例を用いて行うレクチャー形式の勉強会を行っています。
- ③【手技トレーニング研修】
採血、ルート確保、輸液ポンプの使用法、筋注、導尿バルーン留置等の実践的なトレーニングを行います。日常の病棟業務に困ることのないように最低限必要な技術の修得を目的とします。
- ④【スキルアップセミナー】
研修2年目をスタートする前の研修医を対象に、腰椎穿刺、CV留置、RUSH等の医療技術や、見逃してはならない画像診断等を学びます。
- ⑤【スポーツ医学コース】
チームドクター等が実際にスポーツ現場で活動する際に、スポーツ選手に対して円滑な医療業務を遂行するための知識、技術を身につけます。
- ⑥【臨床研修センター懇親会】
研修医と指導に関わる上級医が一同に集い、さらに親交を深めるための懇親会を随時開催しています。

指導医からの声

脳神経内科
山徳 雅人



聖マリアンナ医科大学には2学年80名程度の研修医が在籍し、他大学出身も少なくありません。Primary Careの習得に重点を置く一方、大学病院でしか経験できないような専門性の高い症例も経験することが可能です。2020年度より必修となった外来研修では初期対応から継続的なfollow upまで、指導医が1対1で手厚く指導しています。また夜間急患センターにおける二次救急対応を全科当直のバックアップの下で行ない、commonな疾患に対する外来診療能力も高めることができます。研修修了基準に沿って、必修プログラムに加え、コロナワクチンを含めた予防接種業務、臨床病理カンファレンス(CPC)や緩和医療研修会など、様々な研修を行っています。
2年次は将来の専攻科に応じて比較的自由に選択が可能で、かつ研修の進捗状況等をみながら選択科の変更等についても相談できる体制を整えています。
2021年現在、厚生労働省が定める臨床研修指導医は総勢224名在籍し、研修医指導に必要な技術、意識を備えた指導体制を整えています。研修医評価には聖マリアンナ医科大学独自のポートフォリオシステムを用いており、医学的知識、医療技術、同僚や後輩への指導など、多角的・総合的に評価しfeed backしています。また、各ローテーション診療科の臨床指導医とは別に、研修医ひとりひとりにTutor指導医がつき、各科研修における臨床指導医との橋渡し、2年間の研修全体を見据えた達成度の評価、その他研修全般のサポートする体制を整えています。さらに、講習を受けた看護師、技師、医療事務などからなる認定評価者が皆さんの日々の研修態度、コメディカルとの連携を360度評価します。
このように、各科の指導医だけでなく、病院全体で研修医を医師として、ひとりの社会人として育てていこうという意識をもって研修に関わっています。
将来医師として活躍する皆さんにとって、2年間の研修期間は人生を左右する非常に大切な期間だと思います。聖マリアンナ医科大学で研修してよかったと思ってもらえるように、スタッフ一同責任をもって臨床研修をサポートして参ります。

研修医からの声

後藤 理華



大学病院は様々な疾患を経験でき、検査や治療に関しても多く揃っています。
マリアンナは大学病院という施設でありながら、診療科間や職種間、縦横の関係に垣根がなく、穏やかで明るい雰囲気があります。これこそマリアンナの強みであると思います。
医療は質だけでなく、人と人との関わりが大切だと思っています。ここではそのどちらも身をもって学びながら、充実した研修を送れます。





東京北医療センター

概要

病床数：343床（R3年4月1日現在）
医師数：131（R3年4月1日現在）
1日平均外来患者数：803人（R1年実績）
1日平均入院患者数：269人（R1年実績）

臨床研修 指導医数

26名（R3年4月1日現在）
（指導医資格取得医師数）

処遇

研修手当（月額）	1年次：350,000円 2年次：350,000円
諸手当等	時間外手当：無、休日手当：無
勤務形態	常勤
保険	地域医療振興協会健康保険組合、厚生年金保険
医師賠償責任保険	病院において加入：する 個人加入：任意
宿舍：有無	有（空きがあれば）
：料金	15,000円～（単身用）
住宅手当	有
通勤手当	有
宿日直・夜勤等の有無/時間帯：●時～○時	有
宿日直・夜勤等の回数/月	4/月
宿日直・夜勤等の手当/1回	5,000円（1年次）、15,000円（2年次）

お問い合わせ

東京北医療センター

〒115-0053
東京都北区赤羽台4-17-56

TEL:03-5963-3311
FAX:03-5963-6678

E-mail：kensyu-j@tokyokita-jadecom.jp
URL：http://www.tokyokita-jadecom.jp

●JR 京浜東北線、埼京線、宇都宮線、高崎線

【理 念】

地域に根差した医療を実践し、その人の人生を豊かにできる医療人を育成することで、社会に貢献していきます。



研修実施責任者

副管理者兼臨床研修センター長
宮崎 勝

臨床研修の特色

当院は、地域医療・へき地医療を支援する公益社団法人地域医療振興協会の基幹病院であり、将来地域やへき地で働く医師の養成に特化した初期・後期研修プログラムを提供しています。具体的には、上級医の指示のままに診療するのではなく、主治医としての責任を意識しながら自ら考え、一つ一つの判断にこだわりを持ちながら研修を進めることにより、身近に相談できる上級医がいない状況でも自力で情報収集し、問題解決しながら主体的に診療することのできる医師を養成しています。特に総合診療科では、家庭医療理論を駆使して EBM を実践することを学べるのが特徴です。



本院の ココ がおすすめ

- ・EBMに強くなる
- ・ハーフデイベックで Off the job training
- ・徹底した振返り
- ・内科では総合診療科が最大部門で臓器にこだわらない研修が可能
- ・小児科は24時間の小児救急医療に対応
- ・マラソン部などのクラブ活動も充実

指導医からの声

副管理者兼臨床研修センター長
宮崎 勝



医学の進歩と経済的発展にも後押しされて、日本は世界一長寿の国となっています。しかし、合計特殊出生率が1.5を下回り、高齢化率は着々と上昇しています。人口が減少していくこれからの日本の経済的発展を、今までのように期待することはできません。国自体が、急速に年を取っているとも言えると思います。これからの医師として働く皆さんは、医学の発展に寄与する一方で、加齢する日本国の医師として活躍することを期待されています。

東京北医療センターは、公益法人地域医療振興協会によって運営されており、協会内外の研修施設と連携した地域志向型の初期研修プログラムを提供しています。地域をどのように定義するかによって皆さんの活躍するフィールドは変わりますが、その地域ごとに、医療を取り巻く環境が異なります。当プログラムの最大の特徴は、北は北海道、南は沖縄まで多くのフィールドで、地域に密着した初期臨床研修ができることです。異なった地域のニーズやスタイルを学ぶことは、長い医師のキャリアの財産になると確信します。我々が考える地域医療は、医療者が地域住民（患者）と地域の政治（行政）と協力して、持てる資源を最大限に利用し作って行くものです。資源の最大活用には、広い視点で行われる総合診療が必須であり、当院では地域や総合診療にウエイトをおいた初期研修を提供しています。東京都内の救急病院での総合診療と地域診療所での総合診療に求められる知識や技能は、共通点も多いですが、必ずしも同一ではありません。両方のフィールドで研修しながら、これからの自分の方向を定めて行った先輩研修医が多数います。貴方も、東京北医療センターの地域志向型初期研修プログラムで、地域医療入門しませんか？

研修医からの声

大澤 真治



総合診療科での3カ月は主治医となり、指導医のバックアップのもと治療方針を決定し、患者・家族への説明や退院調整など中心となって担当します。これらの研修を通して、指導医のいない環境でも自分自身で調べて考えられる医師に、また、退院後の生活や病院にこない患者の健康についても考えられる医師になることを目標としています。指導医や病院スタッフの雰囲気も温かく、とても働きやすい環境です。総合診療、EBMに興味がある方など、是非一度見学にいらして下さい。

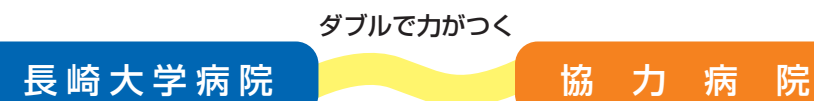
選択にあたっての注意事項

当院では、主に総合診療科での内科研修、救急研修、地域研修で主治医としての責任を自覚してもらい、自ら考えて行動することを重視しています。かなりハードな研修となることを承知してください。ローレートは固定になります。事前に面接が必要です。



Aコース

① Aコースとは



1年目に長崎大学病院で、2年目に協力病院で研修する
「たすきがけ」方式での研修

② 特 徴

- 1年目：大学病院での研修について
 - ・各専門領域があるため、各分野の専門性の高い研修が経験できます。
 - また、必修となっているすべての診療科があるため、ニーズに合わせてローテートプランを作ることができます。
 - ・大学病院で企画する研修医セミナーは年間を通じて定期的に行っているため、バラエティ豊かな学びの場で実力を付けることができます。
- 2年目：協力病院でのたすきがけ研修について
 - 大学病院と協力病院は、常に連携しているため、どの病院に行っても熱心な指導医のもと、研修をすることができます。
- たすきがけ病院研修中も長崎大学病院スタッフが面談に行き、進捗状況や研修内容の相談にのります！

要チェック！

- ✓地域研修は原則、1年目の長崎大学病院研修中にローテートしてください。
- ✓練馬光が丘病院もしくは東京北医療センターをたすきがけ先として選択する場合、地域研修先は必ず、大村市民病院を選択してください。
- ✓たすきがけ先の決め方は、1年目の夏～秋に各病院と面接を行い、マッチング方式で決めます（2020年秋現在）。90%以上は希望の病院となりますが、定員が1～2名のところは選抜になることがあります。
- みなさんの研修の希望がかなえられる病院は一つではないので、迷う人は医療教育開発センターとしっかり相談して決めましょう！

③ こんな人にお勧め

- スタンダードを好む人
 - Aコースは、これまで一番多く選択されています。まず、基礎的な知識をじっくり学び、プレゼンの仕方などを勉強してから、外に出たい！という人におすすめです。
- 長大で知り合いを早く作りたい人
 - 長大とあまり馴染みがないため、早く、同期や先生方と知り合いたい、という人。
 - 様々な診療科をローテートすることで、自然と人脈をつくることができます。
 - 長大以外の出身大学のみなさんは、AかBコースを選ぶ方が多いですね。

④ 経験者からのアドバイス

Q. Aコースを選んだ理由は？

私は長崎大学出身でしたので臨床実習を通して、先生方がご多忙の中でも熱心に指導してくださる姿や、研修医が一生懸命に診療にあたる姿に感銘を受け、長崎大学病院を選択しました。また、将来を考えるに当たり、幅広い診療科で大学病院ならではの高度な医療に触れられることは、自分の視野が広がることにつながると考えました。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

大学病院では先生方の数も多く、屋根瓦式の指導体制が揃っており、難しい症例でも丁寧に教えてくださり、カンファレンスや学会発表といった場面でも基本から教えてくださいました。また、指導医と1対1で外来研修をすることができ、問診から診察、方針決定まで一人で診察する力がつきます。2年目では common disease を中心に大学病院とは異なる疾患を経験できます。また、救急外来で初期対応をする際に大学病院で身につけたことを活かしながら、自信をつけることができます。

Q. Aコースのおすすめポイントは？

研修医の仲間や、経験できる多くの症例に良い刺激をもらえます。

Q. 医学生へひとこと

より多くの先輩や仲間に出会い、確実に知識・技術ともにレベルアップできるこのコースをぜひご検討ください！

長崎大学病院

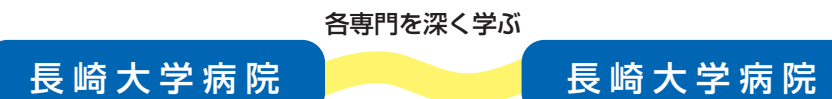
長崎みなと
メディカルセンター



A先生

Bコース

① Bコースとは



2年間通じて長崎大学病院で研修

② 特 徴

- 2年間、大学病院を拠点としているため、より専門的な内容を研修できます。
- 各専門領域をじっくり深く学ぶことができます。
- 大学病院で企画する研修医セミナーは年間を通じて定期的に行っているため、各種セミナーに参加しやすく、バラエティ豊かな学びの場で実力をつけることができます。
- 同じ時期に受け入れられる人数は大学病院が最も多いため、診療科を自由に選択・変更しやすい特徴があります。
- 研修しているうちに、進路希望が変わった場合でも、どの科に興味をもっても変更できるという利点があります。
- 研修の必修科を終わらせて、将来進みたい科やその周辺科を集中的に研修したい場合でもまわりやすい特徴があります。

要チェック！

- ✓2年間大学病院といっても、地域研修として3ヶ月間までは外病院をまわることができます。
- 地域研修を2か所まわった人もいますが、受け入れ人数の調整が必要ですので、もし外病院に出たいと決めている人はA、Cコースのほうがよいと思います。

③ こんな人にお勧め

- 基礎系・病理などの研究やアカデミックコースに進みたい人
 - 研究に興味がある人やアカデミックコースの人たちは、頻繁に、医学部の先生方と連絡をとったり情報交換をしたりします。よって、大学にいた方が便利です。
- 細切れに、専門科をまわりたい人
 - 外病院では、いわゆるマイナー科がないところがあります。マイナー科を中心にいくつもまわりたい人は、Bコースがおすすめです。
- 引っ越しが面倒な人
 - たとえば家庭がある人や馴染んだ施設で2年間で過ごしたい人はBコースがおすすめです。

④ 経験者からのアドバイス

Q. Bコースを選んだ理由は？

もともと長崎大学熱帯医学研究所で大学院をして、社会人大学院として研究と研修を並行できるように大学病院で2年間研修することにしました。

長崎大学病院

長崎大学病院

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

手厚い指導の下で沢山の症例や手技を勉強させていただきました。Common disease から稀な疾患を広く診ることができて、とても充実した研修でした。

Q. Bコースのおすすめポイントは？

多職種の Expert 研究者や臨床家が集まりますので、多職種にまたがる最先端の技術やアイデアと触れることができたり、プロフェッショナリズムを身に着けることができます。ローテーションの組み合わせに柔軟性があるので、自分の進路に合わせて変更することが可能です。

Q. 医学生へひとこと

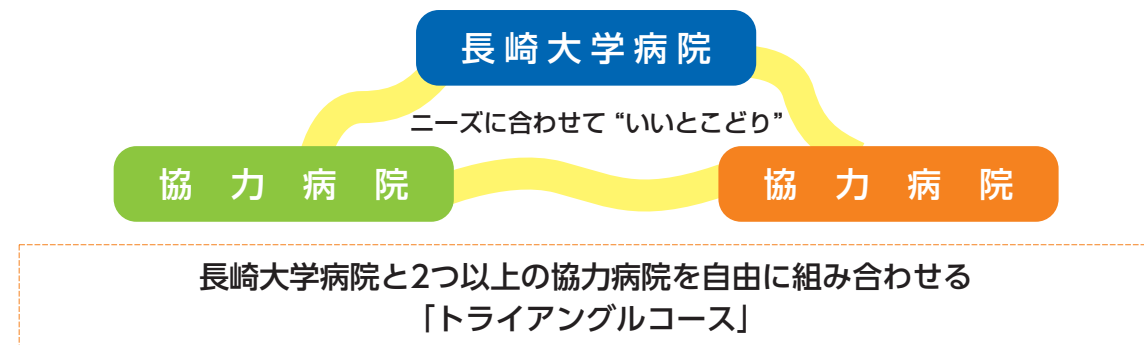
研究に携わりたい研修医や専門性の高い進路を希望している研修医にはBコースをお勧めします。



K先生

Cコース

① Cコースとは



② 特徴

- 県内のさまざまな病院を「いいとこどり」して、研修ができます。
- 一次、二次、三次救急を経験したり、プライマリを十二分に鍛えてから専門に向かったり、県内のいろんな地域を見てみたり、と自分のニーズに合わせて病院を選ぶことができます。
- 協力病院研修中も、長崎大学病院のスタッフが連携して面談に行き、進捗や研修相談にのります！

要チェック！

- ✓ 定員約4名までです！
- ✓ 長崎大学病院は12か月以上研修してください（地域研修1か月を含む）
- ✓ 残りの12ヶ月は2つ以上の病院を自由に組み合わせ可能です。
ただし、1施設での研修期間は3か月以上研修してください。
- ✓ 引越費用がかかります。また、宿舎によっては完備されているところとそうでないところがあります。

③ こんな人にお勧め

- 多くの病院で研修し、広く経験したい人
たとえば、3次救急病院、2次救急病院、1次救急病院。
たとえば、市中病院、離島郡部。
たとえば、外科系の病院、内科系の病院、マイナー科が強い病院。
いろいろなパリエーションで楽しみたい人におすすめです。

④ 経験者からのアドバイス

長崎大学病院 原爆病院 済生会 長崎病院

Q. Cコースを選んだ理由は？

志望科がある程度決まっていたことと、学生の時のポリクリ・クリクラが楽しかったので長崎大学病院を選びました。
Cコースを選んだ理由は、様々な環境に身を置いて知識・経験を増やせると思ったからです。

Q. 実際にこのコースを選んでみての感想は？

実際に回ってみて分かったのですが、ひとくちに市中病院といっても病院によって研修プログラムや医局の雰囲気、輪番のシステムや研修医に任せられる範囲も全然違う！
なのでいろんなところでいろんなやり方を学び、別のところでそれを活かせるのがトライアングルのいいところだと思います。
私は大学→市中→大学→市中と半年ずつ回ったのですが、大学で学んだことを市中で実践する、市中で分からなかったことを大学で学ぶ、のような良いループができたのもよかったです。



M先生

Q. Cコースのおすすめポイントは？

色んな病院を回るので顔見知りが増えます。トライアングルだと周りに馴染めないかも……と不安でしたが、どの病院でも優しい先生方や同期、先輩、後輩に恵まれ、色々失敗しながらもたくさん勉強させていただきました。
また研修プログラムが変わって色々な場所でわからないことがあったりしたのですが、その時もすぐ医療教育開発センターの皆さんが優しく対応してくださいました。その意味でも長崎大学病院を基幹にしたのはよかったと思います。

Q. 医学生へひとこと

指導医の転勤も多いこの界限において、どの時期にどの病院で研修するかによって研修生活は大きく変わると思います。
3年目以降に自分に必要となるであろう経験・スキルを見据え、それを習得していけるように研修計画を立てるといいのではないのでしょうか。

Cコースについてもっと知りたい方は…

長崎大学病院 基本プログラムのCコース（トライアングルコース）では、12ヶ月間は長崎大学病院、残りの研修期間は長崎県内の研修病院及び地域研修施設から2ヶ所選ぶことができます。
地域研修も合わせると、計4ヶ所で研修することが可能です。

トライアングルコースで研修が可能な施設

※（2020年12月現在）

・長崎県五島中央病院	・上戸町病院	・佐世保市総合医療センター	・長崎みなとメディカルセンター
・長崎県上五島病院	・長崎医療センター	・佐世保中央病院	・日本赤十字社 長崎原爆病院
・光晴会病院	・市立大村市民病院	・長崎労災病院	・済生会長崎病院
・虹が丘病院	・長崎県島原病院	・佐世保共済病院	・諫早総合病院
・長崎記念病院			

※地域研修施設：離島や開業医、一般病院など、約60施設

ローテート例

例1) 県内の病院をいいとこどり

長崎大学病院 11ヶ月（内科系を中心に）～1ヶ月（地域）～ 県北地区（佐世保4病院の中からひとつ）6ヶ月（外科系を中心に）
～ 県央地区（大村市、諫早市の3つの病院の中からひとつ）6ヶ月（救急を中心に）

長崎大学病院 11ヶ月	地域 1ヶ月	A病院 6ヶ月	B病院 6ヶ月
-------------	-----------	---------	---------

例2) 救急三昧

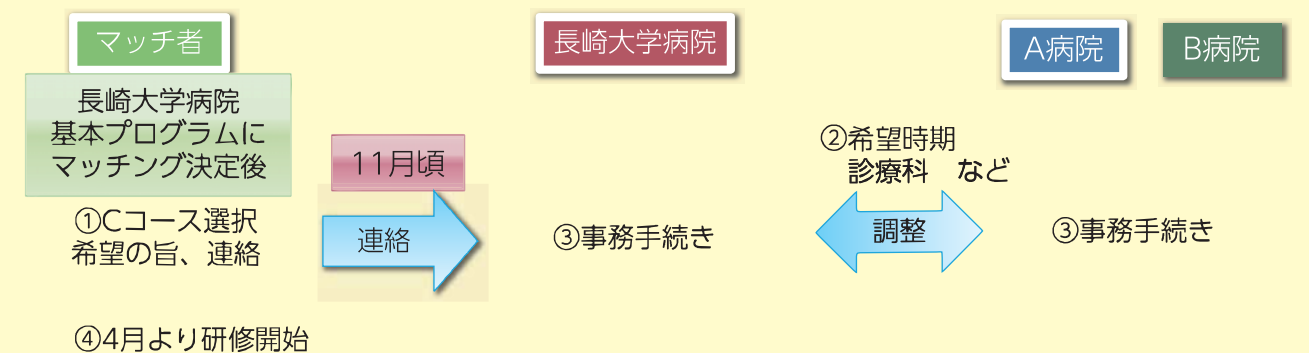
長崎大学病院 11ヶ月（救急基本3ヶ月と内科8ヶ月）～1ヶ月（地域）～ 救急症例の多いA病院 6ヶ月
～ 救急症例の多いB病院 4ヶ月～長崎大学病院 2ヶ月

長崎大学病院 11ヶ月	地域 1ヶ月	A病院 6ヶ月	B病院 4ヶ月	長崎大学 病院 2ヶ月
-------------	-----------	---------	---------	-------------------

* 1施設での研修期間は、研修病院＜3～6ヶ月＞、地域研修施設＜1～3ヶ月＞を原則とする。

* 受け入れ先の状況により、研修期間や診療科の希望に添えない場合もある。

トライアングルコース 選択～研修開始までの流れ



■研修可能な診療科

○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可		長崎大学病院	長崎みなと メディカルセンター	長崎原爆病院	済生会長崎病院	上戸町病院	諫早総合病院	市立大村市民病院	長崎県島原病院	長崎医療センター	佐世保市総合医療センター	佐世保中央病院	長崎労災病院	長崎川棚医療センター	佐世保共済病院	五島中央病院
必修科目	内科				○	○	○	○	△※2	○	○	○	○	○	△	○
	呼吸器内科	○	○	○	○		○		△※2	○	○	○	○			○
	内分泌・代謝内科	○	○	○	○		○			○	○	○		○		
	リウマチ・膠原病内科	○		○			○				○	○				
	循環器内科	○	○	○	○		○	○	△※2	○	○	○	○	○	○	○
	腎臓内科	○	○		○		○	○		○	○	○			○	○
	消化器内科	○	○	○	○		○	○	△※2	○	○	○	○	○		○
	血液内科	○	○	○			○		△※2	○	○					○
	感染症内科	○					○						○			
	総合診療科	○						○		○			○			
	神経内科	○	○	○			○			○	○	○		○		
	腫瘍内科														○	
	胃腸科										○					
	生活習慣病			○	○		○				○					
	糖尿病		○	○	○		○				○	○				
	脳卒中センター	○								○			○			
	外科				○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	心臓血管外科	○	○					○		○	○	○				
	呼吸器外科	○	○	○			○				○	○				
	消化器外科	○	○	○			○				○	○	○	○		
	乳腺内分泌外科(乳腺外科)	○	○	○			○				○	○	○			
	胸部外科											○				
	小児外科	○														
	整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	形成外科	○	○							○	○		○			
	脳神経外科	○	○		○				○	○	○	○	○	○		
	脊椎外科											○	○			
	小児科	○	○		○		○		○	○	○	○			○	○
	産（科）婦人科	○	○				○			○	○				○	○
	精神科神経科	○								○						○
	救急部（救命救急センター）	○	○		○		○	○		○	○					
	集中治療部	○														
	外傷センター	○														
選択科目	放射線科	○	○	○	○		○		○	○	○	○		○		○
	婦人科			○	○		○									
	新生児科		○													
	皮膚科	○	○	○			○	○		○	○	○				
	眼科	○	○	○						○						○
	耳鼻咽喉科	○	○	○	○		○	○		○	○	○				
	泌尿器科	○	○	○			○	○		○	○	○				○
	麻酔科	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	
	緩和ケア内科（緩和医療科）			○												
	検査部	○														
	病理部（病理診断科）	○	○	○						○	○	○				
	国際ヒバクシャ医療センター															
	リハビリテーション科	○				○							○	○		
	脳卒中診療科				○(脳外)				○		○	○(脳外)	○			
	脳血管内治療科				○(脳外)				○		○	○(脳外)	○			
	じん肺												○			
	禁煙						○									
	感染制御科(感染制御教育センター)	○														

※2 10月～3月 ※3 研修期間は1か月のみ ※5 院外研修

■研修可能な診療科

○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可		光晴会病院	虹が丘病院	長崎記念病院	佐賀病院	嬉野医療センター	福岡青洲会病院	北九州市立八幡病院	北九州総合病院	大分県立病院	山口県立総合医療センター	周南記念病院	浜松医療センター	練馬光が丘病院	聖マリアンナ医科大学病院	東京北医療センター
必修科目	内科	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	呼吸器内科	○	○	○		○	○		○	○		○	○	○	○	○
	内分泌・代謝内科	○	○			○			○	○	○	○	○	○	○	
	リウマチ・膠原病内科	○				○			○	○			○		○	
	循環器内科	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	腎臓内科	○	○			○	○		○	○			○	○	○	○
	消化器内科	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	血液内科								○	○	○		○		○	○
	感染症内科	○	○										○			
	総合診療科					○	○							○		○
	神経内科					○	○			○	○	○	○		○	
	腫瘍内科														○	
	胃腸科						○									
	生活習慣病						○									
	糖尿病	○	○				○		○							
	脳卒中センター															
	外科	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	心臓血管外科	○	○			○				○	○		○	○	○	
	呼吸器外科					○	○	○	○	○		○	○		○	
	消化器外科	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	乳腺内分泌外科(乳腺外科)	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	胸部外科					○										
	小児外科									○					○	
	整形外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	形成外科	○		○	○			○	○	○	○	○	○		○	
	脳神経外科							○	○	○	○	○	○	○	○	○
	脊椎外科															
	小児科			○	○		○		○	○			○	○	○	○
	産（科）婦人科						○			○※5	○	○	○	○	○	○
	精神科神経科								○※5		○				○	
	救急部（救命救急センター）												○	○	○	
	集中治療部													○		
	外傷センター															
選択科目	放射線科				○	○	○	○	○※3	○	○		○	○	○	
	婦人科														○	
	新生児科									○			○		○	
	皮膚科									○	○		○	○	○	
	眼科									○	○	○	○	○	○	
	耳鼻咽喉科										○	○	○	○	○	
	泌尿器科	○								○	○	○	○	○	○	
	麻酔科	○								○	○	○	○	○	○	
	緩和ケア内科（緩和医療科）												○			
	検査部															
	病理部（病理診断科）										○	○	○		○	
	国際ヒバクシャ医療センター															
	リハビリテーション科	○														
	脳卒中診療科										○	○				
	脳血管内治療科															
	じん肺															
	禁煙															
	感染制御科(感染制御教育センター)															

※2 10月～3月 ※3 研修期間は1か月のみ ※5 院外研修

■トライアングルコース(長崎大学病院臨床研修プログラムCコース)研修可能な診療科

		○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可	長崎大学病院	長崎みなと メディカルセンター	長崎原爆病院	済生会長崎病院	上戸町病院	長崎医療センター	市立大村市民病院
必修科目	内科				○		○		○
	呼吸器内科		○	○	○	○			
	内分泌・代謝内科		○	○	○	○			
	リウマチ・膠原病内科		○		○				
	循環器内科		○	○	○	○			○
	腎臓内科		○	○		○			○
	消化器内科		○	○	○	○			○
	血液内科		○	○	○				
	感染症内科		○						
	総合診療科		○					△：1年次10月～ 3～6ヶ月間	○
	神経内科		○	○	○				
	腫瘍内科								
	胃腸科								
	生活習慣病				○(内分泌代謝)	○(内分泌代謝)			
	糖尿病			○	○(内分泌代謝)	○(内分泌代謝)			
	脳卒中センター		○						
	外科				○			△：1年次10月～ 3～6ヶ月間	○
	心臓血管外科		○	○					○
	呼吸器外科		○	○	○				
	消化器外科		○	○	○	○			
	乳腺内分泌外科(乳腺外科)		○	○	○				
	胸部外科								
	小児外科		○						
	形成外科		○	○					
	整形外科		○	○	○	○	○		○
	脳神経外科		○	○		○			
	脊椎外科								
	小児科		○	○		○			
	精神科神経科		○						
	産(科)婦人科		○	○	○(婦人科のみ)	○(婦人科のみ)			
	救急部(救命救急センター)		○			○		△：1年次10月～ 3～6ヶ月間	○
	集中治療部		○						
	外傷センター		○						
選択科目	皮膚科		○	○	○				○
	眼科		○	○	○				
	耳鼻咽喉科		○	○	○	○			○
	放射線科		○	○	○	○			
	泌尿器科		○	○	○				○
	麻酔科		○	○	○	○		△：2年次2～6か月間	○
	緩和ケア内科				○				
	検査部		○						
	臨床検査科								
	病理部(病理診断科)		○	○	○				
	国際ヒバクシャ医療センター								
	リハビリテーション科		○				○		
	脳卒中診療科					○			
	脳血管内治療科					○			
	じん肺								
	禁煙								
	感染制御科(感染制御教育センター)		○						

※選択する施設の基幹型研修と重複しないよう、事前に調整が必要です。

		○：通年を通じて可 △：指定期間のみ可	諫早総合病院	長崎県島原病院	佐世保市総合医療センター	佐世保中央病院	佐世保共済病院	長崎労災病院	長崎県五島中央病院	長崎県上五島病院	光晴会病院	虹が丘病院	長崎記念病院
必修科目	内科	△：4月～	△：10月～3月	○			△	○	○	○	○	○	○
	呼吸器内科	△：4月～	△：10月～3月	○	○			○	○		○	○	○
	内分泌・代謝内科	△：4月～		○	○						○	○	
	リウマチ・膠原病内科	△：4月～		○	○						○		
	循環器内科	△：4月～	△：10月～3月	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	腎臓内科	△：4月～		○	○	○			○		○	○	
	消化器内科	△：4月～	△：10月～3月	○	○			○	○		○	○	○
	血液内科	△：4月～	△：10月～3月	○					○				
	感染症内科							○			○	○	
	総合診療科							○					
	神経内科	△：4月～		○	○								
	腫瘍内科	△：4月～					○						
	胃腸科			○									
	生活習慣病			○									
	糖尿病	△：4月～		○	○						○	○	
	脳卒中センター							○					
	外科	△：4月～	○：できれば2年次	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	心臓血管外科			○	○						○	○	
	呼吸器外科	△：4月～		○	○								
	消化器外科	△：4月～		○	○			○			○	○	○
	乳腺内分泌外科(乳腺外科)	△：4月～		○	○			○			○		
	胸部外科				○								
	小児外科												
	形成外科			○				○			○		○
	整形外科	△：4月～	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
	脳神経外科		○：できれば2年次	○	○			○					
	脊椎外科				○			○					
	小児科	△：4月～	△：10月～3月	○	○	○	○		○				○
	精神科神経科			○(脳神経内科)					○				
	産(科)婦人科	△：4月～		○			○		○				
	救急部(救命救急センター)	△：4月～		○	○								
	集中治療部												
	外傷センター												
選択科目	皮膚科	△：4月～		○	○								
	眼科			○					○				
	耳鼻咽喉科	△：4月～		○	○								
	放射線科	△：4月～	○	○	○				○				○
	泌尿器科	△：4月～	○	○	○				○		○		○
	麻酔科	△：4月～	○	○	○	○	○	○			○		○
	緩和ケア内科												
	検査部				○								
	臨床検査科				○								
	病理部(病理診断科)			○	○								
	国際ヒバクシャ医療センター												
	リハビリテーション科							○			○		
	脳卒中診療科		○：できれば2年次	○	○(脳外科)			○					
	脳血管内治療科		○：できれば2年次	○	○(脳外科)			○					
	じん肺												
	禁煙	△：4月～											
	感染制御科(感染制御教育センター)												

2023年度長崎大学病院初期研修プログラムスケジュール

※プログラムについては変更になる場合があります。

■募集定員55名

▼ 基本プログラム（定員51人）

	研修1年目	研修2年目
Aコース	長崎大学病院	研修協力病院（※）
	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(48週)	
Bコース	長崎大学病院	
	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(48週)	
Cコース ^{注3} (トライアングルコース)	長崎大学病院 + 新・鳴滝塾構成病院 ^{注4}	
	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、小児科(4週)、産婦人科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(48週)	

▼ 周産期重点プログラム（定員4人）

	研修1年目	研修2年目
Aコース	長崎大学病院	研修協力病院（※）
	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(44週) 小児科(8週) 及び産婦人科(4週) または 小児科(4週) 及び産婦人科(8週)	
Bコース	長崎大学病院	
	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(44週) 小児科(8週) 及び産婦人科(4週) または 小児科(4週) 及び産婦人科(8週)	
Cコース ^{注3} (トライアングルコース)	長崎大学病院 + 新・鳴滝塾構成病院 ^{注4}	
	内科(24週)、救急(12週) ^{注1} 、地域医療(4週)、外科(4週)、精神科(4週)、一般外来(4週) ^{注2} 、選択科(44週) 小児科(8週) 及び産婦人科(4週) または 小児科(4週) 及び産婦人科(8週)	

※アカデミック(大学院進学)コース(NU-CLEAR コース)
長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸町病院等の長崎市内の協力病院に限る。

注1：4週を上限として、麻酔科の研修期間を救急の研修期間とすることができる。

注2：一般外来は並行研修可能。

注3：長崎大学病院で地域研修1か月を含む12か月以上研修し、残りを本院以外の研修可能な施設及び地域研修施設（約60施設）から2病院を選択し研修する。

注4：研修可能な施設についてはP9を参照。

※研修協力病院
長崎みなとメディカルセンター、佐世保市総合医療センター、日本赤十字社長崎原爆病院、上戸町病院、諫早総合病院、白十字会佐世保中央病院、大分県立病院、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、国立病院機構長崎医療センター、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州総合病院、五島中央病院、特定医療法人光晴会病院、医療法人厚生会虹が丘病院、社会医療法人長崎記念病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川棚医療センター、長崎労災病院、周南記念病院、練馬光が丘病院、聖マリアンナ医科大学病院、東京北医療センター、佐世保共済病院、福岡青洲会病院

2023年度募集定員数(予定)

※プログラム・定員数の確定は6月頃の予定。新・鳴滝塾ホームページで順次公開します。

基幹研修病院	プログラム	コース	研修 1 年目→ 2 年目	たすきがけ先研修病院	たすきがけ先別内訳	募集定員
長崎大学病院	基本プログラム	A コース	長崎大学病院 →外病院	長崎みなとメディカルセンター	8	51
				日本赤十字社長崎原爆病院	7	
				諫早総合病院	5	
				長崎医療センター	3	
				佐世保市総合医療センター	8	
				済生会長崎病院	4	
				白十字会佐世保中央病院	3	
				長崎県島原病院	1	
				長崎県五島中央病院	2	
				大村市民病院	1	
				佐世保共済病院	1	
				長崎県上五島病院		
				上戸町病院	1	
				嬉野医療センター	2	
				福岡青洲会病院	3	
				北九州総合病院		
				北九州市立八幡病院		
				大分県立病院		
				浜松医療センター		
				東京北医療センター	2	
				練馬光ヶ丘病院		
		B コース	長崎大学病院 →長崎大学病院			
		C コース	トライアングル	大学病院で最低12ヶ月 県内の研修病院、及び地域研修施設から最大3つの施設を 1～6ヶ月の期間でローテート可		
	周産期重点プログラム			たすきがけ病院は個別交渉	4	4
長崎みなとメディカルセンター	卒後臨床研修プログラム		長崎みなとメディカルセンター		8	10
		逆たすき	長崎みなとメディカルセンター/長崎大学病院	長崎大学病院	2	
日本赤十字社長崎原爆病院	卒後臨床研修プログラム		長崎原爆病院		6	6
		逆たすきプログラム	逆たすき 長崎原爆病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	0	
諫早総合病院	初期臨床研修プログラム		諫早総合病院		3	5
		逆たすき	諫早総合病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	2	
長崎医療センター	プライマリケア能力養成プログラム		長崎医療センター		15	19
		逆たすき	長崎医療センター/長崎大学病院	長崎大学病院	(2)	
		周産期研修プログラム	長崎医療センター	長崎大学病院	4	
佐世保市総合医療センター	初期臨床研修プログラム		佐世保市総合医療センター		10	14
		逆たすき	佐世保市総合医療センター/長崎大学病院	長崎大学病院	4	
済生会長崎病院	卒後臨床研修プログラム		済生会長崎病院		2	4
		逆たすき	済生会長崎病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	2	
佐世保中央病院	初期臨床研修プログラム		佐世保中央病院		4	6
		逆たすき	佐世保中央病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	2	
長崎県島原病院	初期臨床研修プログラム		長崎県島原病院		3	4
		逆たすきプログラム	逆たすき 長崎県島原病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院	1	
長崎県五島中央病院	初期臨床研修プログラム		長崎県五島中央病院		2	3
		逆たすき	長崎県五島中央病院/長崎大学病院	長崎大学病院	1	
上戸町病院	初期臨床研修プログラム		上戸町病院			4
		逆たすき	上戸町病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院		
佐世保共済病院	初期臨床研修プログラム		佐世保共済病院			2
		逆たすき	佐世保共済病院 / 長崎大学病院	長崎大学病院		
長崎県上五島病院	卒後臨床研修プログラム		上五島病院 / 長崎医療センター	長崎医療センター		3
長崎県対馬病院	卒後臨床研修プログラム		対馬病院 / 長崎医療センター	長崎医療センター		3
長崎県全体						138

お問い合わせ先一覧

1長崎大学病院	医療教育開発センター	095-819-7874
	http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/	
2長崎みなとメディカルセンター	教育研修センター	095-822-3251
	http://shibyo.nmh.jp/	
3日本赤十字社長崎原爆病院	総務課	095-847-1511
	http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/	
4済生会長崎病院	臨床研修教育センター	095-826-9236
	http://www.nsaisei.or.jp/	
5上戸町病院	臨床研修担当	095-879-0705
	http://www.kenyukai.or.jp/	
6諫早総合病院	臨床研修担当	0957-22-1380
	https://isahaya.jcho.go.jp/	
7市立大村市民病院	総務課	0957-52-2161
	https://omura.jadecom.or.jp/	
8長崎県島原病院	総務課	0957-63-1145
	https://shimabarabyoin.jp/	
9国立病院機構長崎医療センター	教育センター初期・後期研修担当	0957-52-3121
	https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/	
10佐世保市総合医療センター	総務課	0956-24-1515
	http://www.hospital.sasebo.nagasaki.jp/	
11佐世保中央病院	医師臨床研修担当	0956-33-7151
	http://www.hakujyujikai.or.jp/chuo/	
12長崎労災病院	総務課	0956-49-2191
	http://nagasaki.h.johas.go.jp/	
13国立病院機構長崎川棚医療センター	管理課	0956-82-3121
	https://nkmc.hosp.go.jp/	
14佐世保共済病院	総務課	0956-22-5136
	http://www.kkr.sasebo.nagasaki.jp/	
15長崎県五島中央病院	総務係	0959-72-3181
	https://resident.gotocyuoh-hospital.jp/	
16長崎県上五島病院	総務係	0959-52-3000
	http://www.kamigoto-hospital.jp/	

17特定医療法人光晴会病院	総務課	095-857-3533
	http://www.kouseikai.org/	
18医療法人厚生会虹が丘病院	総務課	095-856-1112
	http://www.nijigaoka.org	
19社会医療法人長崎記念病院	医局事務	095-871-1515
	http://www.nmhp.or.jp/	
20独立行政法人国立病院機構佐賀病院	管理課	0952-30-7141
	https://saga.hosp.go.jp/	
21国立病院機構嬉野医療センター	管理課	0954-43-1120
	https://ureshino.hosp.go.jp	
22福岡青洲会病院	臨床研修センター	092-939-0010
	http://www.f-seisyukai.jp	
23北九州市立八幡病院	事務局	093-662-6565
	https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/	
24北九州総合病院	臨床研修管理委員会事務局	093-921-0560
	http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_sogo.htm	
25大分県立病院	教育研修センター	097-546-7111
	https://www.oitapref-hosp.jp/	
26山口県立総合医療センター	総務課	0835-22-4411
	http://www.ymghp.jp	
27周南記念病院	総務課	0833-45-3330
	http://shunan-kinen.jp	
28浜松医療センター	医療クラーク課医局クラーク係	053-453-2765
	http://www.hmedc.or.jp	
29練馬光が丘病院	総務課	03-3979-3611
	https://hikarigaoka.jadecom.jp/	
30聖マリアンナ医科大学病院	臨床研修センター	044-977-8111
	http://marianna-residency.com/	
31東京北医療センター	総務課	03-5963-3311
	http://www.tokyokita-jadecom.jp	